

# 富里市総合計画策定基礎調査

市民意識調査結果

平成21年3月

富里市

## 目次

1. 市民意識調査の概要	1
2. 調査結果の概要	4
3. 項目別の集計結果	9
【富里市の住みやすさについて】	9
【富里市への愛着や誇り、将来イメージについて】	13
【生活環境に対する満足度と期待度について】	16
【協働のまちづくりについて】	22
【行政情報や要望について】	31
【生活圏と移動手段について】	34
【高齢期の生活について】	46
【若い世代の定住と子育てについて】	49
【生涯学習・国際化・男女共同参画について】	52
【富里市の発展の方向について】	55
【あなたご自身のことについて】	58
4. 主要項目に関する地区別傾向の分析	62
5. 主要項目に関する年齢階層別傾向の分析	70
6. 富里市のまちづくりに対する意見（自由記入欄）	75
参考．調査票	78

# 1. 市民意識調査の概要

## 1-1 調査目的

本調査は、富里市総合計画の策定にあたり、市民の意見を把握するために行った。

## 1-2 調査対象・抽出方法

市内在住の18歳以上の市民5,000人を対象とし、住民基本台帳より、無作為に抽出した。

## 1-3 調査内容

設問は、「住みやすさ」、「愛着や誇り、将来イメージ」、「生活環境に対する満足度と期待度」、「協働のまちづくり」、「行政情報や要望」、「生活圈と移動手段」、「高齢期の生活」、「若い世代の定住と子育て」、「生涯学習・国際化・男女共同参画」、「市の発展方向」、「ご自身のこと」についての計11項目42問を設けた。

## 1-4 調査方法、期間

調査方法は、郵送による調査票の発送・回収とした。調査期間は、平成20年11月17日から12月12日までとした。

## 1-5 発送状況、回収結果

有効回収票数は1,988票で、有効発送数4,977票に対する回収率は39.9%である。

発送状況	発送総数 = 5,000票 あて先不明等 = 23票 有効発送数 = 4,977票 (A)
回収結果	回収票数 = 1,995票 無効(白票) = 7票 有効回収票数 = 1,988票 (B)
回収率 (B / A)	39.9%

回答者の年齢構成は、人口構成に比べ、55歳～69歳の回答者がやや多くなっている。

年齢区分	平成20年		今回アンケート結果	
	計	構成比	計	構成比
0～19	9,224	18.4%	-	-
20～24	3,571	7.1%	117	5.9
25～29	3,505	7.0%	117	5.9
30～34	3,730	7.5%	166	8.4
35～39	3,671	7.3%	161	8.1
40～44	2,851	5.7%	123	6.2
45～49	2,947	5.9%	122	6.1
50～54	3,480	7.0%	173	8.7
55～59	4,888	9.8%	256	12.9
60～64	4,095	8.2%	259	13.0
65～69	2,962	5.9%	227	11.4
70～74	1,929	3.9%	107	5.4
75歳以上	3,131	6.3%	121	6.1
不明	0	0.0%	39	2.0
全体	49,984	-	1,988	100.0

資料：住民基本台帳（平成20年9月30日現在）

## 1-6 回答者の属性

- ・回答者の属性は下記の通り。

表 性別

区分	回答数(人)	構成比(%)
男	845	42.5
女	1,081	54.4
不明	62	3.1
全体	1,988	100.0

表 年齢

区分	回答数(人)	構成比(%)
18～24歳	117	5.9
25～29歳	117	5.9
30～34歳	166	8.3
35～39歳	161	8.1
40～44歳	123	6.2
45～49歳	122	6.1
50～54歳	173	8.7
55～59歳	256	12.9
60～64歳	259	13.0
65～69歳	227	11.4
70～74歳	107	5.4
75歳以上	121	6.1
不明	39	2.0
全体	1,988	100.0

表 居住年数

区分	回答数(人)	構成比(%)
2年未満	99	5.0
2～5年	121	6.1
6～10年	187	9.4
11～20年	469	23.6
21～30年	621	31.2
30年以上	451	22.7
不明	40	2.0
全体	1,988	100.0

表 職業

区分	回答数(人)	構成比(%)
農業	103	5.2
商店・工場・サービス業などの自営業	95	4.8
会社または団体の役員	68	3.4
医師・弁護士などの自由業	5	0.3
会社・商店・工場・サービス業などの勤め人	567	28.5
官公庁・学校などの公務員	68	3.4
パート・内職などの臨時的な仕事	278	14.0
主婦	406	20.4
学生	40	2.0
無職	265	13.3
その他	48	2.4
不明	45	2.3
全体	1,988	100.0

表 同居家族別

区分	回答数(人)	回答率(%)
単身	140	7.0
配偶者	1,362	68.5
小学校未就学の子	209	10.5
小・中学校の子	260	13.1
高校・大学・短大などの子	191	9.6
上記の3・4・5以外の子	433	21.8
子の配偶者	126	6.3
孫やひ孫	97	4.9
65歳未満の親や祖父母	205	10.3
65歳以上の親や祖父母	301	15.1
その他	92	4.6
不明	63	3.2
全体	1,988	-

表 住居所有形態別

区分	回答数(人)	構成比(%)
持ち家・分譲マンション	1,738	87.4
借家・アパート・賃貸マンション	182	9.2
社宅・寮	25	1.3
その他	11	0.5
不明	32	1.6
全体	1,988	100.0

表 居住小学校区別

区分	回答数(人)	構成比(%)
富里小学校区	345	17.3
富里第一小学校区	204	10.3
富里南小学校区	370	18.6
浩養小学校区	70	3.5
洗心小学校区	36	1.8
日吉台小学校区	474	23.8
根木名小学校区	226	11.4
七栄小学校区	200	10.1
不明	63	3.2
全体	1,988	100.0

表 居住地別

区分	回答数(人)	構成比(%)
市街化区域	786	39.5
市街化調整区域	862	43.4
不明	340	17.1
全体	1,988	100.0

表 分譲地、既存集落等別

区分	回答数(人)	構成比(%)
市街化調整区域の住宅開発地、分譲地	270	31.3
市街化調整区域の既存集落地	241	28.0
市街化調整区域のその他の地域	75	8.7
不明	276	32.0
全体	862	100.0

## 2. 調査結果の概要

### 2-1 富里市の住みやすさについて（問1～4）

市の住みやすさについて、「住みやすい」と感じている人が64.2%を占め、「これからも住んでいたい」と感じている人が67.8%を占めています。一方で「住みにくい」と感じている人が30.3%、「移転したい」との回答が23.7%存在しています。（1/4～1/3が否定的）

住み続けたい理由としては、「持ち家だから」が53.3%と突出し、次いで「住みなれている」が35.1%、「緑や自然が多い」が25.1%で多くなっています。

一方、移転したい理由としては、「通勤・通学に不便」が35.5%、「医療福祉が不十分」が27.0%、「買物に不便」が25.9%と多くなっています。（都市機能不便がその理由の中心）

### 2-2 富里市への愛着や誇り、将来イメージについて（問5～7）

市を「自分のまち」としての愛着、魅力を感じている人が51.7%で、愛着、魅力を感じていない人も41.4%存在しています。（愛着は半分）

市で誇れるものは、「スイカ」「成田空港」「緑が多い、自然が豊か」が多くなっています。

市の将来イメージは、「緑豊かな」が35.1%、「のんびりした」が26.4%、「素朴な」が21.3%と多くなっています。（農村的なイメージが中心）

## 2-3 生活環境に対する満足度と期待度について（問 8）

満足度（下図横軸での比較）

満足度が高い分野

- ：「生涯学習」「自然環境」への満足度が最も高くなっています。
- ：次いで「ごみ処理・リサイクル」「農業振興」「歴史文化」「健康づくり」「コミュニティの形成」「スポーツ・レクリエーション活動」への満足度が比較的高くなっています。

満足度が低い分野

- ：「公共交通」への満足度が最も低くなっています。
- ：次いで「生活道路整備」「市街地整備」「雇用就業」「医療・救急」「社会保障」への満足度が比較的低くなっています。

重要度（下図縦軸での比較）

重要度が高い分野

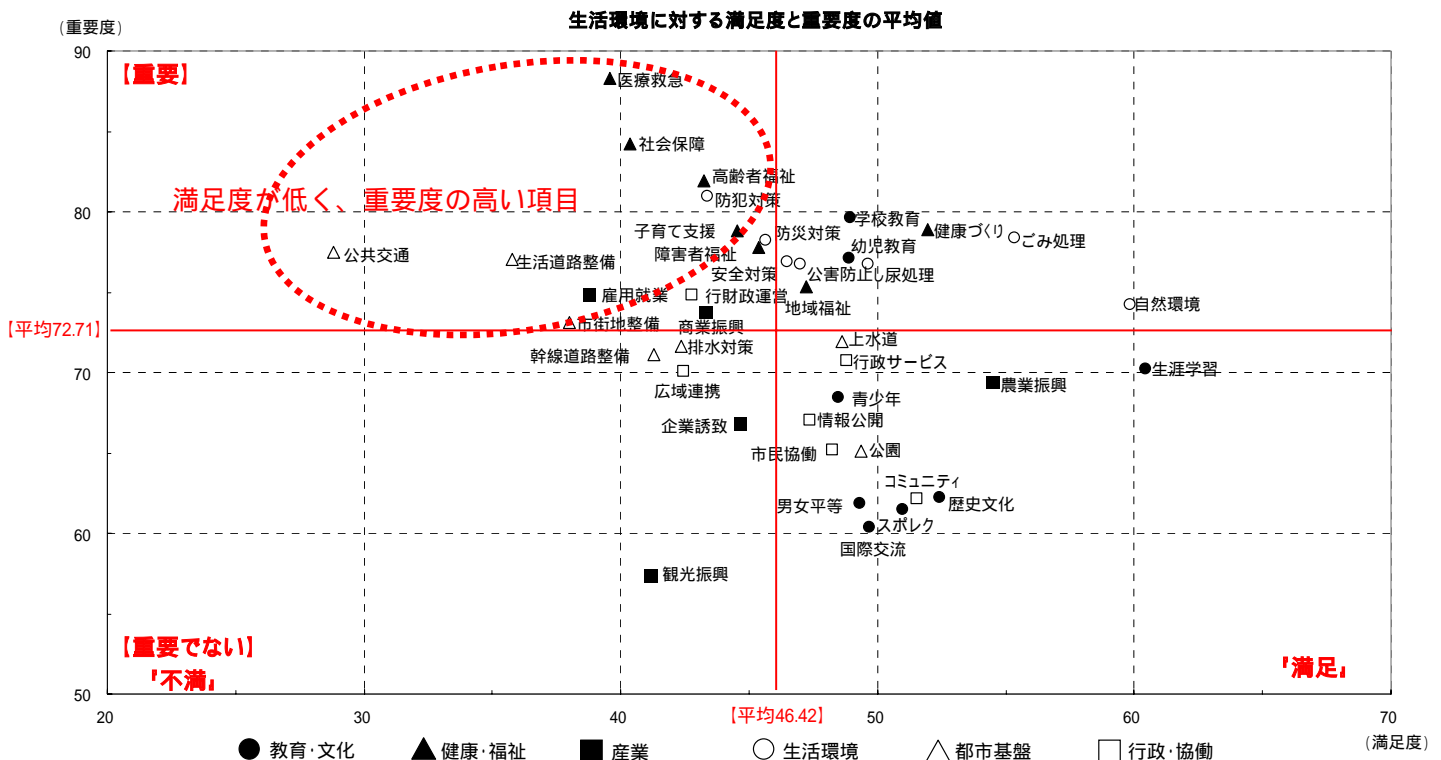
- ：「医療・救急」「社会保障」への重要度が最も高くなっています。
- ：次いで「高齢者福祉」「防犯対策」「学校教育」「健康づくり」「子育て支援」への重要度が比較的高くなっています。

重要度が低い分野

- ：「観光振興」への重要度が最も低くなっています。
- ：次いで「国際交流」「スポーツ・レクリエーション活動」「男女平等」「コミュニティの形成」「歴史文化」への重要度が比較的低くなっています。

満足度×重要度

満足度が低く、重要度が高い項目の施策優先度が高いとみれば、「公共交通」「生活道路整備」「医療・救急」「社会保障」「高齢者福祉」「防犯対策」「子育て支援」「雇用就業」などが該当します。



「満足」を 100 点、「やや満足」を 75 点、「どちらともいえない」を 50 点、「やや不満」を 25 点、「不満」を 0 点とした場合の評価平均点数。中間値は 50 点。  
重要度も同様。

満足度の前回（平成 11 年）・前々回調査（平成 6 年）との比較（共通項目のみで比較）  
上位、下位の傾向

：最上位「自然環境の保全」と最下位「公共交通の便利さ」は変化しておらず、上位 5 位、  
上位 5 位も順位は異なるものの大きな変化はありません。

前回から満足度が上昇した分野

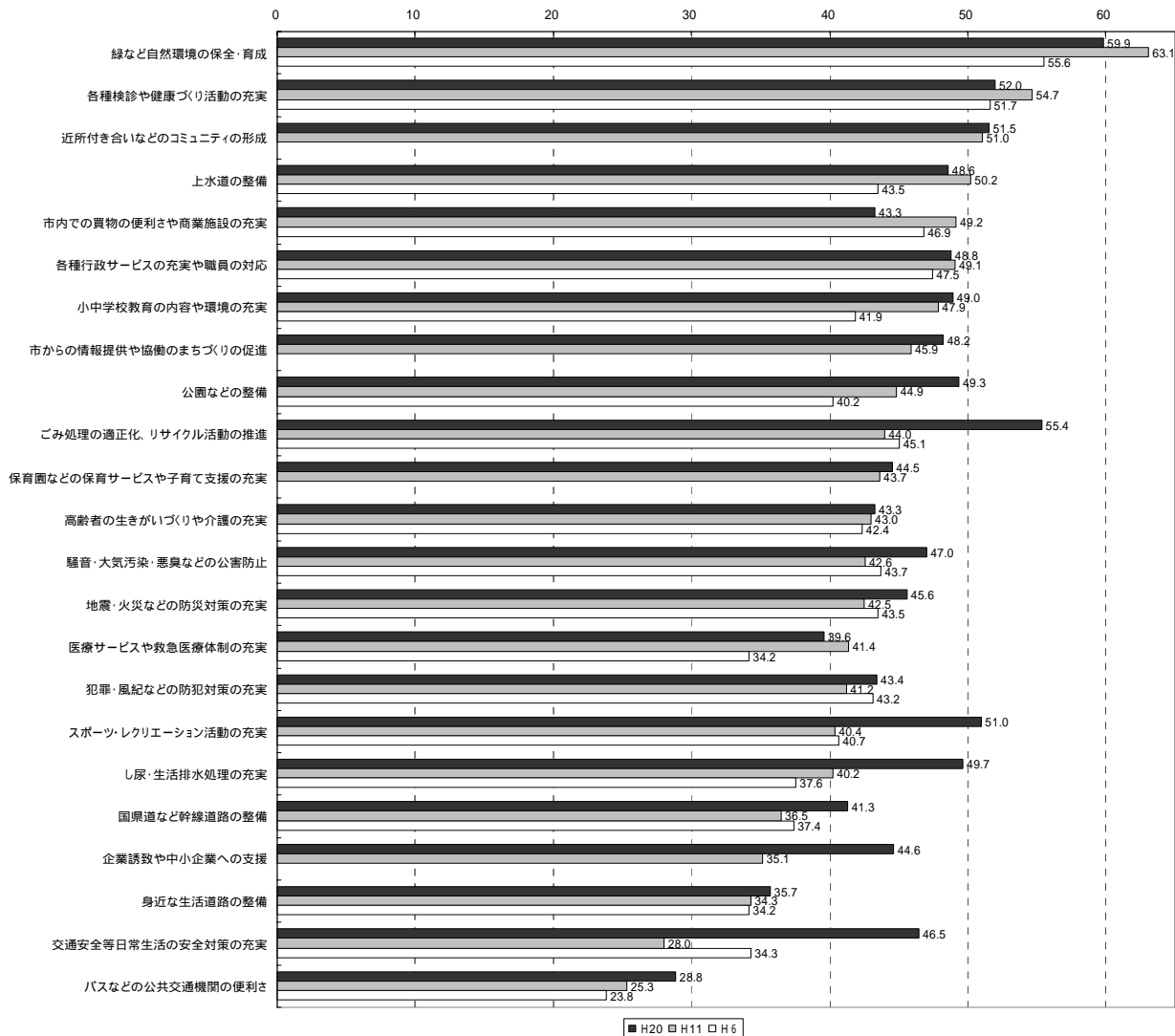
：「ごみ処理・リサイクル」「スポーツ・レクリエーション活動」「し尿・生活排水処理」「企業誘致・中  
小企業支援」「日常の安全対策」などで満足度が上昇しています。

満足度が下降した分野

：「市内での買物の便利さ」について満足度が減少しています。他多少の減少はありますが  
が、満足度が大きく減少した項目はありません。

	平成 6 年		平成 11 年		今回（平成 20 年）		
	項目	得点	項目	得点	項目	得点	
上位	1	緑など自然環境の保全・育成	55.6	緑など自然環境の保全・育成	63.1	緑など自然環境の保全・育成	59.9
	2	各種検診や健康づくり活動の充実	51.7	各種検診や健康づくり活動の充実	54.7	ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進	55.4
	3	各種行政サービスの充実や職員の対応	47.5	近所付き合いなどのコミュニティの形成	51.0	各種検診や健康づくり活動の充実	52.0
	4	市内での買物の便利さや商業施設の充実	46.9	上水道の整備	50.2	近所付き合いなどのコミュニティの形成	51.5
	5	ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進	45.1	市内での買物の便利さや商業施設の充実	49.2	スポーツ・レクリエーション活動の充実	51.0
下位	1	バスなどの公共交通機関の便利さ	23.8	バスなどの公共交通機関の便利さ	25.3	バスなどの公共交通機関の便利さ	28.8
	2	医療サービスや救急医療体制の充実	34.2	交通安全等日常生活の安全対策の充実	28.0	身近な生活道路の整備	35.7
	3	身近な生活道路の整備	34.2	身近な生活道路の整備	34.3	医療サービスや救急医療体制の充実	39.6
	4	交通安全等日常生活の安全対策の充実	34.3	企業誘致や中小企業への支援	35.1	国道道など幹線道路の整備	41.3
	5	国道道など幹線道路の整備	37.4	国道道など幹線道路の整備	36.5	高齢者の生きがいづくりや介護の充実	43.3

「満足(非常に満足)」を 100 点、「やや満足」を 75 点、「どちらともいえない(普通)」を 50 点、「やや不満」  
を 25 点、「不満(非常に不満)」を 0 点とした場合の評価平均点数。





## 2-4 協働のまちづくりについて（問9～13）

「協働」を知らない、ほとんど見聞きしない人が80%を超えています。（浸透していない）

協働への期待は、「意見の反映」が39.3%と最も多く、次いで「交流の場や人の輪」「情報が得られること」が多くなっています。（まちづくりへの意見反映と交流の拡大を期待）

協働の分野は、「福祉・保健・健康」が59.5%で突出しています。次いで「防災・防犯分野」が25.1%となっています。（健康福祉分野での取組みが望まれている）

協働に必要な取組みは、「行政方針の情報公開」が29.7%で最も多く、次いで「市民参加の機会充実」「市民等によるまちづくりへの行政支援」が多くなっています。（先ず情報公開を）

現状での参加状況は、「区・自治会等」が29.5%で最も多くなっています。今後参加したい活動は、「スポレク活動」が38.5%で最も多く、次いで「趣味の活動」「地域活動」が多くなっています。（生涯学習、生涯スポーツ活動への参加意向が高い）

## 2-5 行政情報や要望について（問14～16）

行政情報入手手段は、「広報とみさと」が66.7%で突出しています。（広報が媒体の中心）

欲しい情報は、「医療・健康や福祉」が47.9%、「税金や年金」が31.5%で突出しています。

要望の伝達経路は、「区・自治会などの役員を通じて」が15.3%で最も多くなっています。但し、「特に伝えない」が50.3%で過半数を占めています。（要望を伝えずが半数）

## 2-6 生活圏と移動手段について（問17～21）

生活圏は、日用品等の買物は市内中心、衣料、家電等の買物や娯楽は成田中心、病院やスポーツ、習い事は市内・成田でという傾向となっています。（富里から成田が生活圏）

：富里市内 = 食料品など日用品

：富里市内・成田市 = 病院・診療所や外食、スポーツ・サークル活動、塾や習い事

：成田市 = 衣料・家電製品・家具、・娯楽

市内での移動手段は、「自動車（自分で運転）」が74.8%と突出しています。（車中心）

さとバスは、現在「全く利用しない」が89.3%と突出しています。今後取組むべきこととしては、「ルートの見直し」「本数増加」「路線バスへの乗り継ぎ利便」が多くなっています。

今後の利用意向は、「高齢期がきたら」が36.2%で最も多くなっています。今後も「利用しない」が18.9%となっています。

（「さとバス」は利用されておらず、今後の高齢者の足として一定程度期待されている）

## 2-7 高齢期の生活について（問22～24）

高齢期の生活では、「趣味や旅行等」が47.8%、「仕事を続ける」が45.6%と突出しています。（仕事を続けるニーズも高い）

高齢期の生活に不安を感じている人が80%を超えています。その要因は「自分自身の医療や介護」が66.8%で最も多く、次いで「経済的なこと」が54.1%で多くなっています。

（自分の医療・介護や経済面に不安を感じている）

## 2-8 若い世代の定住と子育てについて（問25～27）

若い世代の定住方策としては、「働く場を増やす」「移動の利便性を高める」「子育て支援や学校教育の充実」がどれも5割を超えています。（雇用、交通、子育て支援対策が必要）

子育てのしやすさに関しては、「子育てしやすい」が39.7%で、「そう思わない」が32.7%となっています。（子育てのしやすさについては意見が分かれている）

安心して子育てができる環境づくりに関しては、「子育てと仕事の両立できる環境の整備」が42.6%で最も多く、次いで「保育サービスの充実」「保健・医療の充実」が多くなっています。（就業対策と保健・福祉対策が必要）

## 2-9 生涯学習・国際化・男女共同参画について（問28～30）

生涯学習については、「地域と学校の連携」が33.8%で最も多く、次いで「時代に即した教育内容の向上」が32.8%で多くなっています。（教育の中心は学校）

国際化については、「学校教育の中で国際理解・交流を深める」が42.8%で突出しています。（子どもの世代の国際化を求めている）

男女共同参画については、「女性の就業、社会参加を支援する」が29.5%で最も多く、次いで「女性自身が知識や技術などを習得」が26.1%、「固定的な社会通念、慣習、しきたりを改める」が25.7%と多くなっています。（女性の就業支援、技術習得、慣習改善が求められる）

## 2-10 富里市の発展の方向について（問31～33）

市全体の発展方向は、「医療や福祉の充実したまち」が51.8%で突出しており、次いで「都市基盤の整ったまち」が30.3%、「農業が盛んで自然環境に恵まれたまち」が26.5%と多くなっています。（保健福祉、都市基盤の充実、農業・自然環境の保全が求められている）

より住みやすくするために特に力を入れるべきことは、「医療や保健に関する施設やサービスの充実」が44.2%で最も多く、次いで「高齢者や障害者(児)のための福祉対策の充実」が27.8%、「通勤・通学や買い物の便利さ」が26.8%と多くなっています。（地区でも保健福祉の充実、交通利便が求められている）

地区別にみても特に大きな傾向の違いはなく、各地区とも「地域医療や福祉サービス」、「商店や生活利便施設」、「道路などの交通網」「豊かな自然環境」への回答が高くなっています。一方、「レクリエーション」や「賑やかさ」を地区へ求める声は少なくなっています。

表 各地区別の発展方向性への回答（上位1位、2位）

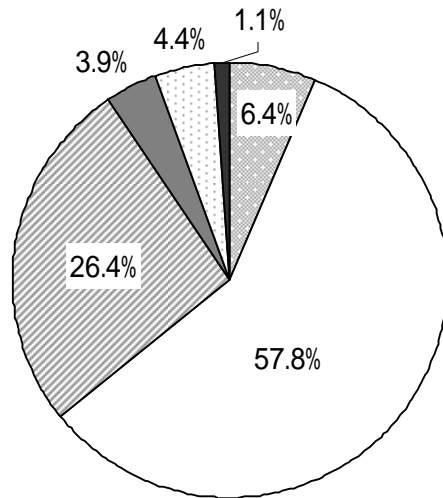
小学校区	一位	二位
富里小学校区	地域医療や福祉サービス	道路などの交通網
富里第一小学校区	地域医療や福祉サービス	豊かな自然環境
富里南小学校区	地域医療や福祉サービス	豊かな自然環境
浩養小学校区	豊かな自然環境	地域医療や福祉サービス
洗心小学校区	道路などの交通網	商店や生活利便施設
日吉台小学校区	地域医療や福祉サービス	商店や生活利便施設
根木名小学校区	地域医療や福祉サービス	豊かな自然環境、道路などの交通網
七栄小学校区	道路などの交通網	地域医療や福祉サービス

### 3. 項目別の集計結果

#### 【富里市の住みやすさについて】

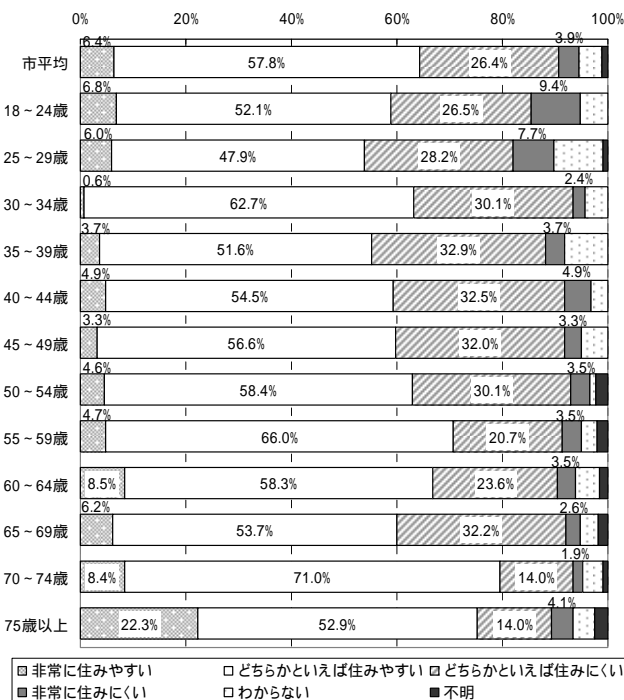
問1 あなたは、富里市を住みやすいところだと思いますか。次の中から1つだけで囲んでください。...(SA)

- ・「どちらかといえば住みやすい」が 57.8% (1,150 人)、「非常に住みやすい」が 6.4% (127 人)で、「住みやすいところだ」と感じている人が 60%を超えている。
- ・年齢別にみると、各年代とも「どちらかといえば住みやすい」が 50~70%程度で、大きな違いはない。
- ・地区別(小学校区別)にみると、各地区とも「どちらかといえば住みやすい」が 50%を超え最も多くなっている。

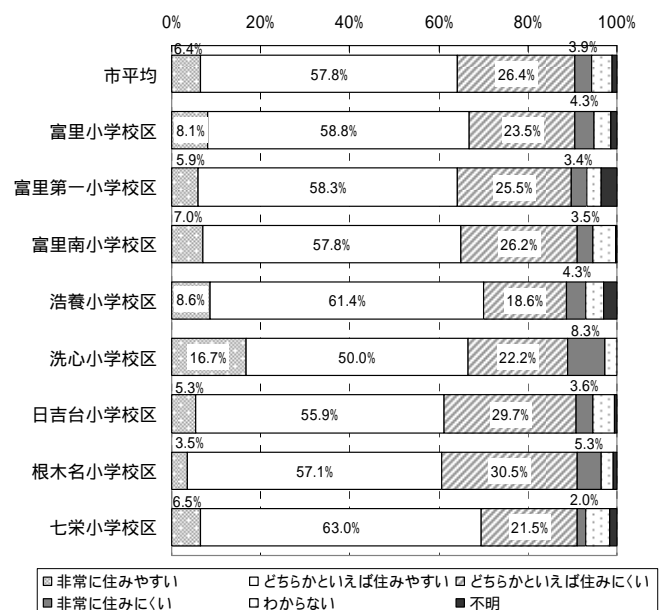


非常に住みやすい
  どちらかといえば住みやすい
  どちらかといえば住みにくい
  非常に住みにくい
  わからない
  不明

#### 【年齢別】



#### 【小学校区別】

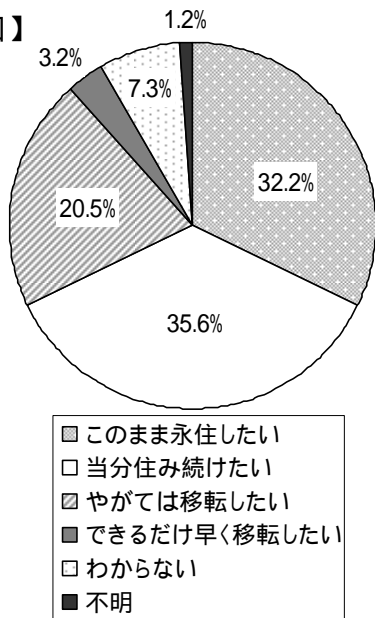


非常に住みやすい
  どちらかといえば住みやすい
  どちらかといえば住みにくい
  非常に住みにくい
  わからない
  不明

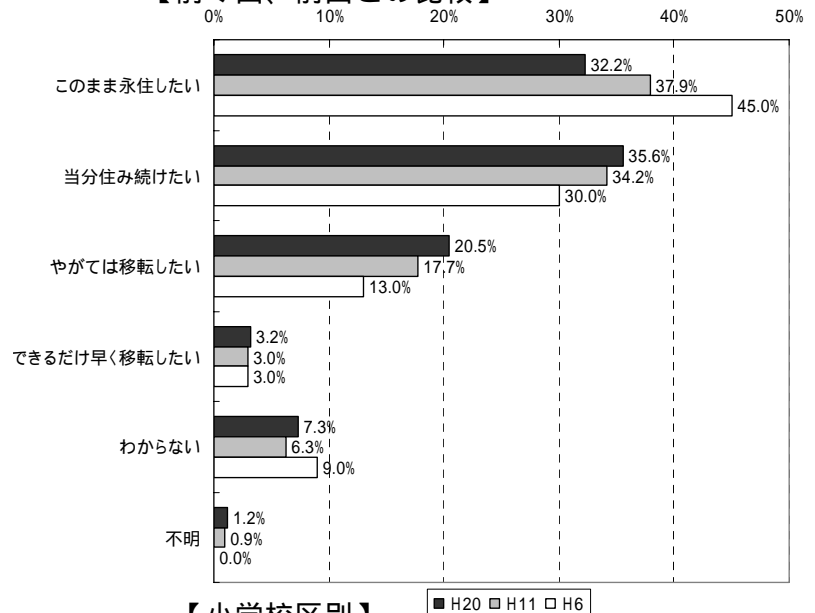
問2 あなたは、これからも富里市に住んでいたいと思いますか。次の中から1つだけ で囲んでください。...(SA)

- ・「当分住み続けたい」が 35.6% (708 人)、「このまま永住したい」が 32.2% (641 人)で、「これからも住んでいたい」と感じている人が 60%を超えている。
- ・今回の調査結果と平成6年、11年の調査結果と比較すると、「このまま永住したい」が 37.9%から 32.2%に減少し、「やがては移転したい」が 17.7%から 20.5%に増加する結果となっている。
- ・年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「このまま永住したい」と回答する割合が高くなっている。一方で10~20歳代では、「やがては移転したい」と回答する割合が3割を超えている。
- ・地区別にみると、浩養小、洗心小学校区では「このまま永住したい」が 50%を超え、永住意向が高くなっている。富里小、富里第一小、富里南小、七栄小学校区は全体の傾向に近く、日吉台小、根木名小学校区では、「このまま永住したい」は 25%程度にとどまっている。

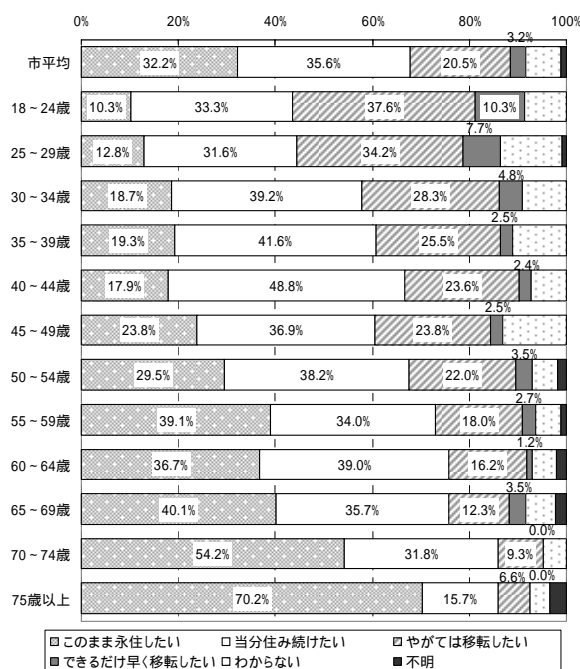
【今回】



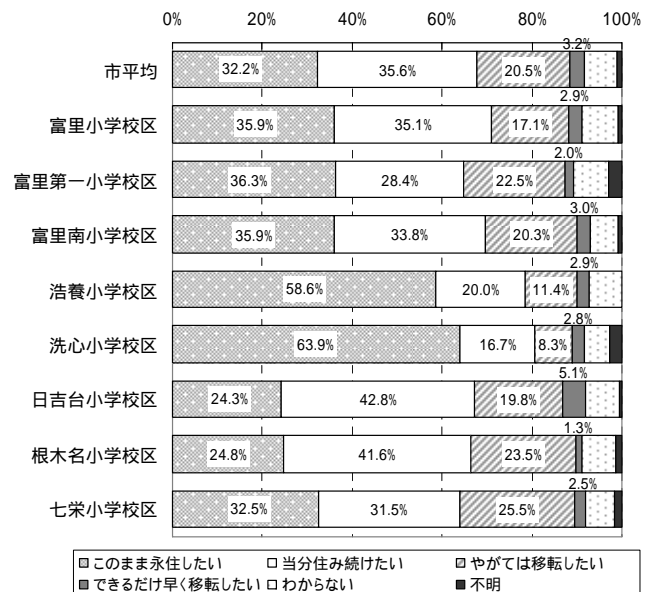
【前々回、前回との比較】



【年齢別】

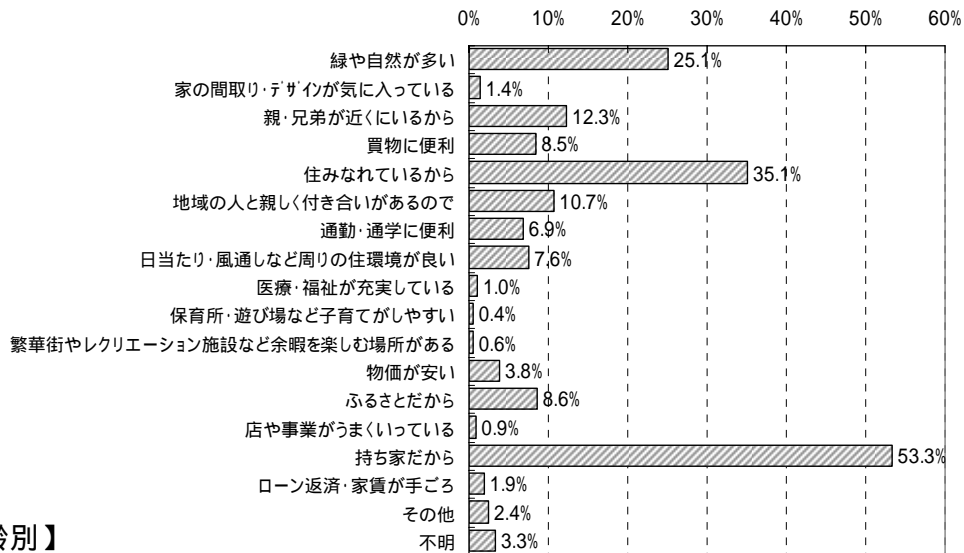


【小学校区別】

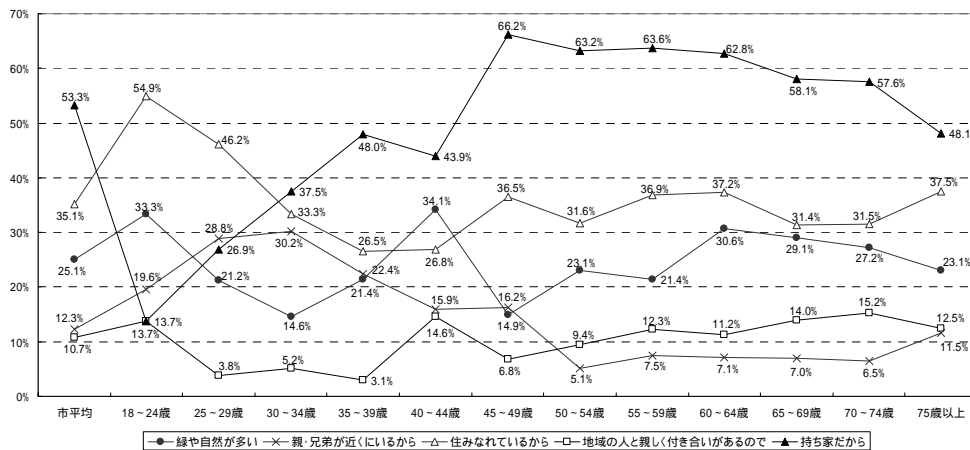


問3 問2で、「1.このまま永住したい」、「2.当分住み続けたい」と答えた方にうかがいます。住み続けたいと思う理由を、次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

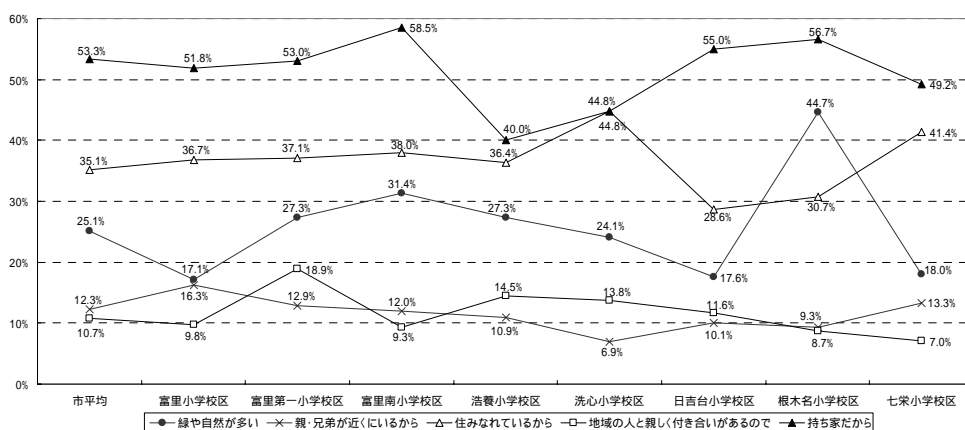
- ・「持ち家だから」が53.3%（719人）で最も多く、次いで「住みなれているから」が35.1%（474人）、「緑や自然が多い」が25.1%（338人）と多くなっている。
- ・年齢別にみると、30歳以上のどの年代も「持ち家だから」が最も多くなっている。18～29歳では、「住みなれているから」が最も多くなっている。
- ・地区別にみると、どの地区も「持ち家だから」が最も多くなっている。洗心小学校区では、「住みなれているから」も「持ち家だから」と同率で最も多くなっている。



【年齢別】



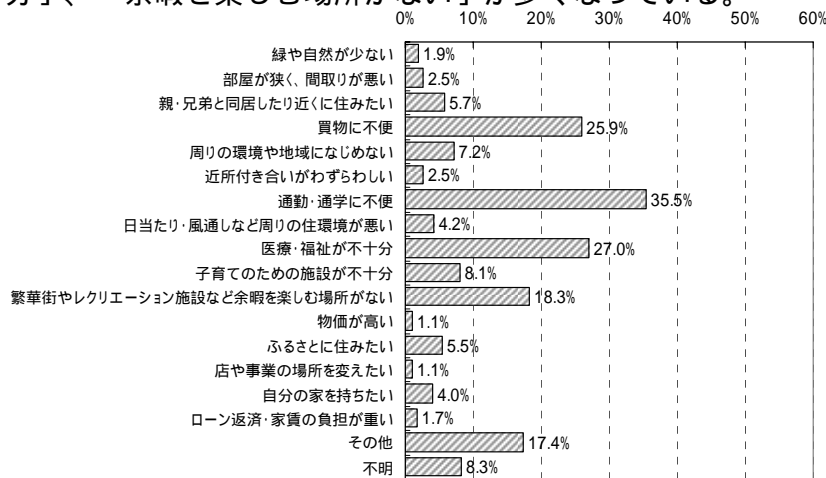
【小学校区別】



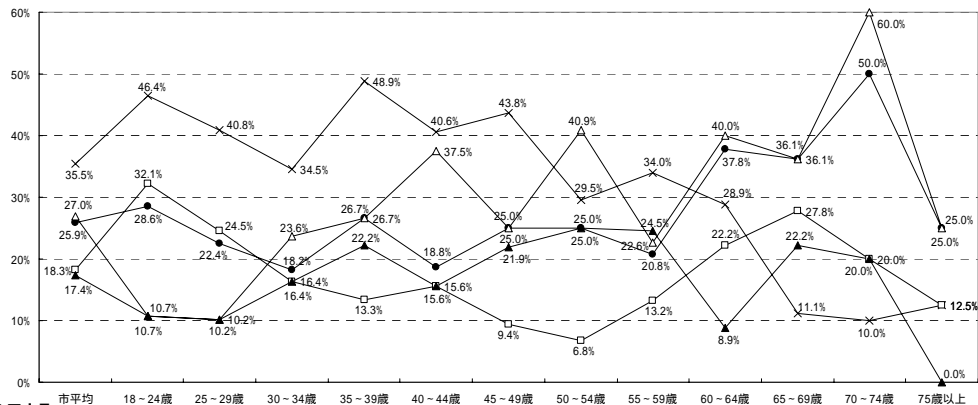
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

問4 問2で、「3. やがては移転したい」、「4. できるだけ早く移転したい」と答えた方にうかがいます。移転したいと思う理由を、次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

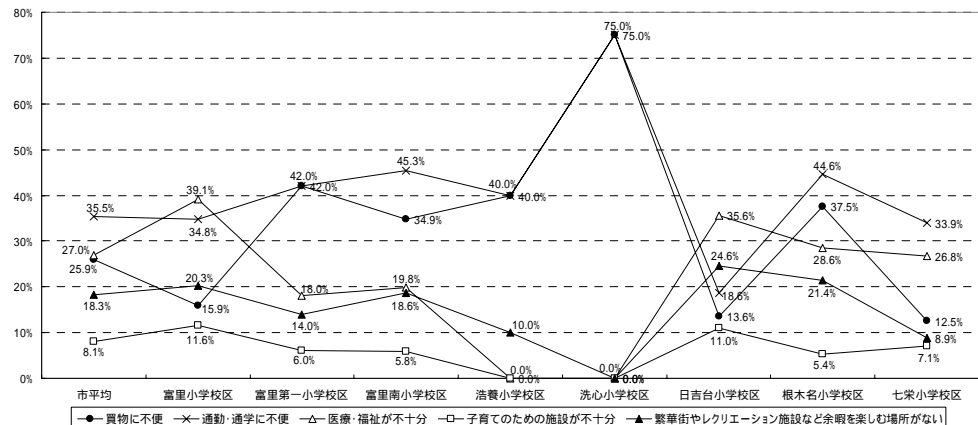
- ・「通勤・通学に不便」が 35.5% (167 人) で最も多く、次いで「医療・福祉が不十分」が 27.0% (127 人)、「買物に不便」が 25.9% (122 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、10～20 歳代の移転したい理由は、「通勤通学不便」「余暇を楽しむ場所がない」が多くなっている。30～50 歳代は、「通勤通学不便」「医療福祉が不十分」「買物不便」、「子育てに不便」が多くなっている。60 歳代以上は、「医療福祉が不十分」「買物不便」が多くなっている。
- ・地区別にみると、富里第一小、富里南小、浩養小、洗心小、根木名小学校区では「通勤通学に不便」、「買い物に不便」が多くなっている。富里小、七栄小学校区では「医療・福祉が不十分」、「通勤・通学に不便」が多くなっている。日吉台小学校区では「医療・福祉が不十分」、「余暇を楽しむ場所がない」が多くなっている。



【年齢別】



【小学校区別】

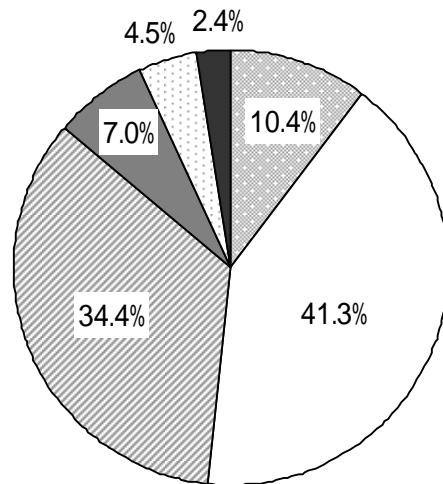


「市平均」の上位5位までの項目を表記。

## 【富里市への愛着や誇り、将来イメージについて】

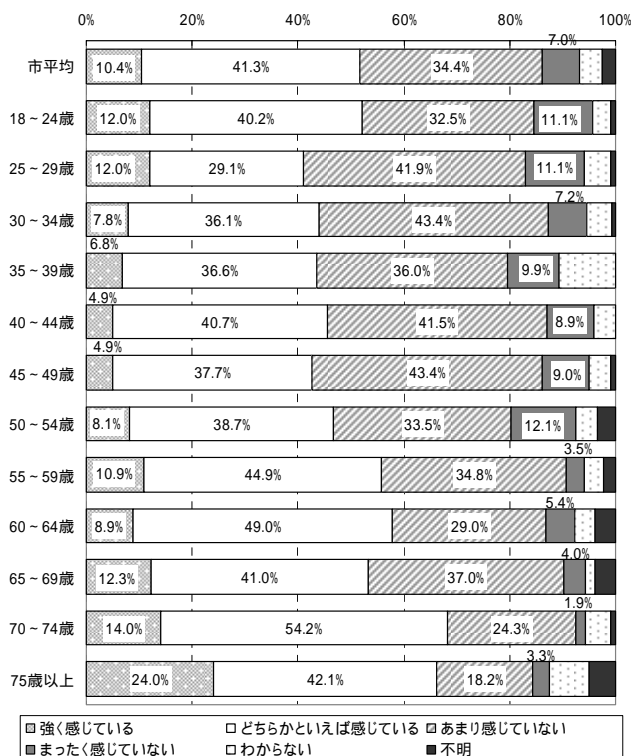
問5 あなたは、富里市に「自分のまち」としての愛着、魅力を感じていますか。次の中から1つだけ で囲んでください。...(S A)

- ・「どちらかといえば感じている」が41.3% (821人)、「強く感じている」が10.4% (206人)で、「自分のまち」としての愛着、魅力を感じている人が50%を超えている。
- ・年齢別にみると、18～24歳、35～39歳、50歳以上で「どちらかといえば感じている」が最も多く、25～34歳、40～49歳で「あまり感じていない」が最も多くなっている。
- ・地区別にみると富里小、富里第一小、富里南小、浩養小、洗心小、根木名小学校区で「どちらかといえば感じている」が最も多く、日吉台小、七栄小学校区で「あまり感じていない」が最も多くなっている。

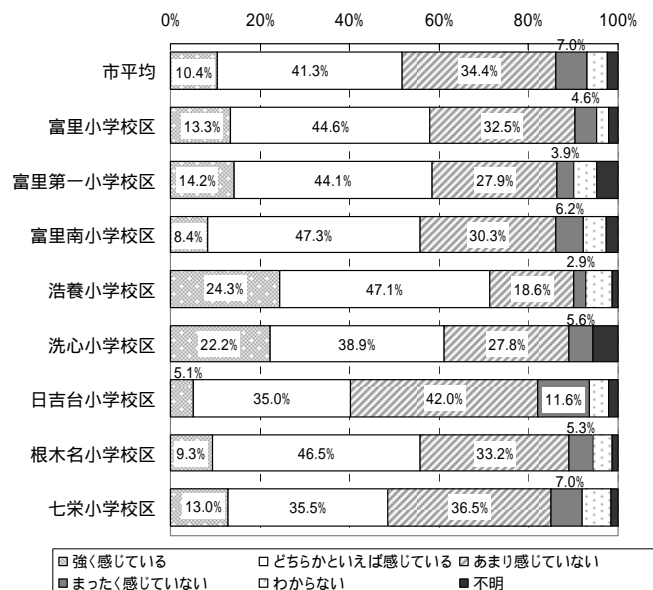


強く感じている       どちらかといえば感じている       あまり感じていない  
 まったく感じていない       わからない       不明

### 【年齢別】



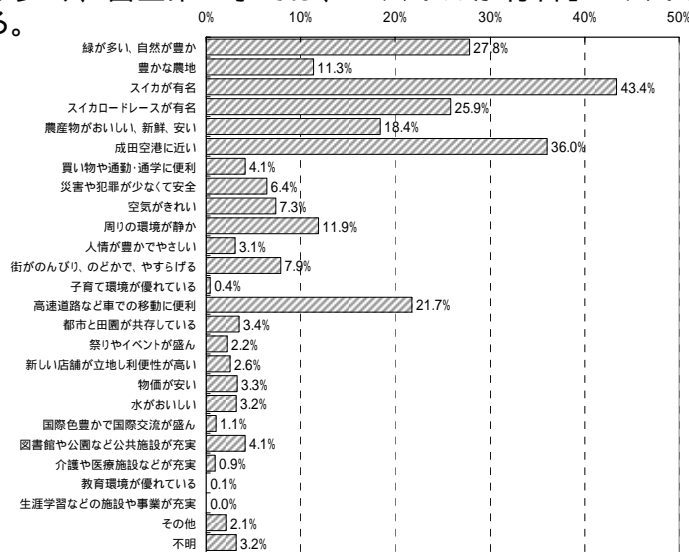
### 【小学校区別】



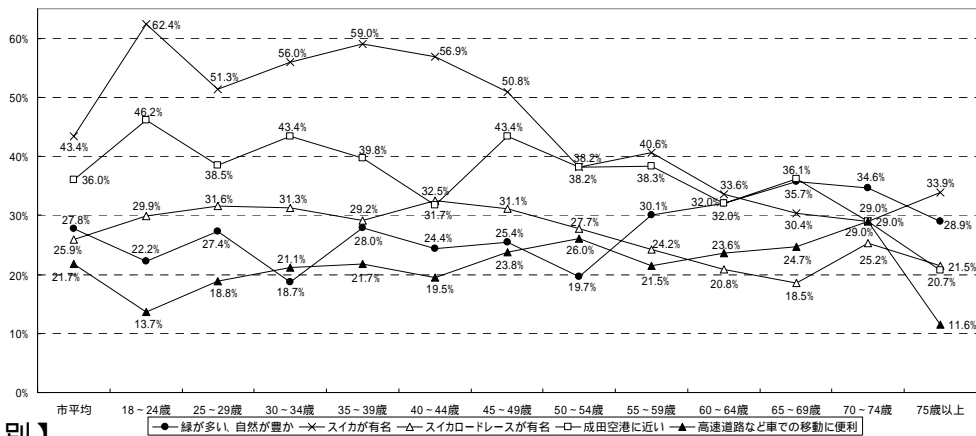
強く感じている       どちらかといえば感じている       あまり感じていない  
 まったく感じていない       わからない       不明

問6 富里市らしいもの、富里市で誇れるものはなんですか。次の中から3つ以内を で囲んでください。...(MA)

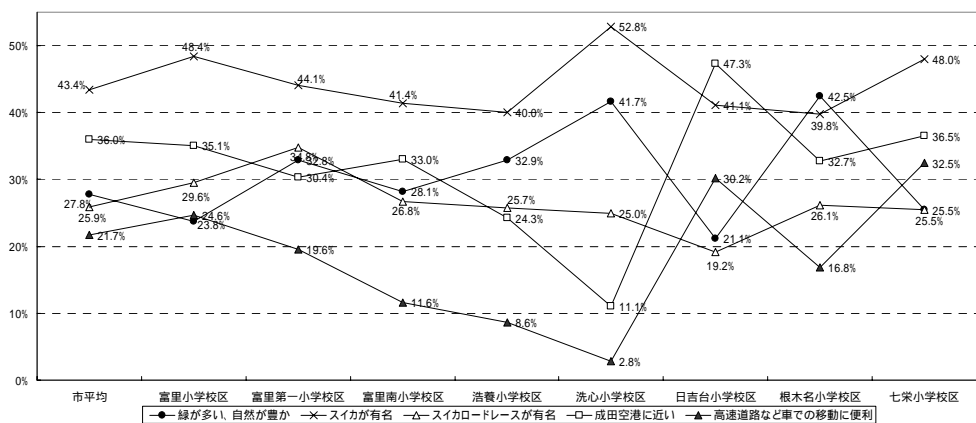
- ・「スイカが有名」が 43.4% (863 人) で最も多く、次いで「成田空港に近い」が 36.0% (716 人)、「緑が多い、自然が豊か」が 27.8% (553 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、どの年代も「スイカが有名」「成田空港に近い」が多くなっている。さらに 18~54 歳では「スイカロードレースが有名」が多く、55 歳以上では「緑が多い、自然が豊か」が多くなっている。
- ・地区別にみると、富里小、富里南小、日吉台小、七栄小では「スイカが有名」「成田空港に近い」が多くなっている。浩養小、洗心小、根木名小では、「スイカが有名」「緑が多い、自然が豊か」が多く、富里第一小では、「スイカが有名」「スイカロードレースが有名」が多くなっている。



【年齢別】



【小学校区別】

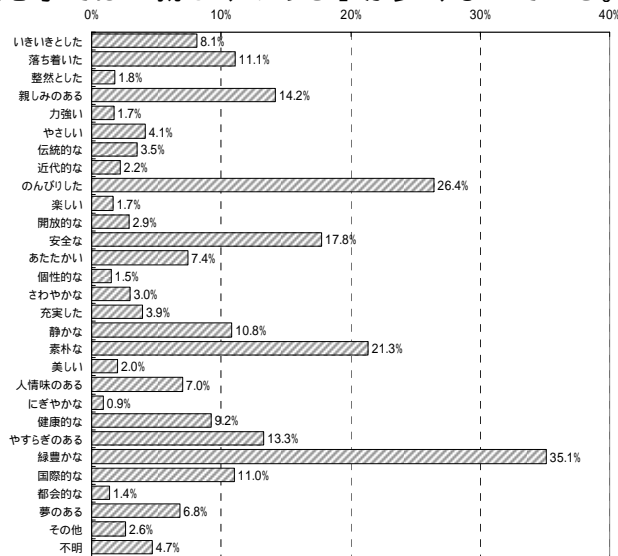


「市平均」の上位5位までの項目を表記。

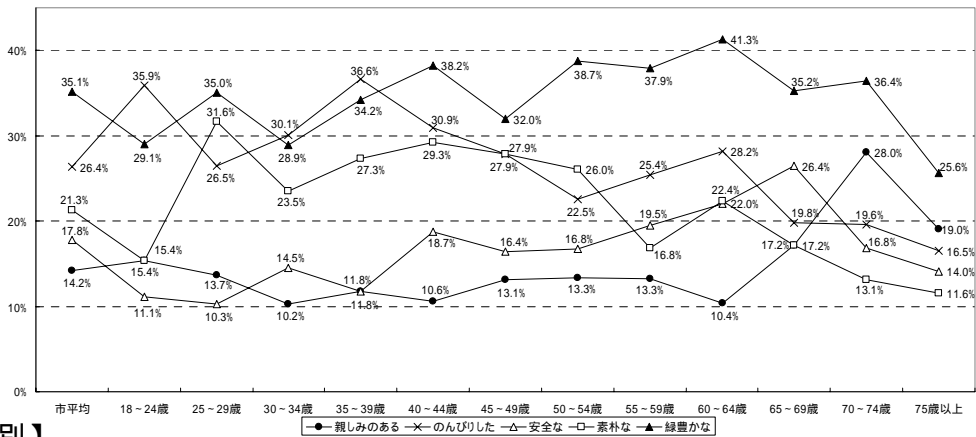


問7 将来の富里市のイメージとして次のどの言葉がふさわしいと思いますか。次の中から3つ以内を で囲んでください。...(MA)

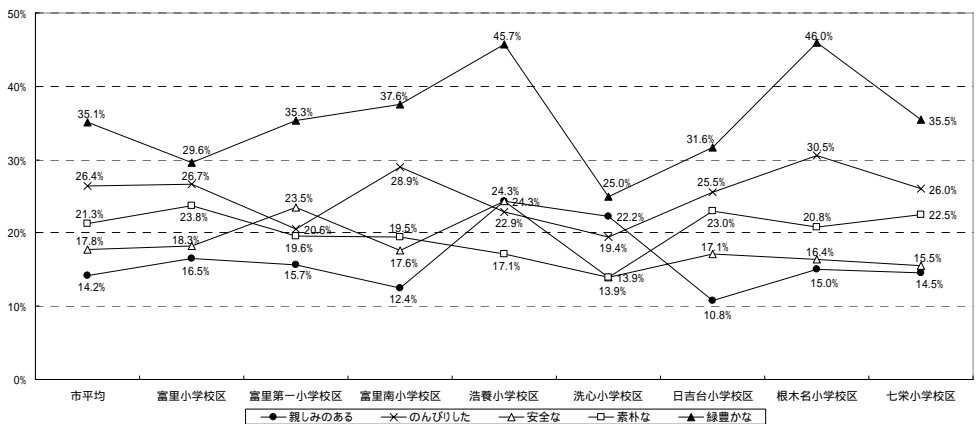
- ・「緑豊かな」が 35.1% (698 人) で最も多く、次いで「のんびりした」が 26.4% (525 人)、「素朴な」が 21.3% (424 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、各年代とも「緑豊かな」「のんびりした」が多くなっている。さらに 18～24 歳では「落ち着いた」が多く、25～54 歳、65～69 歳では「素朴な」、55～60 歳、65～69 歳では「安全な」、70 歳以上では「親しみのある」が多くなっている。
- ・地区別にみると、各地区とも「緑豊かな」「のんびりした」が多くなっている。さらに富里小、富里南小、日吉台小、根木名小、七栄小では「素朴な」、富里第一小、浩養小では「安全な」、浩養小、洗心小では「親しみのある」が多くなっている。



【年齢別】



【小学校区別】



「市平均」の上位5位までの項目を表記。

## 【生活環境に対する満足度と期待度について】

問 8 地域の生活環境に対する満足度と今後の期待について、どのように感じていますか。満足度と今後の期待のそれぞれについて各項目毎に、1から5の数字を1つずつで囲んでください。...(SA)

### 満足度

(「教育・文化」について)

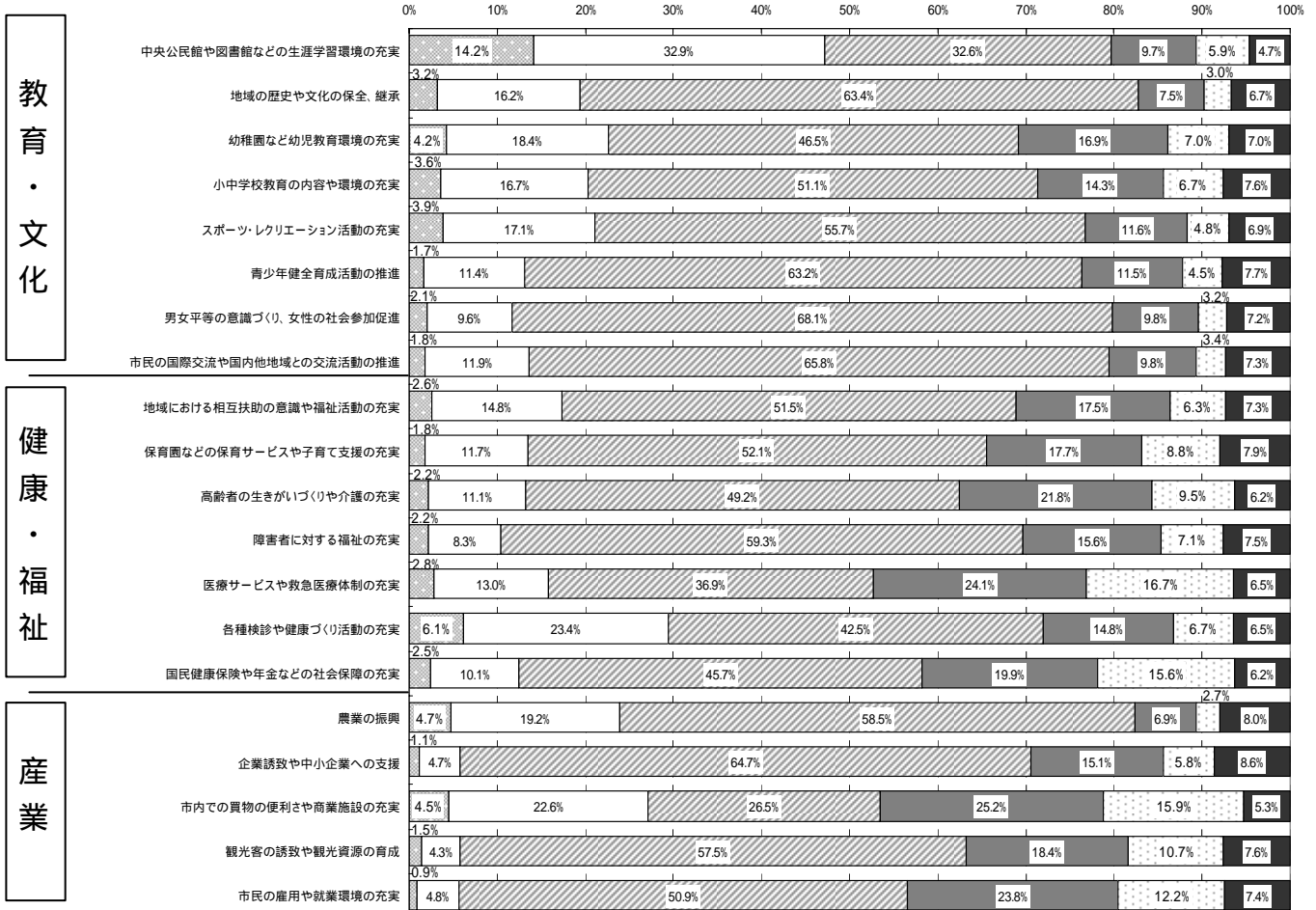
- ・「教育・文化」に関する指標のなかでは、「中央公民館や図書館などの生涯学習環境の充実」の満足度(やや満足を含む。以下同様)が47.1%で最も高くなっている。
- ・不満度(やや不満を含む。以下同様)では、「幼稚園など幼児教育環境の充実」が23.9%で最も高く、次いで「小中学校教育の内容や環境の充実」が21.0%となっている。

(「健康・福祉」について)

- ・「健康・福祉」に関する指標のなかでは、「各種検診や健康づくり活動の充実」の満足度が29.5%で最も高くなっている。
- ・不満度では、「医療サービスや救急医療体制の充実」が40.8%で最も高く、次いで「国民健康保険や年金などの社会保障の充実」が35.5%、「高齢者の生きがいづくりや介護の充実」が31.3%となっている。

(「産業」について)

- ・「産業」に関する指標のなかでは、「市内での買物の便利さや商業施設の充実」の満足度が27.1%で最も高く、次いで「農業の振興」が23.9%となっている。
- ・不満度では、「市内での買物の便利さや商業施設の充実」が41.1%で満足度よりも高くなっており、次いで「市民の雇用や就業環境の充実」が36.0%、「観光客の誘致や観光資源の育成」が29.1%と高くなっている。



□ 満足 □ やや満足 □ どちらともいえない □ やや不満 □ 不満 ■ 不明

(「生活環境」について)

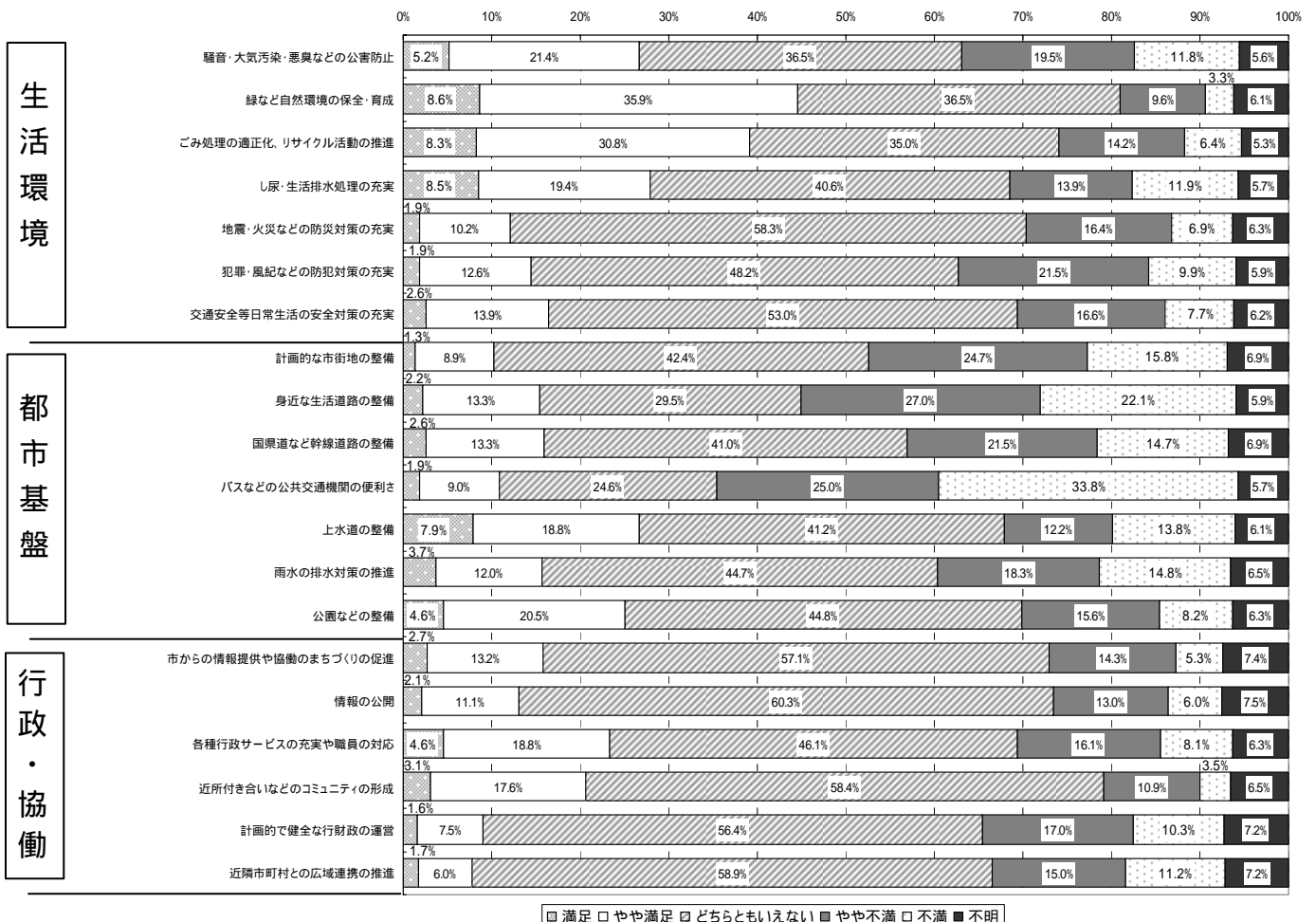
- ・「生活環境」に関する指標のなかでは、「緑など自然環境の保全・育成」の満足度が44.5%で最も高く、次いで「ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進」が39.1%、「し尿・生活排水処理の充実」が27.9%となっている。
- ・不満度では、「犯罪・風紀などの防犯対策の充実」が31.4%で最も高く、次いで「騒音・大気汚染・悪臭などの公害防止」が31.3%となっている。

(「都市基盤」について)

- ・「都市基盤」に関する指標のなかでは、「上水道の整備」の満足度が26.7%で最も高く、次いで「公園などの整備」が25.1%となっている。
- ・不満度では、「バスなどの公共交通機関の便利さ」が58.8%で5割を超えており、次いで「身近な生活道路の整備」が49.1%、「計画的な市街地の整備」が40.5%と高くなっている。

(「行政・協働」について)

- ・「行政・協働」に関する指標のなかでは、「各種行政サービスの充実や職員の対応」の満足度が23.4%で最も高く、次いで「近所付き合いなどのコミュニティの形成」が20.7%となっている。
- ・不満度では、「計画的で健全な行財政の運営」が27.3%で最も高く、次いで「近隣市町村との広域連携の推進」が26.2%となっている。



□ 満足 □ やや満足 □ どちらともいえない □ やや不満 □ 不満 □ 不明

満足度の前回（平成 11 年）・前々回調査（平成 6 年）との比較（共通項目のみで比較）

・上位、下位の傾向

：最上位「自然環境の保全」と最下位「公共交通の便利さ」は変化しておらず、上位 5 位、上位 5 位も順位は異なるものの大きな変化はありません。

・前回から満足度が上昇した分野

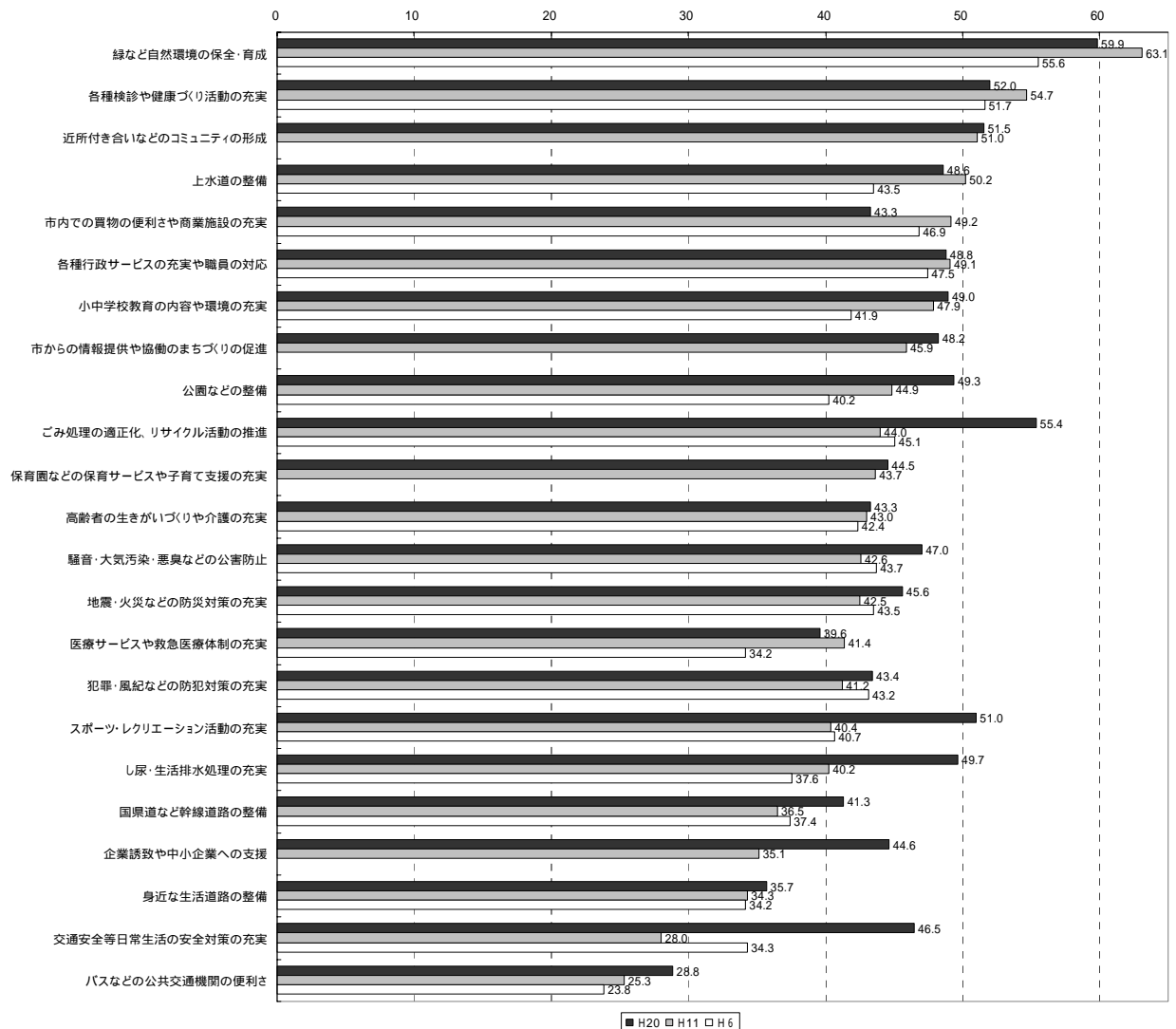
：「ごみ処理・リサイクル」「スポーツ・レクリエーション活動」「し尿・生活排水処理」「企業誘致・中小企業支援」「日常の安全対策」などで満足度が上昇しています。

・満足度が下降した分野

：「市内での買物の便利さ」について満足度が減少しています。他多少の減少はありますが、満足度が大きく減少した項目はありません。

	平成 6 年		平成 11 年		今回（平成 20 年）		
	項目	得点	項目	得点	項目	得点	
上位	1	緑など自然環境の保全・育成	55.6	緑など自然環境の保全・育成	63.1	緑など自然環境の保全・育成	59.9
	2	各種検診や健康づくり活動の充実	51.7	各種検診や健康づくり活動の充実	54.7	ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進	55.4
	3	各種行政サービスの充実や職員の対応	47.5	近所付き合いなどのコミュニティの形成	51.0	各種検診や健康づくり活動の充実	52.0
	4	市内での買物の便利さや商業施設の充実	46.9	上水道の整備	50.2	近所付き合いなどのコミュニティの形成	51.5
	5	ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進	45.1	市内での買物の便利さや商業施設の充実	49.2	スポーツ・レクリエーション活動の充実	51.0
下位	1	バスなどの公共交通機関の便利さ	23.8	バスなどの公共交通機関の便利さ	25.3	バスなどの公共交通機関の便利さ	28.8
	2	医療サービスや救急医療体制の充実	34.2	交通安全等日常生活の安全対策の充実	28.0	身近な生活道路の整備	35.7
	3	身近な生活道路の整備	34.2	身近な生活道路の整備	34.3	医療サービスや救急医療体制の充実	39.6
	4	交通安全等日常生活の安全対策の充実	34.3	企業誘致や中小企業への支援	35.1	国道道など幹線道路の整備	41.3
	5	国道道など幹線道路の整備	37.4	国道道など幹線道路の整備	36.5	高齢者の生きがいづくりや介護の充実	43.3

「満足(非常に満足)」を 100 点、「やや満足」を 75 点、「どちらともいえない(普通)」を 50 点、「やや不満」を 25 点、「不満(非常に不満)」を 0 点とした場合の評価平均点数。



期待度

(「教育・文化」について)

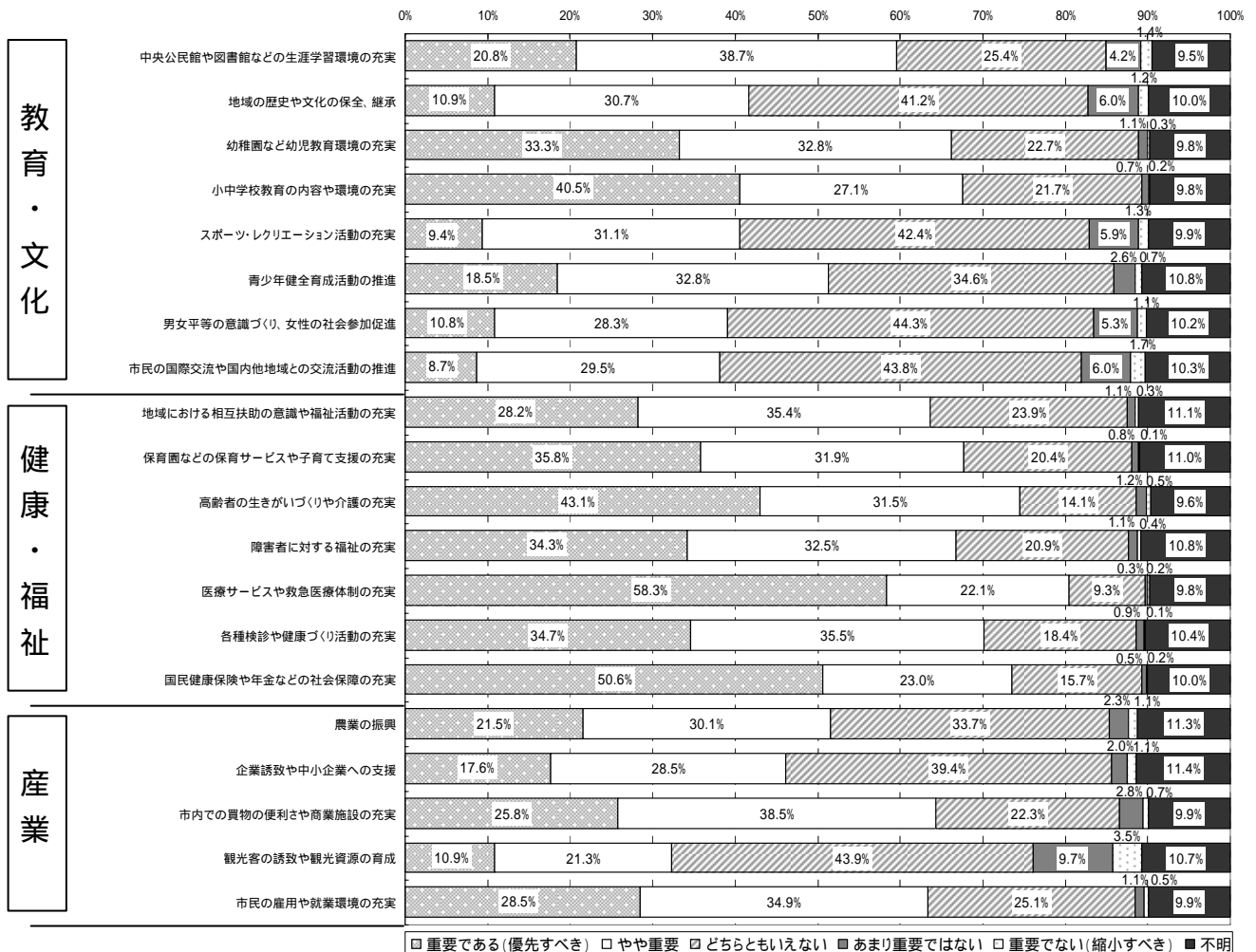
- ・「教育・文化」に関する指標のなかでは、「小中学校教育の内容や環境の充実」の重要度(やや重要を含む。以下同様)が67.6%で最も高く、次いで「幼稚園など幼児教育環境の充実」が66.1%、「中央公民館や図書館などの生涯学習環境の充実」が59.5%となっている。
- ・重要度が最も低いもの(重要でない、あまり重要ではないを含む。以下同様)は、「市民の国際交流や国内他地域との交流活動の推進」が7.7%で、次いで「地域の歴史や文化の保全、継承」と「スポーツ・レクリエーション活動の充実」が7.2%となっている。

(「健康・福祉」について)

- ・「健康・福祉」に関する指標の重要度については、すべての指標が6割以上と高くなっており、特に「医療サービスや救急医療体制の充実」が80.4%で最も高くなっている。
- ・重要度が最も低いものは、「高齢者の生きがいがづくりや介護の充実」が1.8%で、次いで「障害者に対する福祉の充実」が1.5%、「地域における相互扶助の意識や福祉活動の充実」が1.4%となっている。

(「産業」について)

- ・「産業」に関する指標のなかでは、「市内での買物の便利さや商業施設の充実」の重要度が64.3%で最も高く、次いで「市民の雇用や就業環境の充実」が63.4%、「農業の振興」が51.6%となっている。
- ・重要度が最も低いものは、「観光客の誘致や観光資源の育成」が13.2%となっている。



(「生活環境」について)

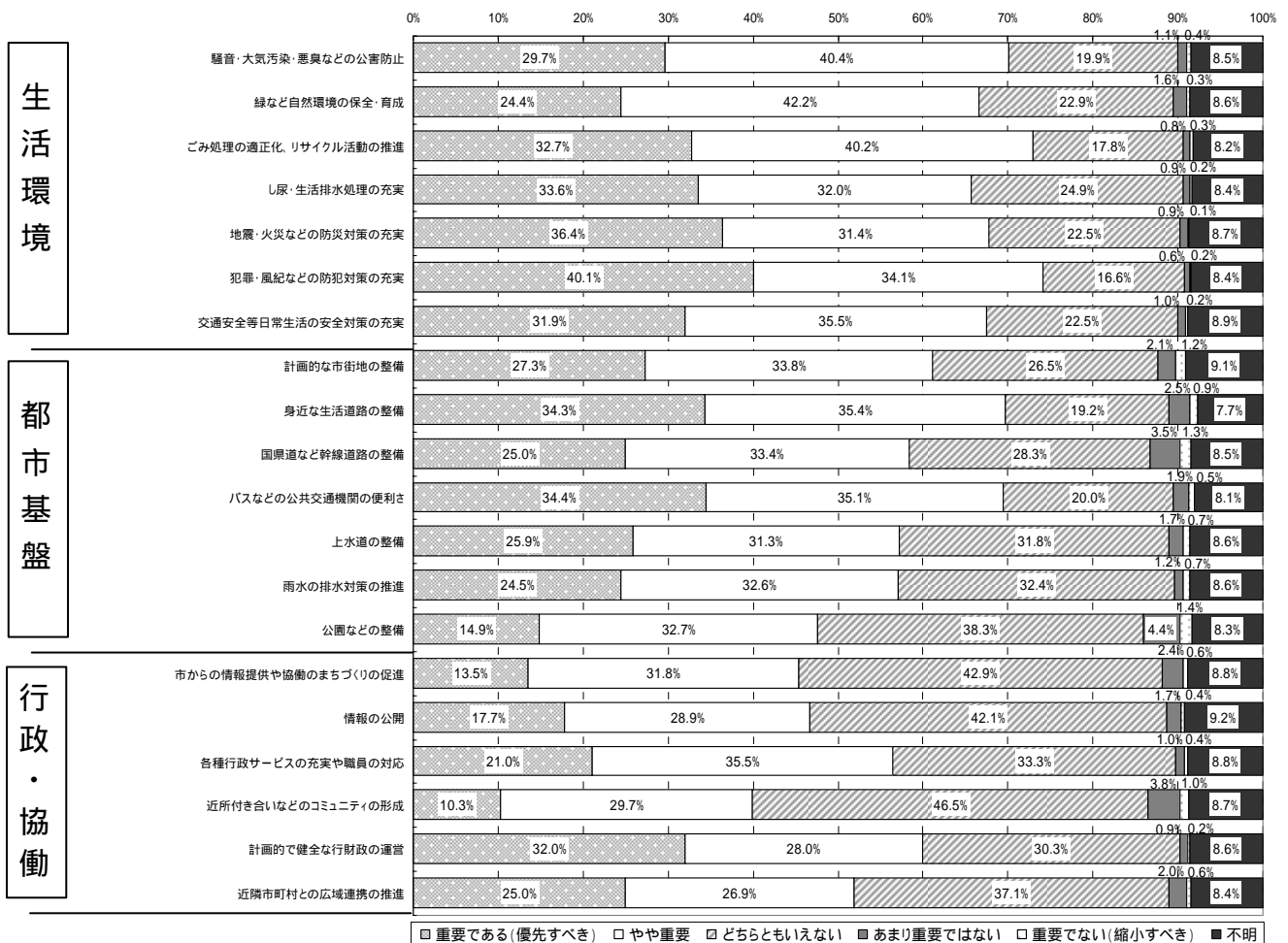
- ・「生活環境」に関する指標の重要度については、すべての指標が6割以上と高くなっており、特に「 犯罪・風紀などの防犯対策の充実」が74.2%で最も高く、次いで「 ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進」が72.9%となっている。
- ・重要度が最も低いものは、「 緑など自然環境の保全・育成」が1.9%となっている。

(「都市基盤」について)

- ・「都市基盤」に関する指標のなかでは、「 身近な生活道路の整備」が69.7%で最も高く、次いで「 バスなどの公共交通機関の利便さ」が69.5%、「 計画的な市街地の整備」が61.1%となっている。
- ・重要度が最も低いものは、「 公園などの整備」が5.8%で、次いで「 国県道など幹線道路の整備」が4.8%、「 身近な生活道路の整備」が3.4%となっている。

(「行政・協働」について)

- ・「行政・協働」に関する指標のなかでは、「 計画的で健全な行財政の運営」の重要度が60.0%で最も高く、次いで「 各種行政サービスの充実や職員の対応」が56.5%、「 近隣市町村との広域連携の推進」が51.9%となっている。
- ・重要度が最も低いものは、「 近所付き合いなどのコミュニティの形成」が4.8%となっている。



満足度（下図横軸での比較）

・満足度が高い分野

：「生涯学習」「自然環境」への満足度が最も高くなっています。

：次いで「ごみ処理・リサイクル」「農業振興」「歴史文化」「健康づくり」「コミュニティの形成」「スポーツ・レクリエーション活動」への満足度が比較的高くなっています。

・満足度が低い分野

：「公共交通」への満足度が最も低くなっています。

：次いで「生活道路整備」「市街地整備」「雇用就業」「医療・救急」「社会保障」への満足度が比較的低くなっています。

重要度（下図縦軸での比較）

・重要度が高い分野

：「医療・救急」「社会保障」への重要度が最も高くなっています。

：次いで「高齢者福祉」「防犯対策」「学校教育」「健康づくり」「子育て支援」への重要度が比較的高くなっています。

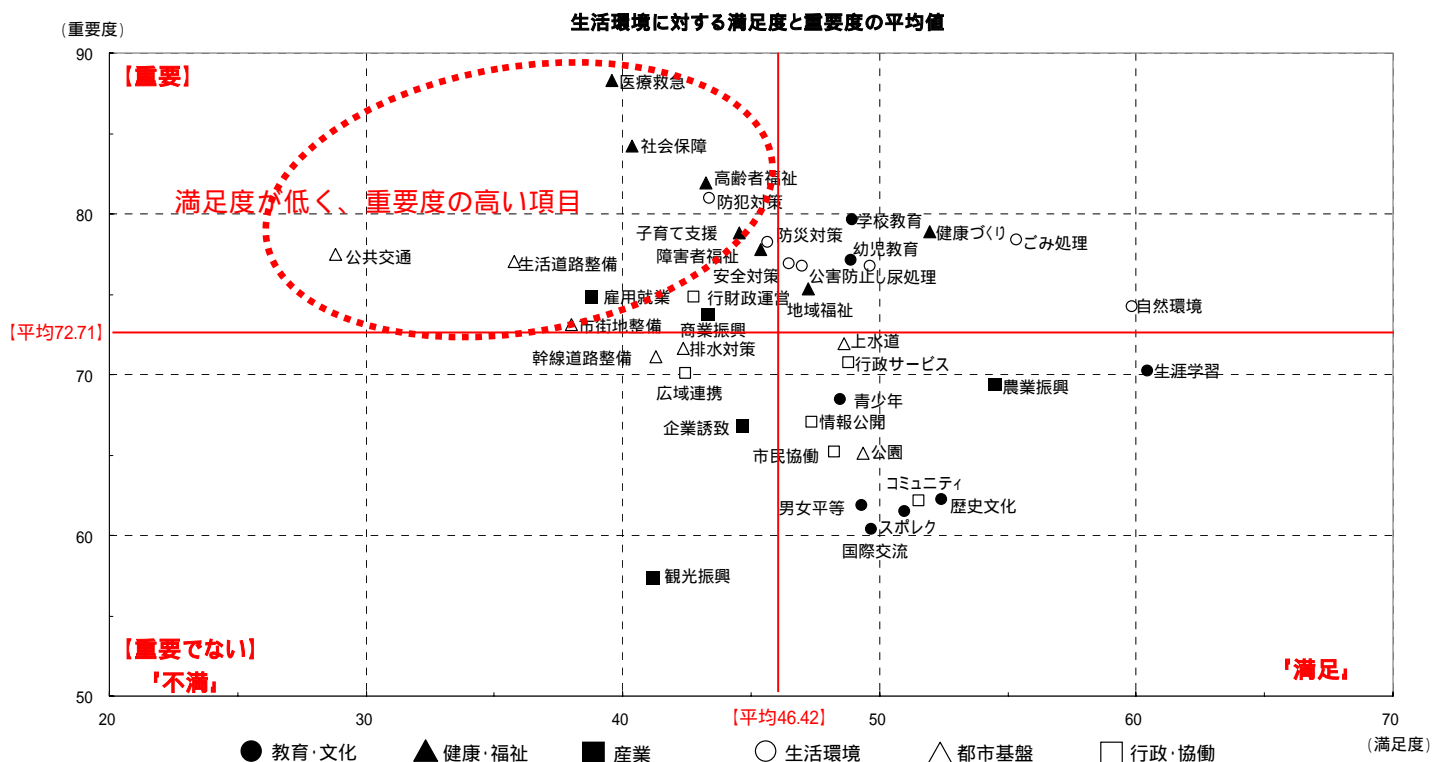
・重要度が低い分野

：「観光振興」への重要度が最も低くなっています。

：次いで「国際交流」「スポーツ・レクリエーション活動」「男女平等」「コミュニティの形成」「歴史文化」への重要度が比較的低くなっています。

満足度×重要度

・満足度が低く、重要度が高い項目の施策優先度が高いとみれば、「公共交通」「生活道路整備」「医療・救急」「社会保障」「高齢者福祉」「防犯対策」「子育て支援」「雇用就業」などが該当します。



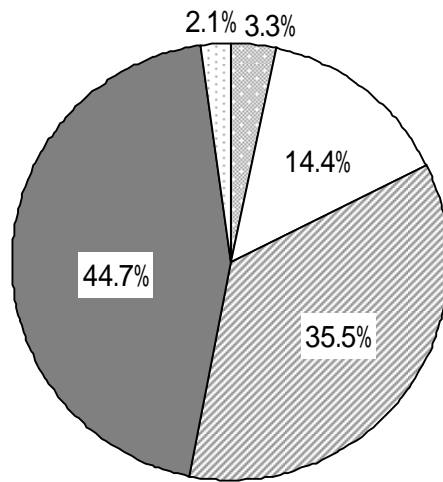
「満足」を100点、「やや満足」を75点、「どちらともいえない」を50点、「やや不満」を25点、「不満」を0点とした場合の評価平均点数。中間値は50点。

重要度も同様。

## 【協働のまちづくりについて】

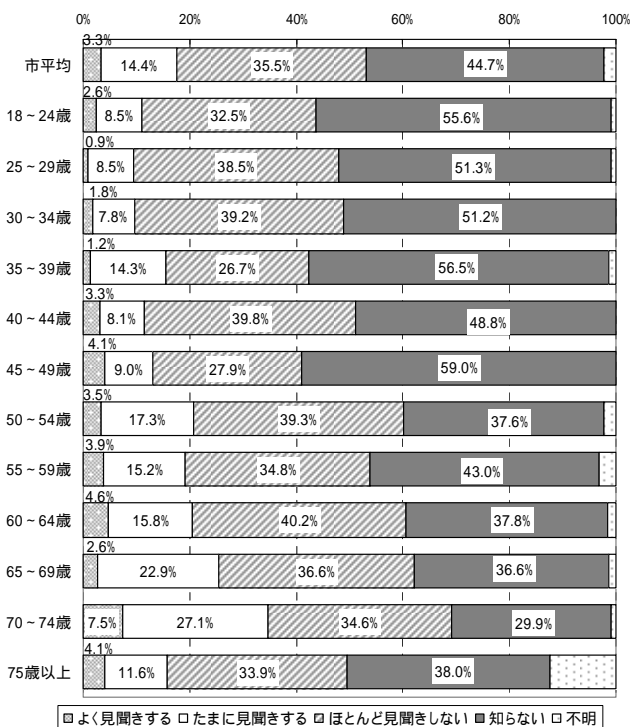
問9 「市民協働」や「協働」という言葉を聞いたことがありますか。次の中から1つだけで囲んでください。...(SA)

- ・「知らない」が44.7%（888人）、「ほとんど見聞きしない」が35.5%（706人）で、聞いたことがない人が80%を超えている。
- ・年齢別にみると、どの年代でも「知らない」「ほとんど見聞きしない」が多くを占めるなかで、「たまに見聞きする」が50～64歳で15～17%、65～74歳で22～27%と比較的多くなっている。
- ・地区別に大きな傾向の違いはないが、富里第一小学校区では、「たまに見聞きする」が20.1%で比較的多くなっている。

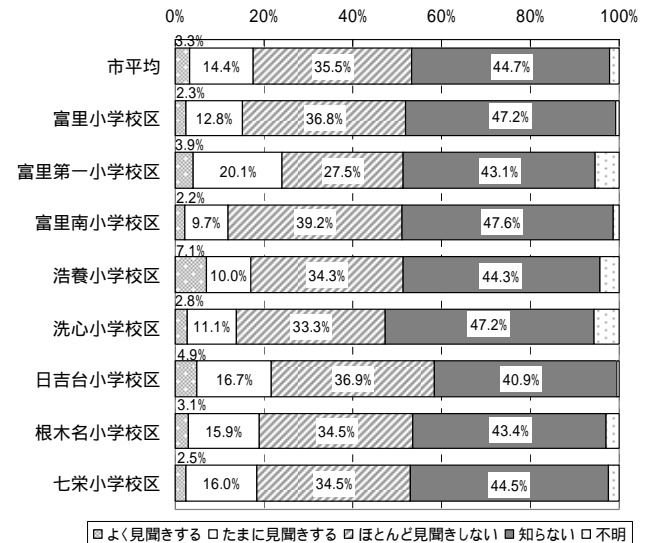


■ よく見聞きする □ たまに見聞きする ▨ ほとんど見聞きしない ■ 知らない □ 不明

### 【年齢別】



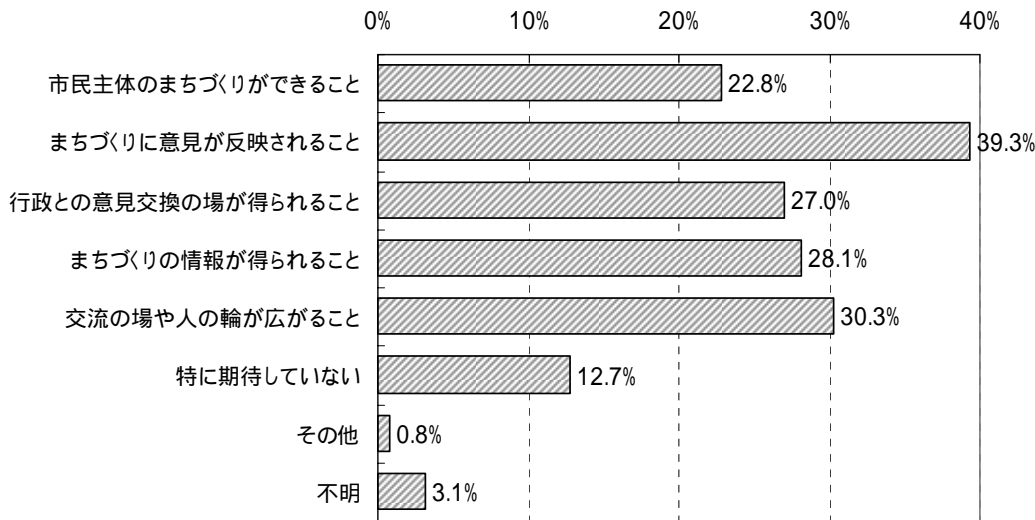
### 【小学校区別】



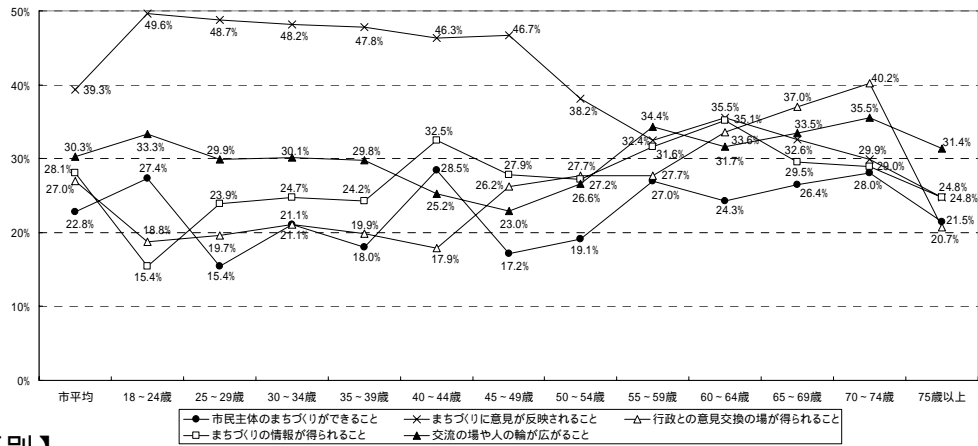


問 10 あなたがまちづくりに参加するとしたら何に期待しますか。次の中から2つ以内を で 囲んでください。...(MA)

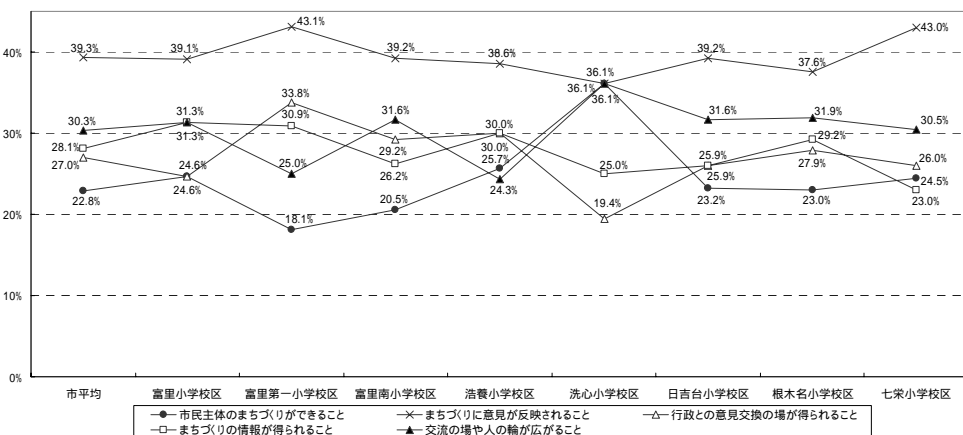
- ・「まちづくりに意見が反映されること」が 39.3% (781 人) で最も多く、次いで「交流の場や人の輪が広がること」が 30.3% (602 人)、「まちづくりの情報が得られること」が 28.1% (559 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、18～54 歳、60～64 歳では「まちづくりに意見が反映されること」が最も多く、55～59 歳、75 歳以上では、「交流の場や人の輪が広がること」、65～74 歳では「行政との意見交換の場が得られること」が最も多くなっている。
- ・地区別にみると、どの地区でも「まちづくりに意見が反映されること」が最も多くなっている。



【年齢別】



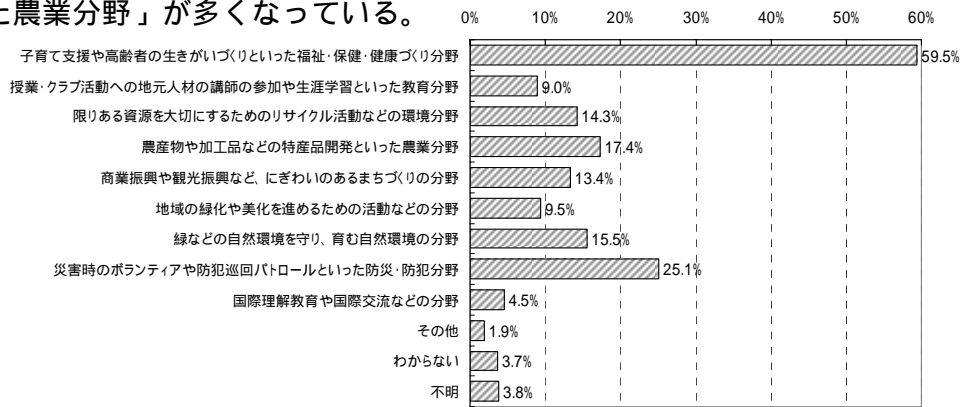
【小学校区別】



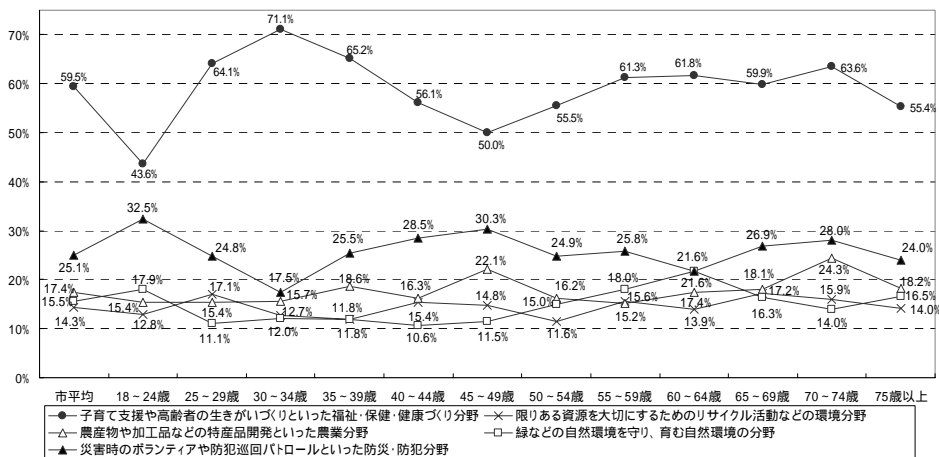
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

問 11 富里市では、市民と行政が共に考え行動する協働のまちづくりを推進したいと考えています。協働のまちづくりを推進すべき分野は、どの分野が望ましいと思いますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

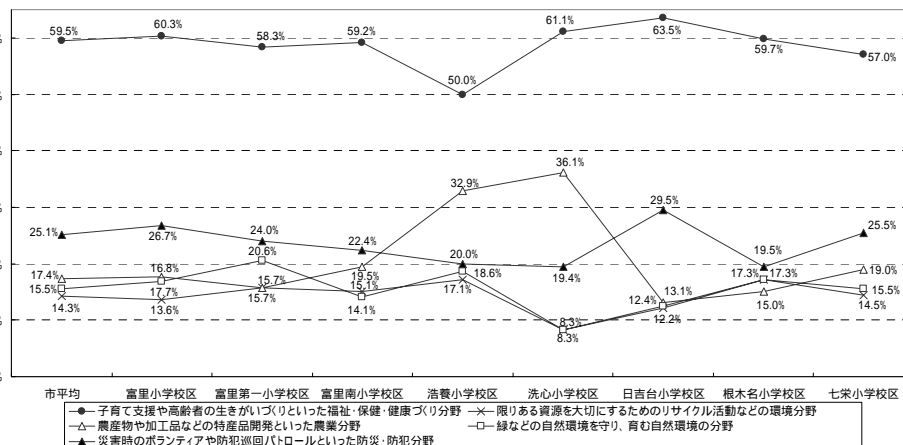
- ・「子育て支援や高齢者の生きがいづくりといった福祉・保健・健康づくり分野」が 59.5% (1,182 人) で最も多く、次いで「災害時のボランティアや防犯巡回パトロールといった防災・防犯分野」が 25.1% (499 人)、「農産物や加工品などの特産品開発といった農業分野」が 17.4% (345 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、どの年代とも「子育て支援や高齢者の生きがいづくりといった福祉・保健・健康づくり分野」、「災害時のボランティアや防犯巡回パトロールといった防災・防犯分野」が多くなっている。
- ・地区別にみると、どの地区でも「子育て支援や高齢者の生きがいづくりといった福祉・保健・健康づくり分野」が最も多くなっている。次いで、富里小、富里第一小、富里南小、日吉台小、根木名小、七栄小学校区では「災害時のボランティアや防犯巡回パトロールといった防災・防犯分野」が多く、浩養小、洗心小学校区では、「農産物や加工品などの特産品開発といった農業分野」が多くなっている。



【年齢別】



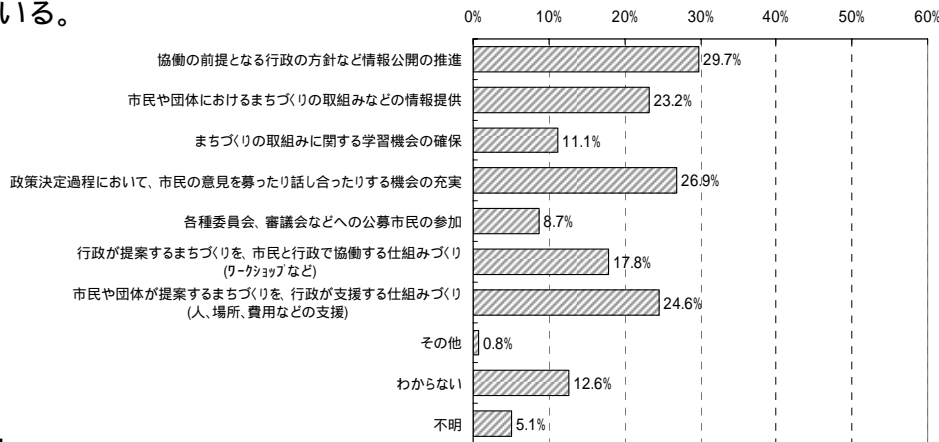
【小学校区別】



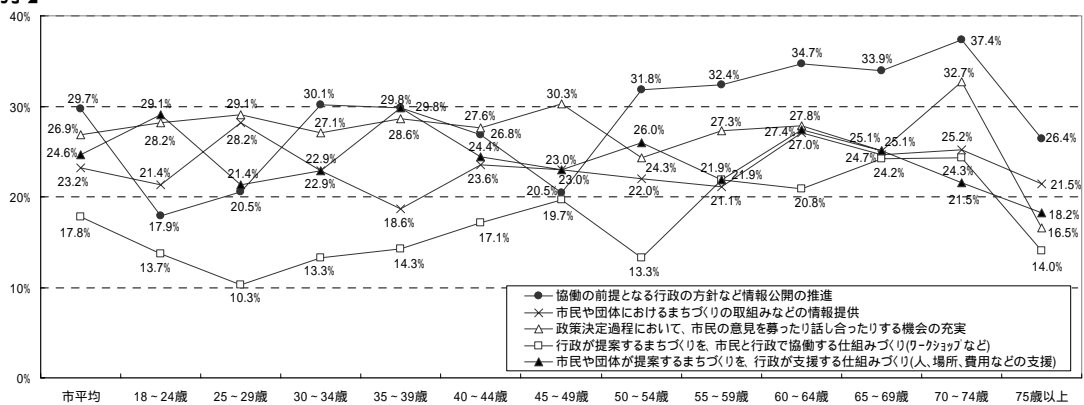
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

問 12 協働のまちづくりの推進にあたって、どのような取り組みが必要だと思いますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

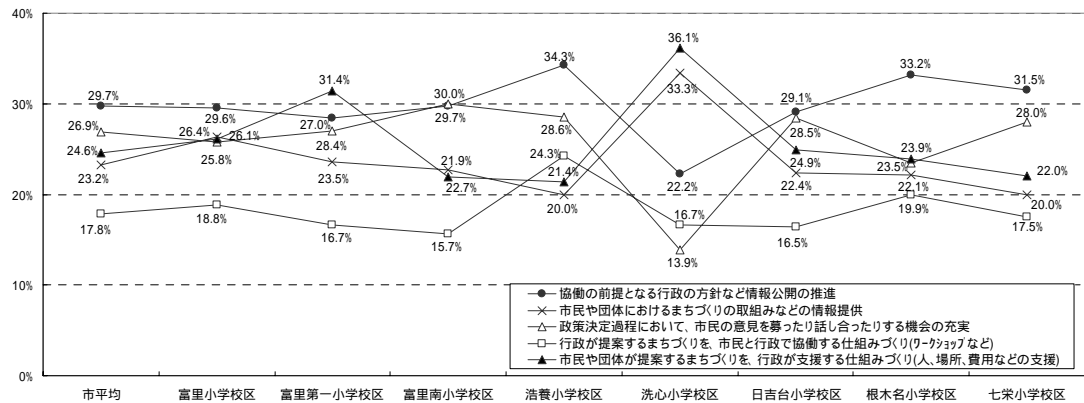
- ・「協働の前提となる行政の方針など情報公開の推進」が 29.7% (591 人) で最も多く、次いで「政策決定過程において、市民の意見を募ったり話し合ったりする機会の充実」が 26.9% (534 人)、「市民や団体が提案するまちづくりを、行政が支援する仕組みづくり(人、場所、費用などの支援)」が 24.6% (489 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、30～39 歳、50 歳以上では「協働の前提となる行政の方針など情報公開の推進」が最も多く、25～29 歳、40～49 歳では「政策決定過程において、市民の意見を募ったり話し合ったりする機会の充実」、18～24 歳では「市民や団体が提案するまちづくりを、行政が支援する仕組みづくり(人、場所、費用などの支援)」が最も多くなっている。
- ・地区別にみると、富里小、浩養小、日吉台小、根木名小、七栄小では「協働の前提となる行政の方針など情報公開の推進」が最も多く、富里第一小、洗心小では「市民や団体が提案するまちづくりを、行政が支援する仕組みづくり(人、場所、費用などの支援)」、富里南小では「政策決定過程において、市民の意見を募ったり話し合ったりする機会の充実」が最も多くなっている。



【年齢別】



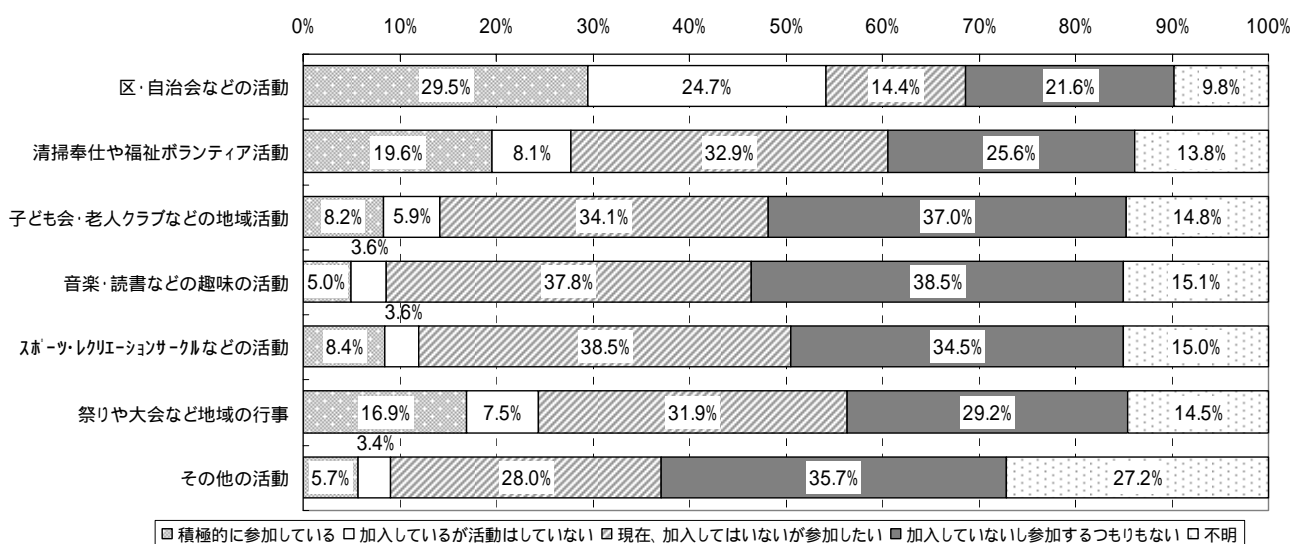
【小学校区別】



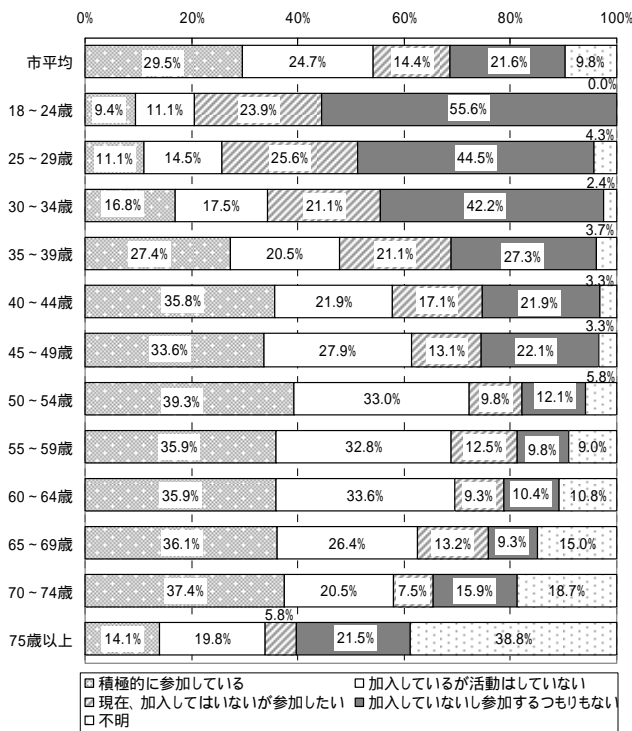
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

問 13 あなたは、地域などのまちづくり活動に参加されていますか。それぞれ、あてはまる番号を1つだけ で囲んでください。...(S A)

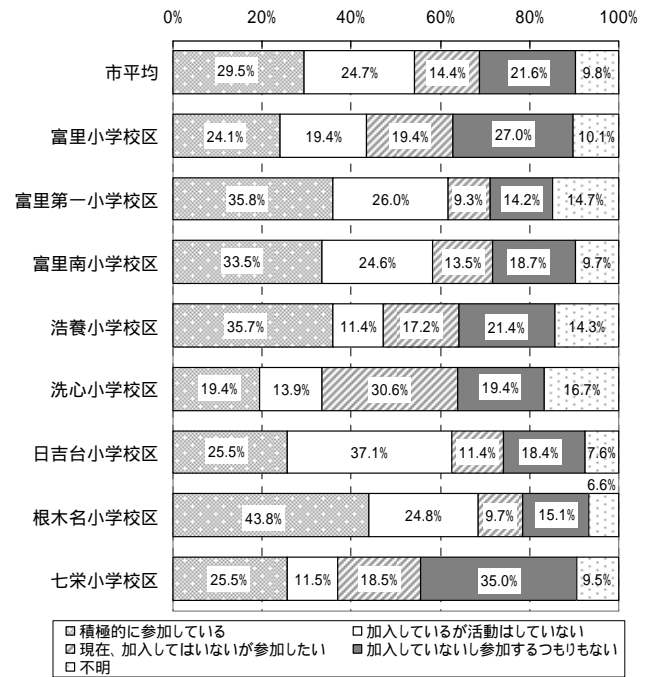
- ・「積極的に参加している」のは「区・自治会などの活動」が 29.5% (586 人) で最も多く、次いで「清掃奉仕や福祉ボランティア活動」が 19.6% (390 人)、「祭りや大会など地域の行事」が 16.9% (336 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、「積極的に参加している」割合が市平均を上回っている年代は、「区・自治会活動」「清掃奉仕や福祉ボランティア活動」は 40~74 歳、「子ども会・老人クラブなどの地域活動」は 30~54 歳、70~74 歳、「音楽・読書などの趣味の活動」は 60~74 歳、「スポーツ・レクリエーションサークルなどの活動」は 35~44 歳、65~74 歳、「祭りや大会など地域の行事」は 35~54 歳となっている。
- ・地区別にみると、「積極的に参加している」割合が市平均を上回る活動が多い地区は、根木名小、富里第一小、日吉台小で、根木名小では「音楽・読書などの趣味の活動」以外の活動が市平均を上回っている。同様に富里第一小では「音楽・読書などの趣味の活動」「スポーツ・レクリエーションサークルなどの活動」以外の活動、日吉台小では「区・自治会活動」「子ども会・老人クラブなどの地域活動」以外の活動が市平均を上回っている。



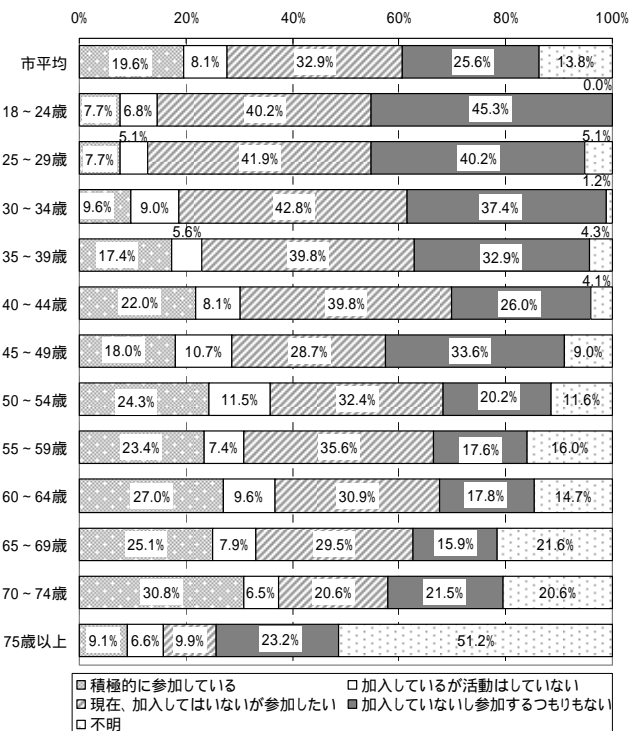
【区・自治会などの活動】  
【年齢別】



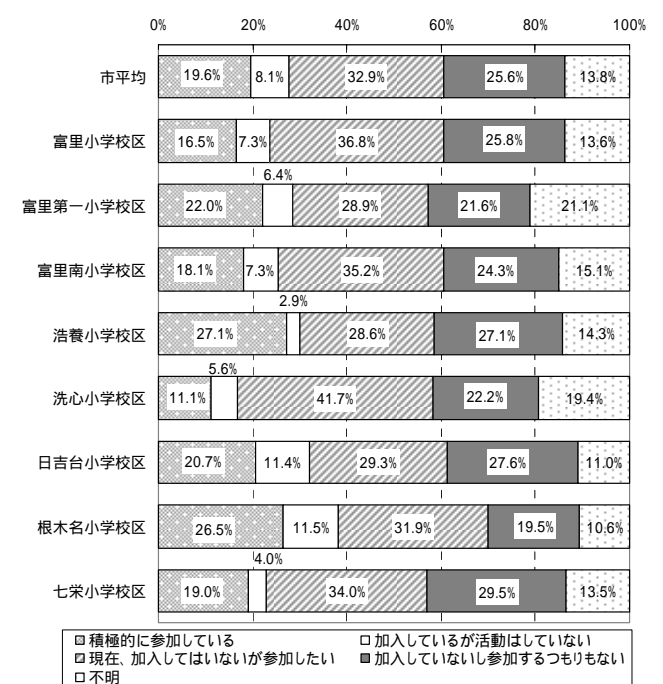
【小学校区別】



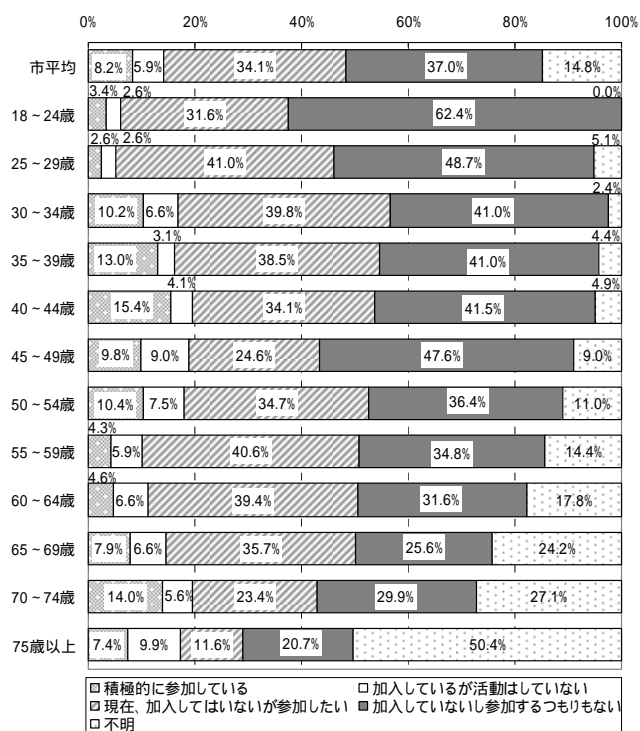
【清掃奉仕や福祉ボランティア活動】  
【年齢別】



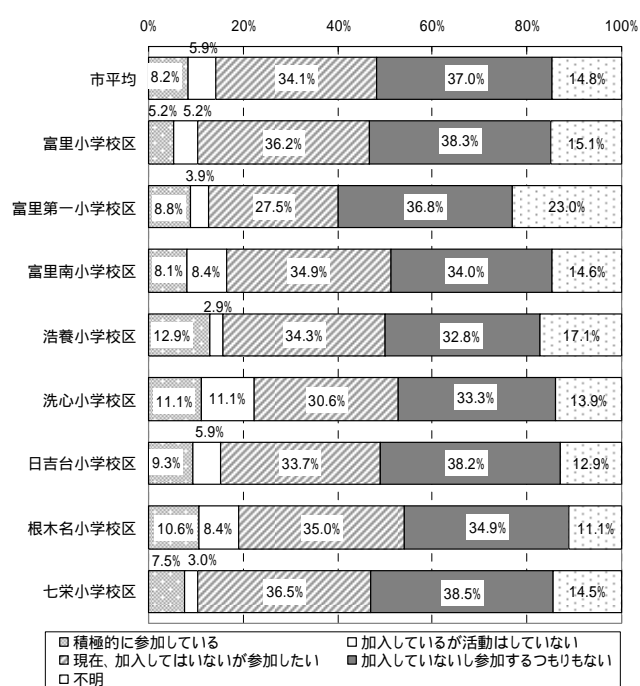
【小学校区別】



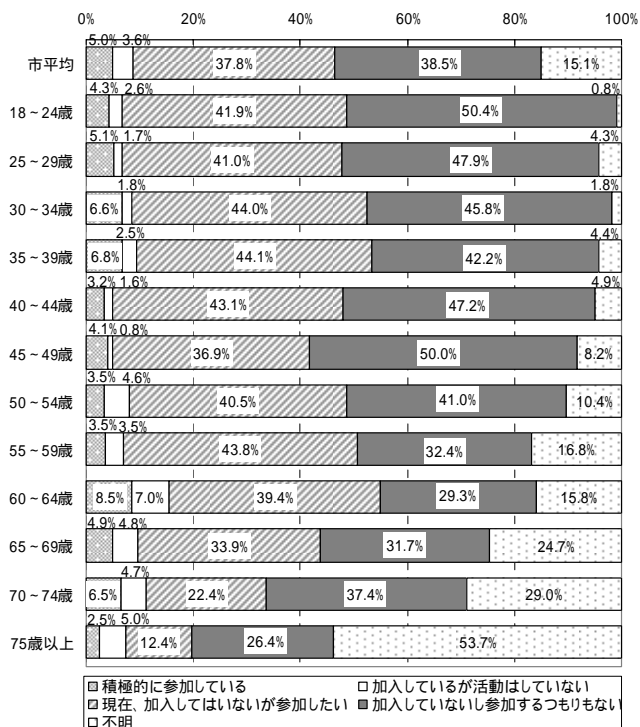
【子ども会・老人クラブなどの地域活動】  
【年齢別】



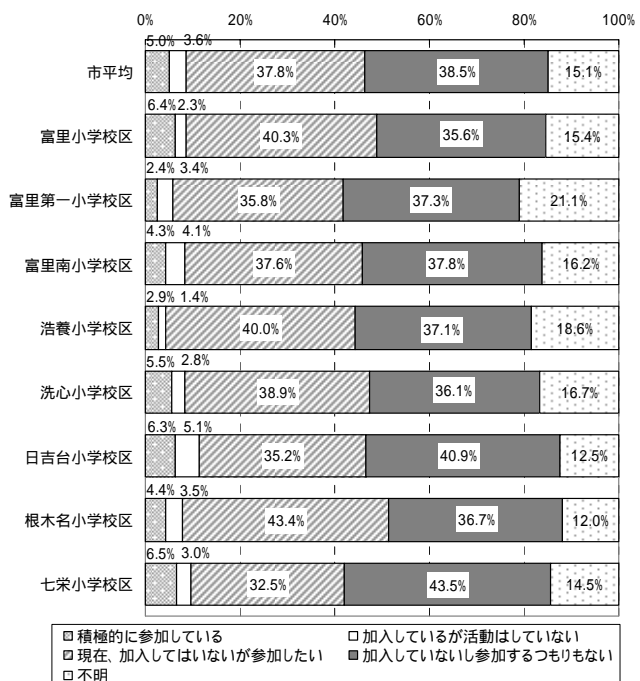
【小学校区別】



【音楽・読書などの趣味の活動】  
【年齢別】

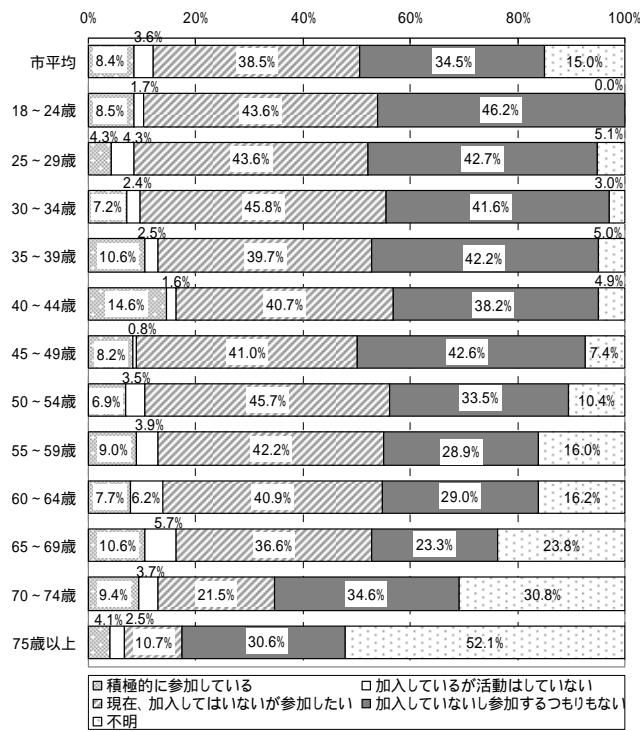


【小学校区別】

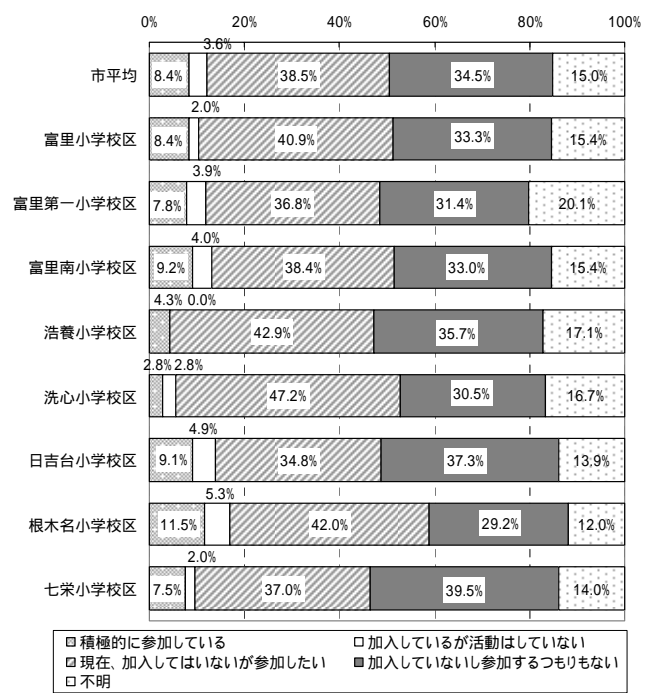


【スポーツ・レクリエーションサークルなどの活動】

【年齢別】

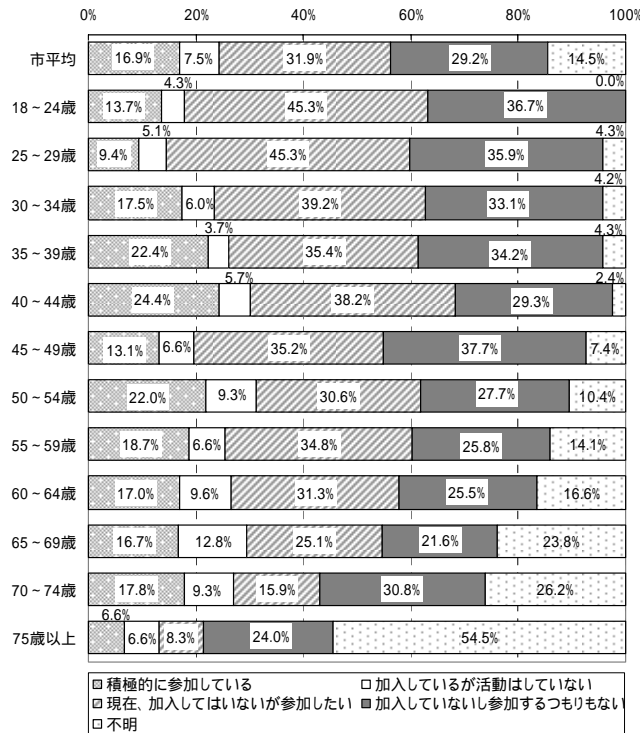


【小学校区別】

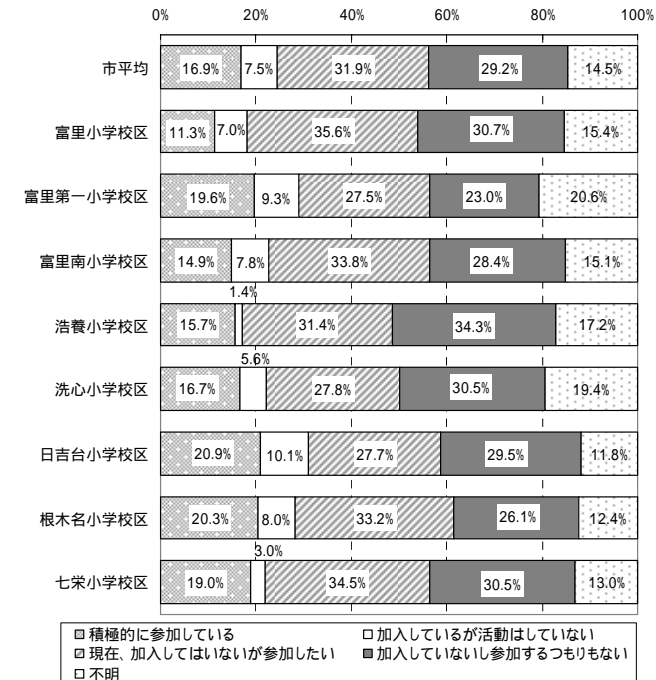


【祭りや大会など地域の行事】

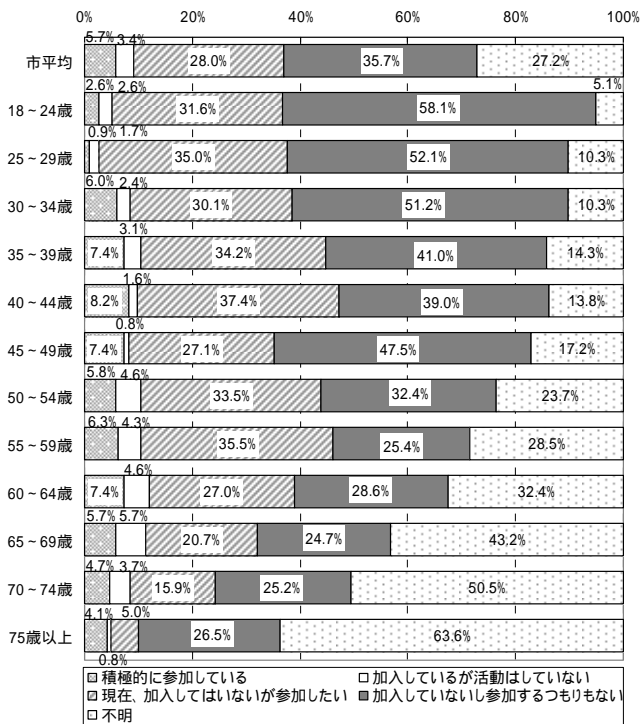
【年齢別】



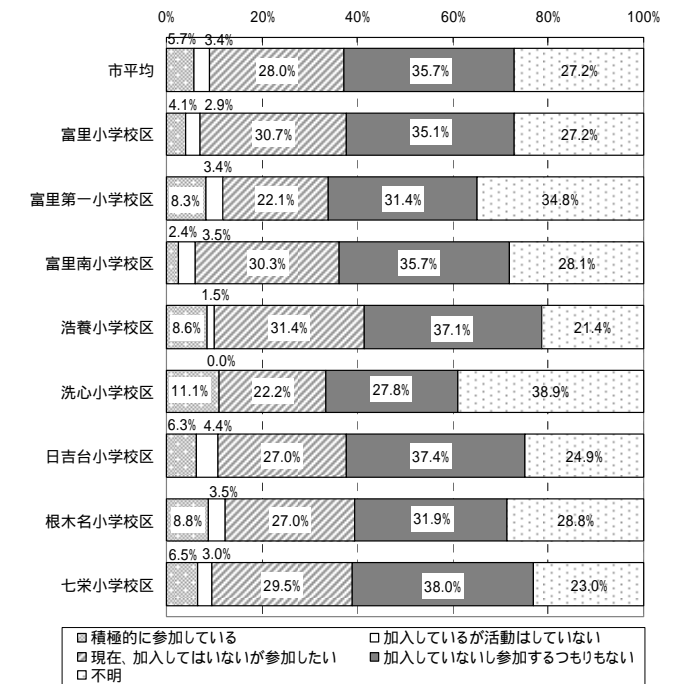
【小学校区別】



【その他の活動】  
【年齢別】



【小学校区別】

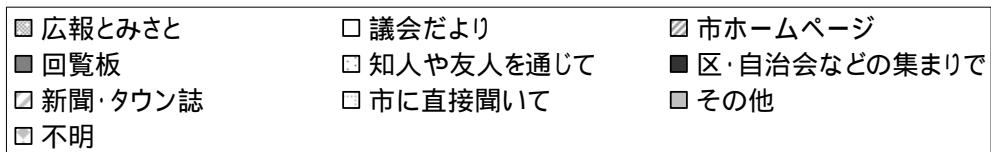
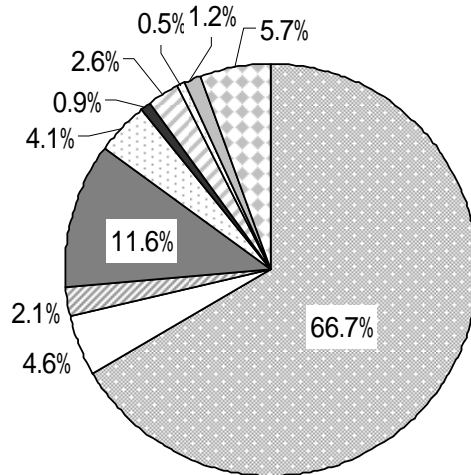




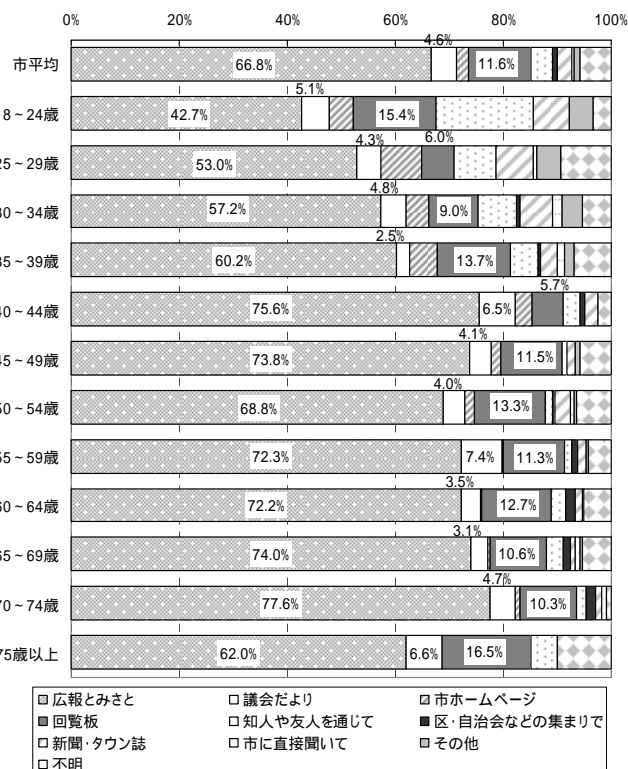
## 【行政情報や要望について】

問 14 あなたは、富里市の行政に関する情報を主に何によって知りますか。次の中から1つだけで囲んでください。...(S A)

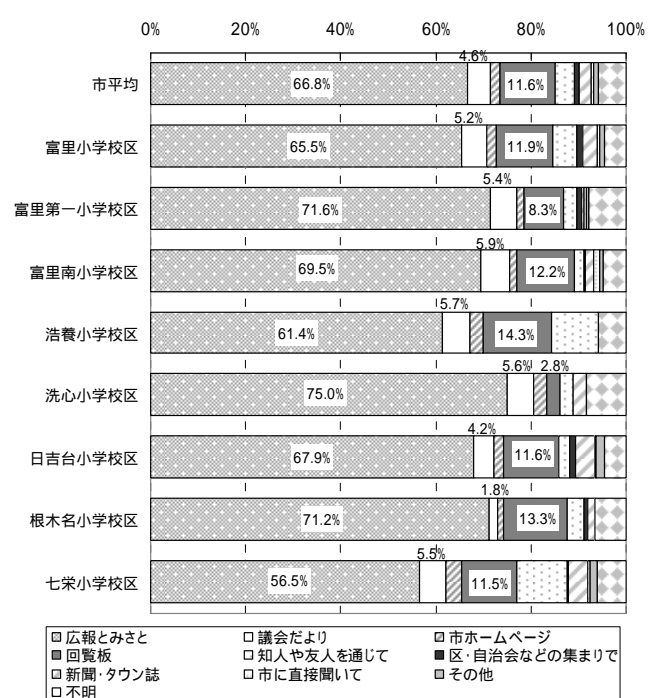
- ・「広報とみさと」が66.7%（1,327人）で最も多い。
- ・年齢別にみると、各年代ともに「広報とみさと」が突出している。
- ・地区別にみると、各地区ともに「広報とみさと」が突出している。



## 【年齢別】



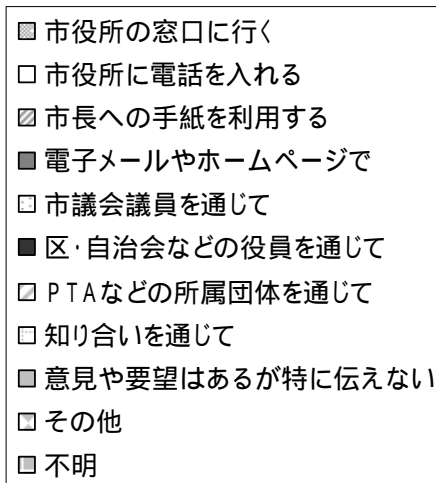
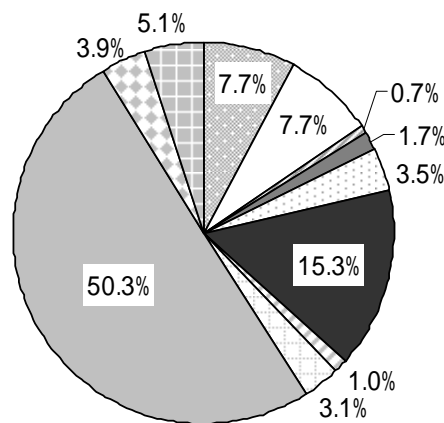
## 【小学校区別】



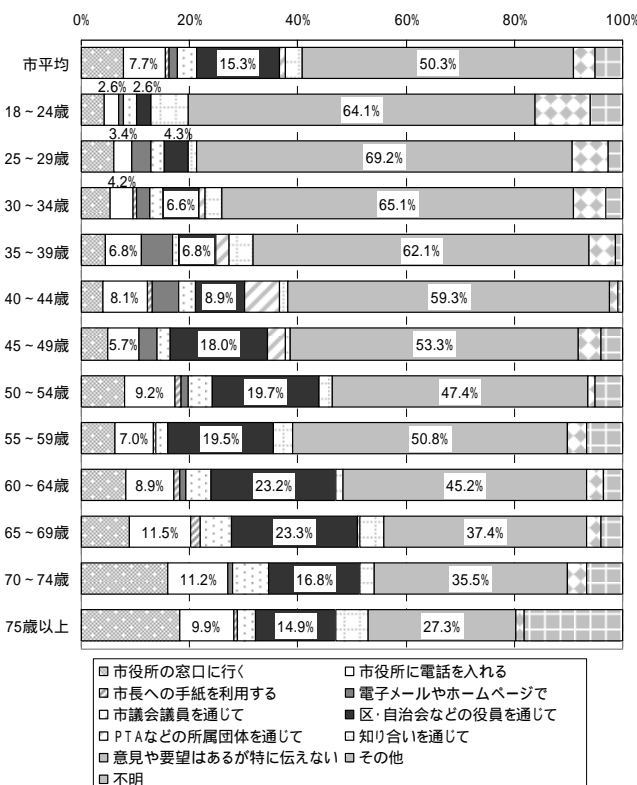
「市平均」の上位3位までの数値を表記。

問 15 あなたは、市政に対する意見や要望をどのように伝えていますか。次の中から1つだけで囲んでください。...(S A)

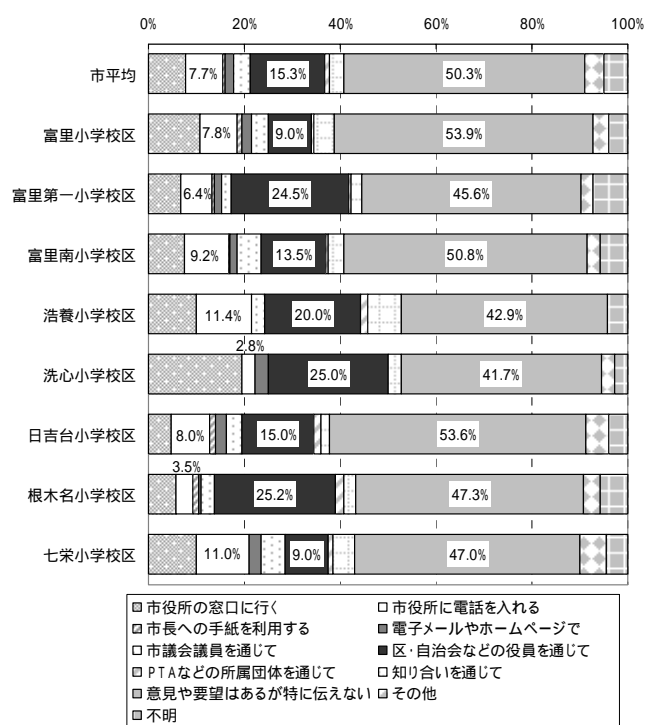
- ・「区・自治会などの役員を通じて」が15.3% (305人)で最も多いが、「意見や要望はあるが特に伝えない」が50.3% (999人)で過半数を占めている。
- ・年齢別にみると、各年代ともに「意見や要望はあるが特に伝えない」が突出しているものの、伝え方としては、18~24歳は「知り合いを通じて」、25~29歳、75歳以上は「市役所の窓口に行く」、30~74歳では「区・自治会などの役員を通じて」が最も多くなっている。
- ・地区別にみると、伝え方としては、富里第一小、富里南小、浩養小、洗心小、日吉台小、根木名小では「区・自治会などの役員を通じて」が最も多く、富里小では「市役所の窓口に行く」、七栄小では「市役所に電話を入れる」が最も多くなっている。



【年齢別】



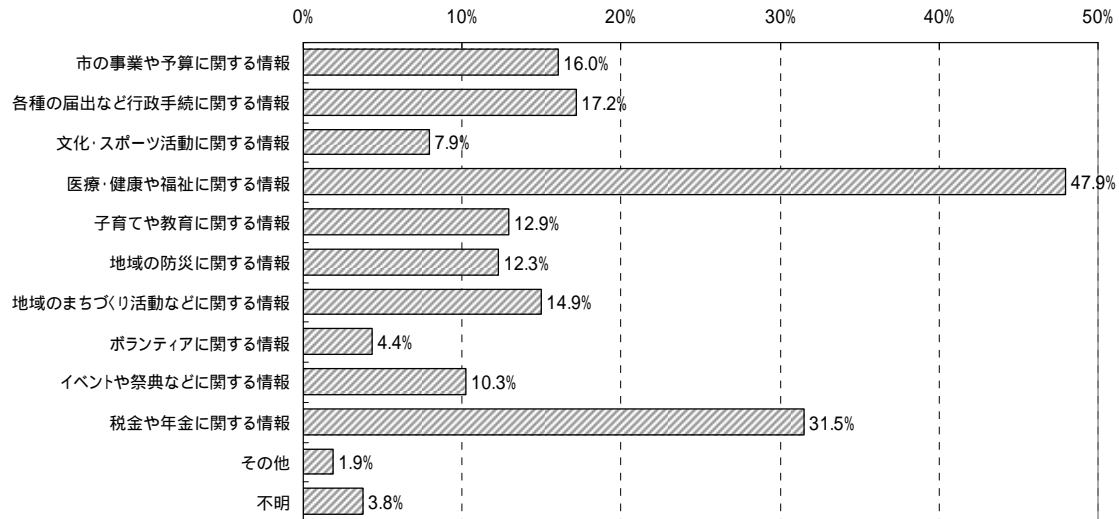
【小学校区別】



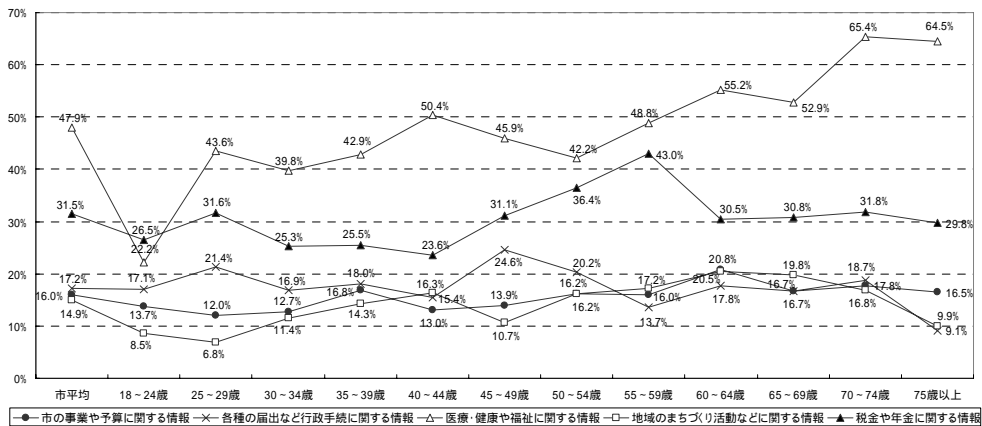
「市平均」の上位3位までの数値を表記。

問 16 あなたは、市からどんな情報が欲しいと考えていますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

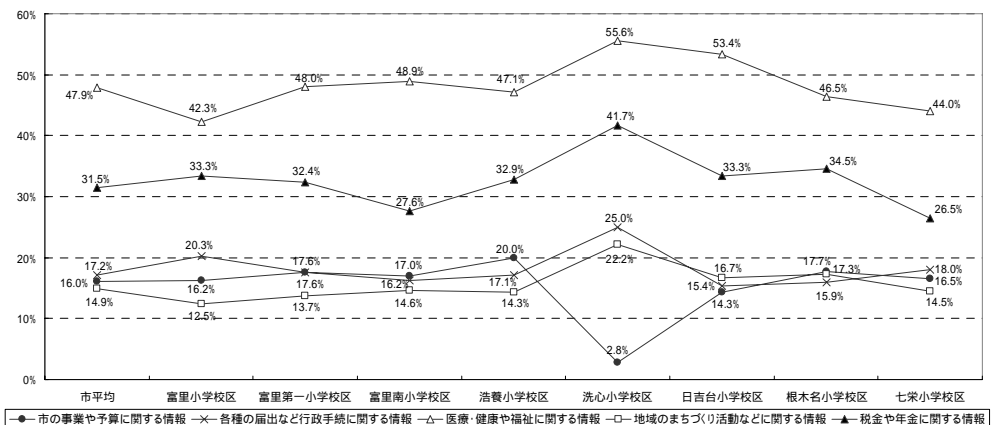
- ・「医療・健康や福祉に関する情報」が 47.9% (953 人) で最も多く、次いで「税金や年金に関する情報」が 31.5% (626 人)、「各種の届出など行政手続に関する情報」が 17.2% (341 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、25 歳以上の各年代で「医療・健康や福祉に関する情報」が最も多くなっている。18~24 歳では、「税金や年金に関する情報」が最も多くなっている。
- ・地区別にみると、どの地区でも「医療・健康や福祉に関する情報」が最も多く、次いで「税金や年金に関する情報」が多くなっている。



【年齢別】



【小学校区別】



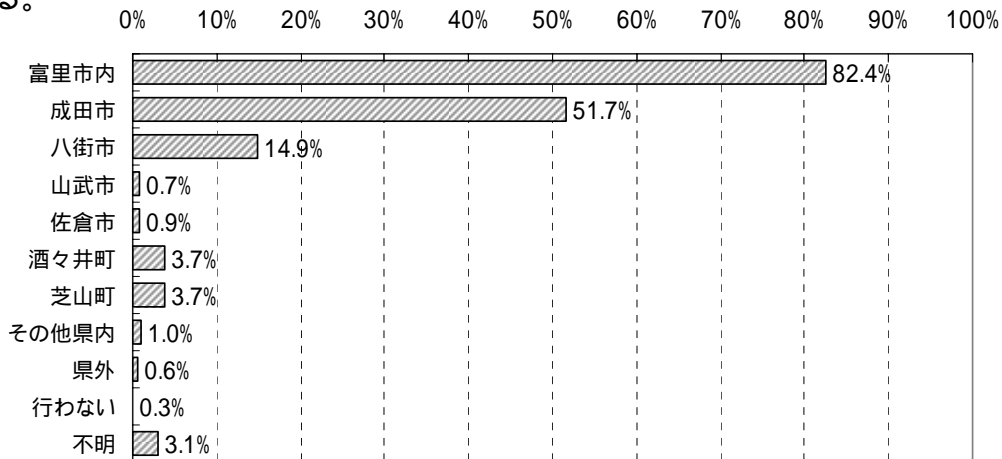
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

## 【生活圏と移動手段について】

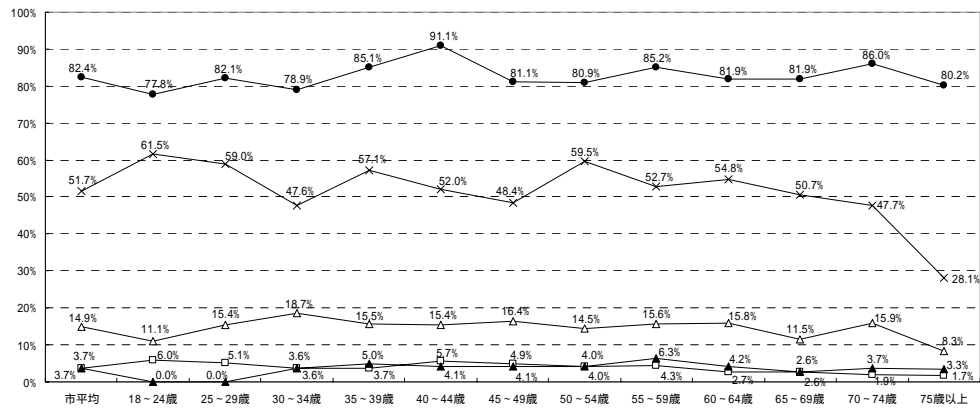
問 17 あなたは、日常生活における以下の活動について、主にどの市町村を利用していますか。次の各項目で、最もよく行く市町村を選び各項目毎に、2 つ以内を で囲んでください。...(MA)

### 【食料品など日用品の買い物】

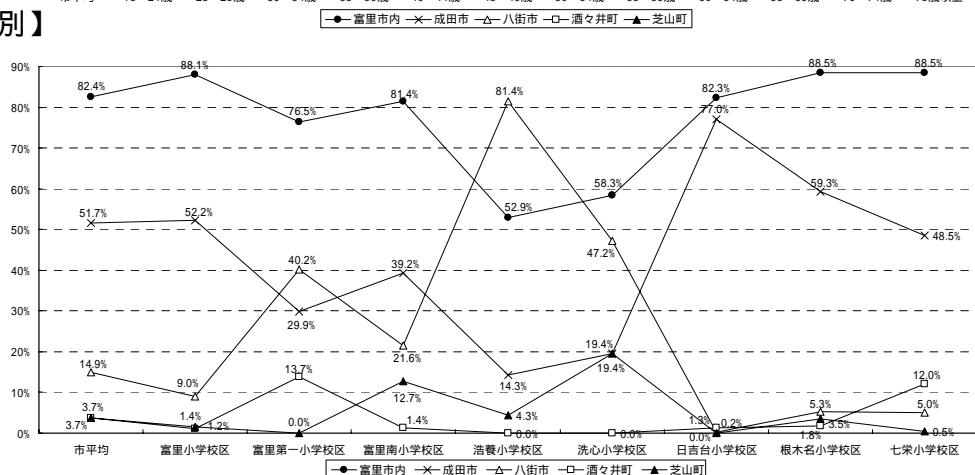
- ・「富里市内」が 82.4% (1,639 人) で最も多く、次いで「成田市」が 51.7% (1,027 人)、「八街市」が 14.9% (296 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、どの年代も「富里市内」が最も多く、次いで「成田市」が多い。
- ・地区別にみると、どの地区も「富里市内」が最も多く、次いで富里小、富里南小、日吉台小、根木名小、七栄小で「成田市」が多く、富里第一小、浩養小、洗心小で「八街市」が多くなっている。



### 【年齢別】



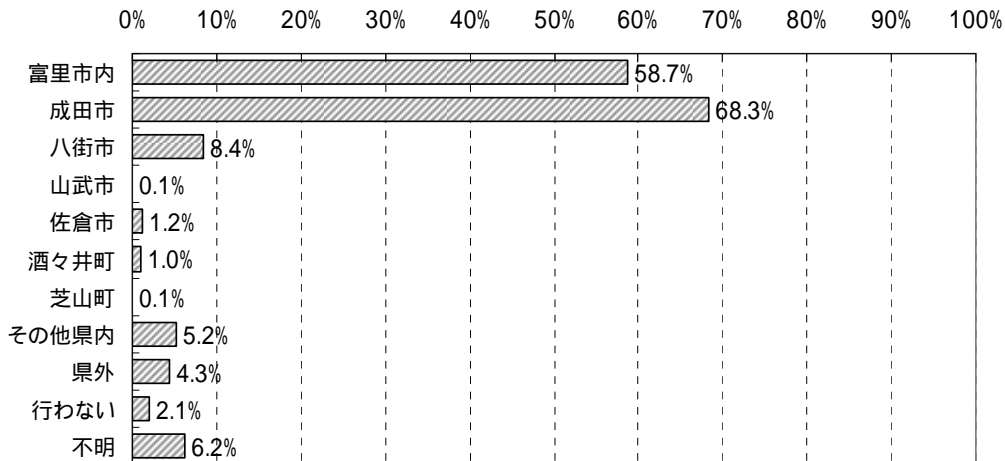
### 【小学校区別】



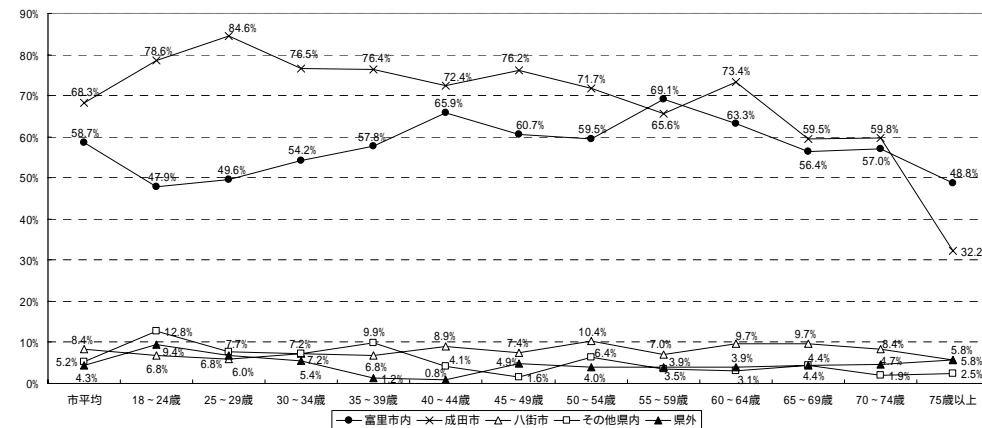
「市平均」の上位 5 位までの項目を表記。

### 【外食などの飲食】

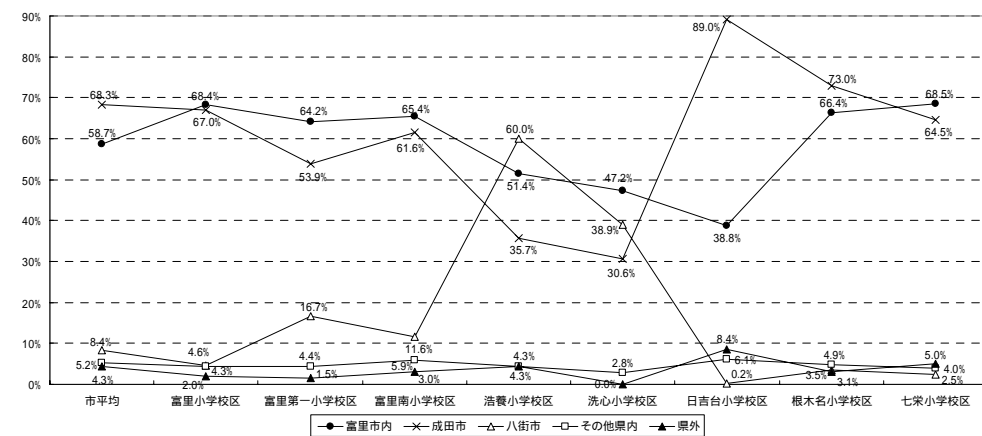
- ・「成田市」が 68.3% (1,357 人) で最も多く、次いで「富里市内」が 58.7% (1,167 人)、「八街市」が 8.4% (167 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、18～54 歳、60～74 歳で「成田市」が最も多く、55～59 歳、75 歳以上で「富里市内」が最も多くなっている。
- ・地区別でみると、富里小、富里第一小、富里南小、洗心小、七栄小では「富里市内」が最も多く、日吉台小、根木名小では「成田市」、浩養小では「八街市」が最も多くなっている。



### 【年齢別】



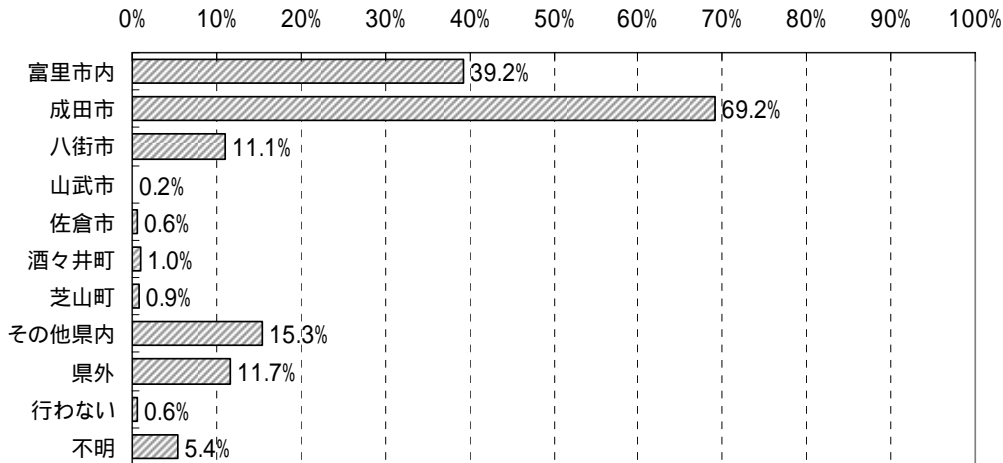
### 【小学校区別】



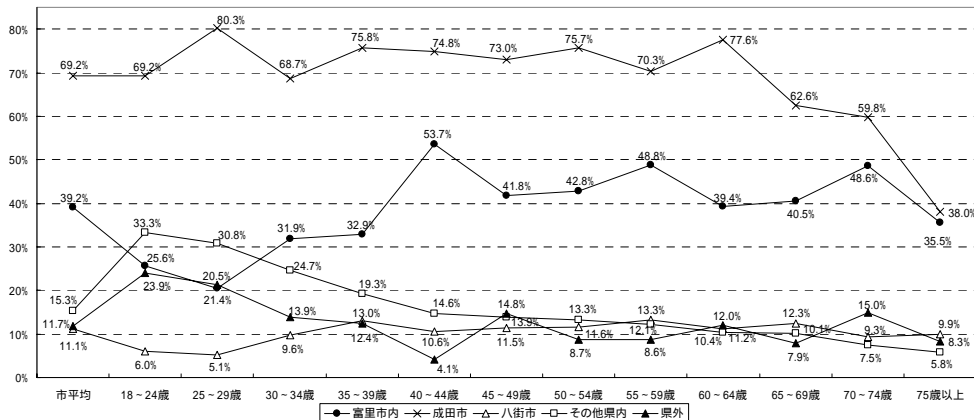
「市平均」の上位 5 位までの項目を表記。

### 【衣料品などの買い物】

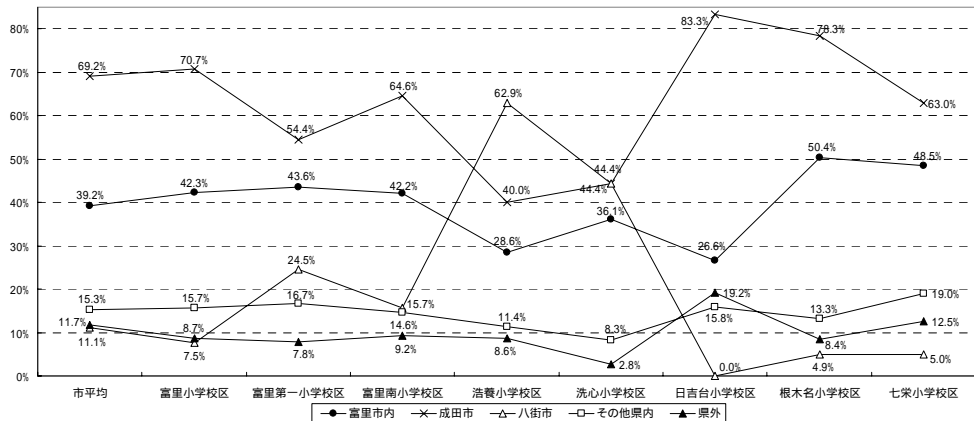
- ・「成田市」が 69.2%（1,376 人）で最も多く、次いで「富里市内」が 39.2%（779 人）、  
「その他県内」が 15.3%（305 人）と多くなっている。
- ・年齢別にみると、各年代で「成田市」が最も多くなっている。30 歳以上では次いで「富里市  
内」が多く、18～29 歳では「その他県内」が多くなっている。
- ・地区別にみると、浩養小、洗心小学校区では「八街市」が最も多く、その他は「成田市」が  
最も多くなっている。



### 【年齢別】



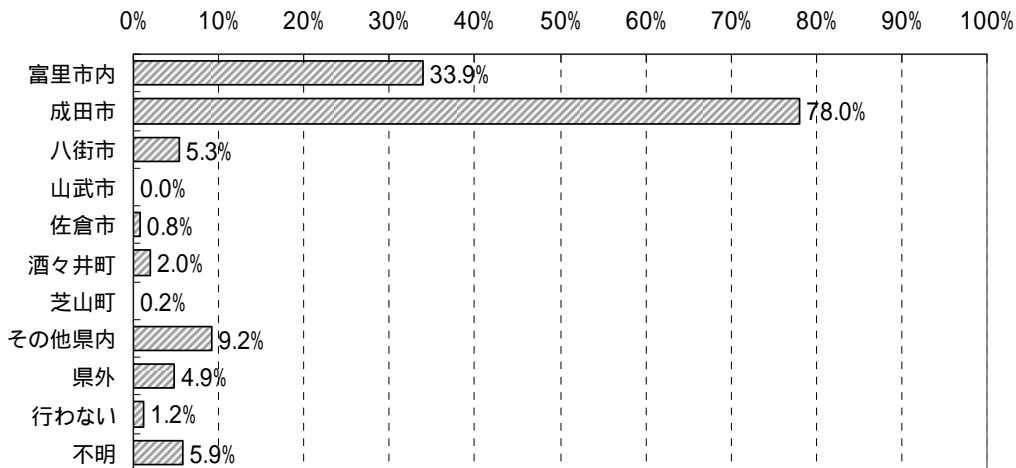
### 【小学校区別】



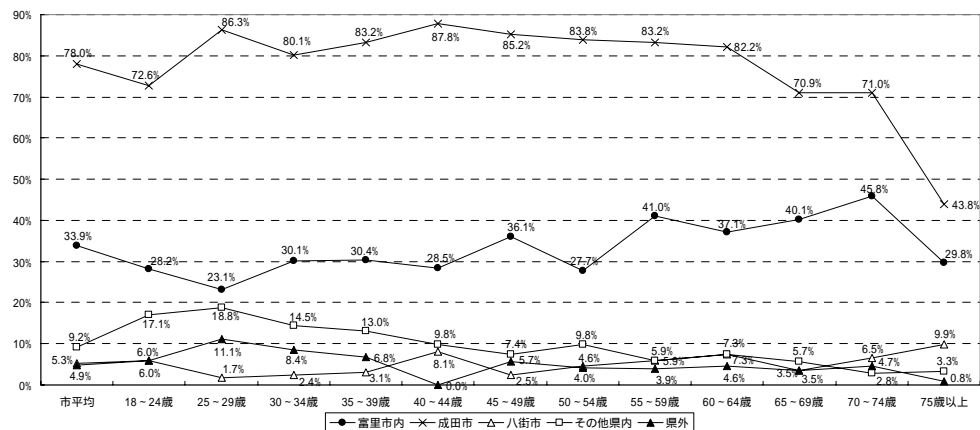
「市平均」の上位 5 位までの項目を表記。

### 【家電製品、家具などの買い物】

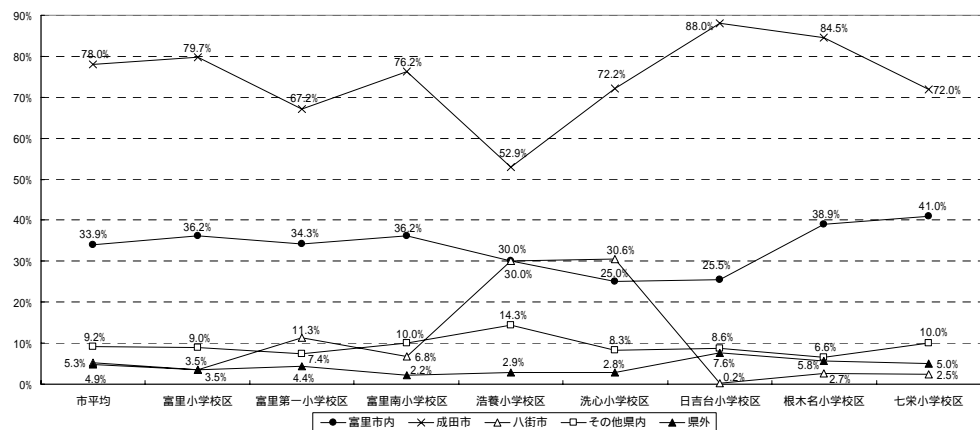
- ・「成田市」が 78.0%（1,550 人）で最も多く、次いで「富里市内」が 33.9%（674 人）、  
「その他県内」が 9.2%（182 人）と多くなっている。
- ・年齢別にみると、各年代ともに「成田市」が最も多く、次いで「富里市内」が多くなっている。
- ・地区別にみると、どの地区も「成田市」が最も多く、次いで浩養小、洗心小学校区では「八街市」、その他の地区は「富里市内」が多くなっている。



### 【年齢別】



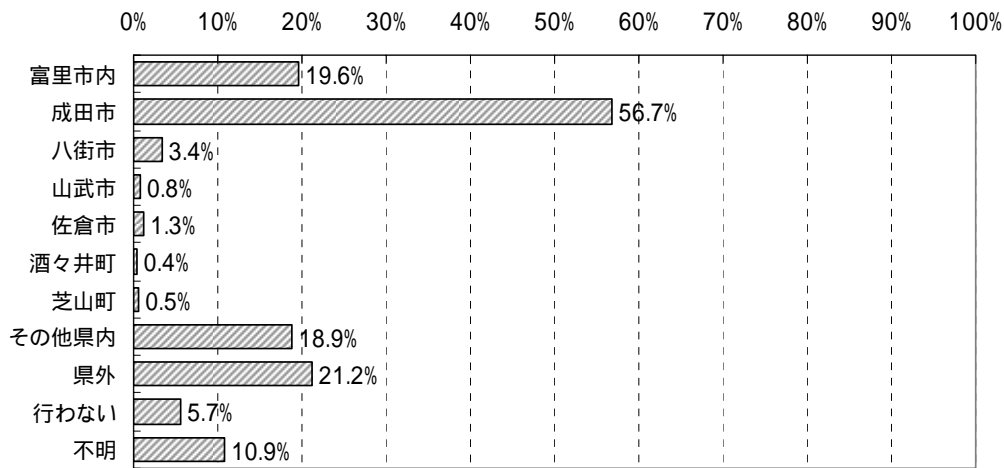
### 【小学校区別】



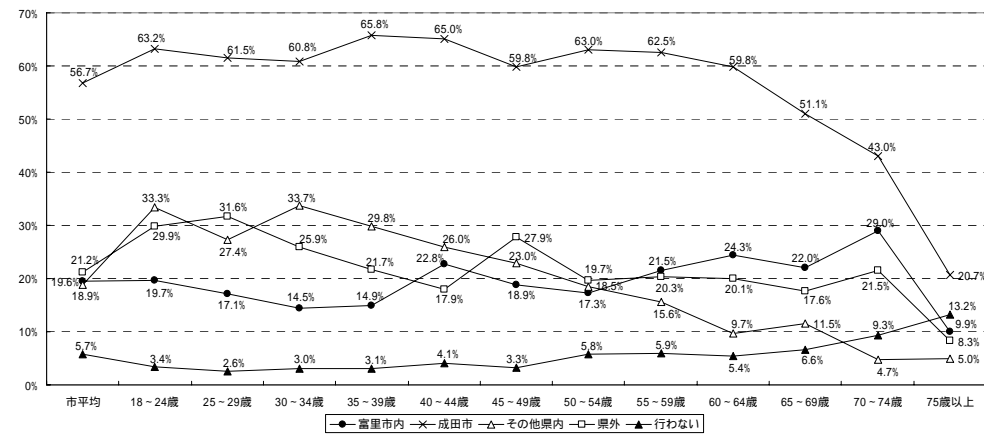
「市平均」の上位 5 位までの項目を表記。

【娯楽など】

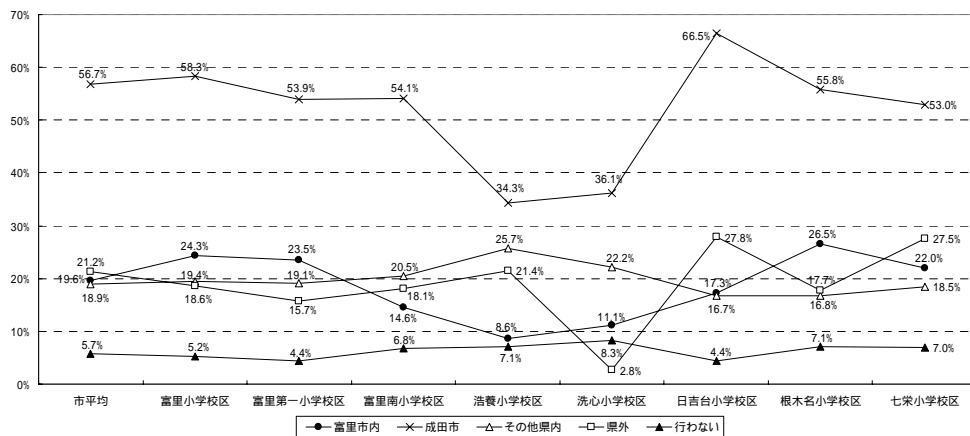
- ・「成田市」が 56.7% (1,128 人) で最も多く、次いで「県外」が 21.2% (422 人)、「富里市内」が 19.6% (389 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、どの年代も「成田市」が最も多く、次いで 18~54 歳は「その他県内」或いは「県外」が多く、55~74 歳は「富里市内」が多くなっている。
- ・地区別にみると、どの地区も「成田市」が最も多く、次いで富里小、富里第一小、根木名小は「富里市内」、富里南小、浩養小、洗心小は「その他県内」、日吉台小、七栄小は「県外」が多くなっている。



【年齢別】



【小学校区別】

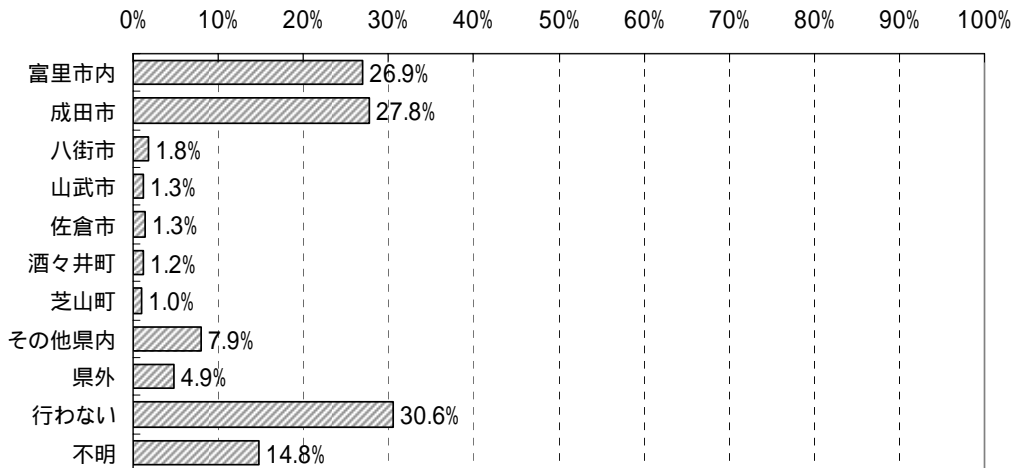


「市平均」の上位5位までの項目を表記。

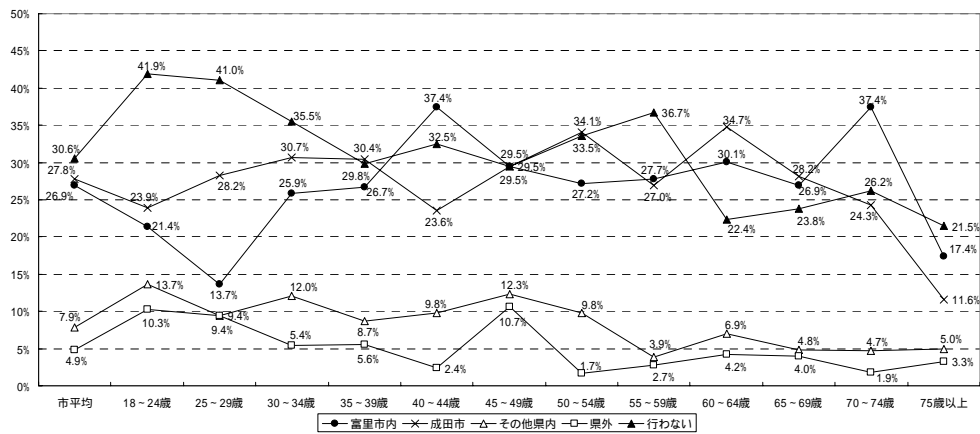


### 【スポーツ、サークル活動】

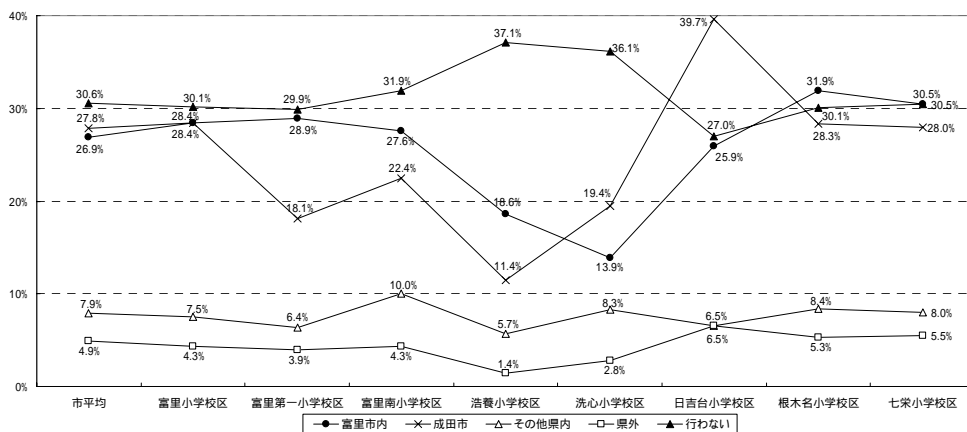
- ・「行わない」が 30.6%（608 人）で最も多く、次いで「成田市」が 27.8%（553 人）、「富里市内」が 26.9%（535 人）と多くなっている。
- ・年齢別にみると、活動場所としては、どの年代も「成田市」「富里市内」が多くなっている。
- ・地域別にみると、活動場所としては、どの地区も「成田市」「富里市内」が多くなっているものの、富里、根木名、七栄小学校区では「富里市内」、日吉台小学校区では「成田市」の割合が他地区と比べてやや多くなっている。



### 【年齢別】



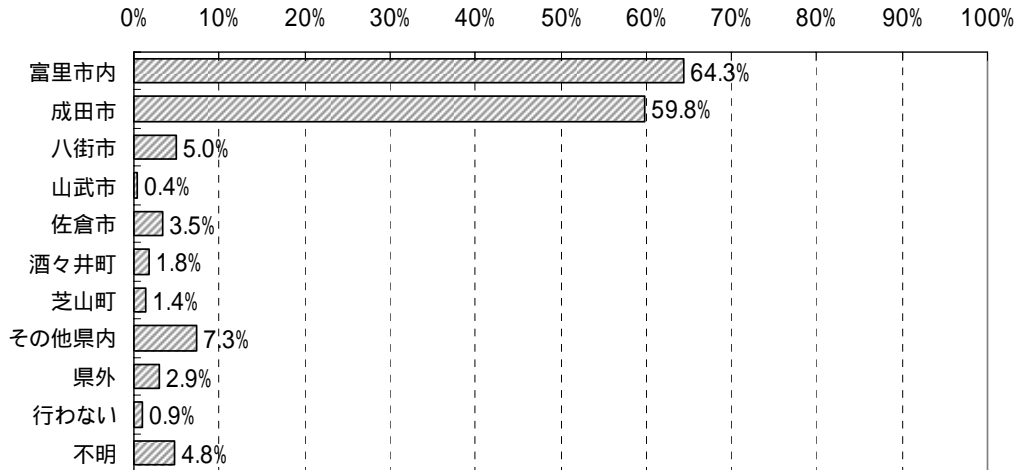
### 【小学校区別】



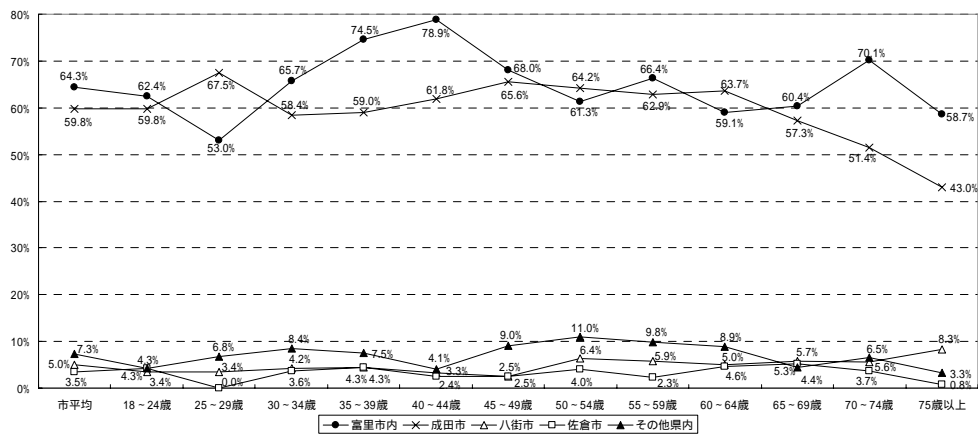
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

### 【病院・診療所など】

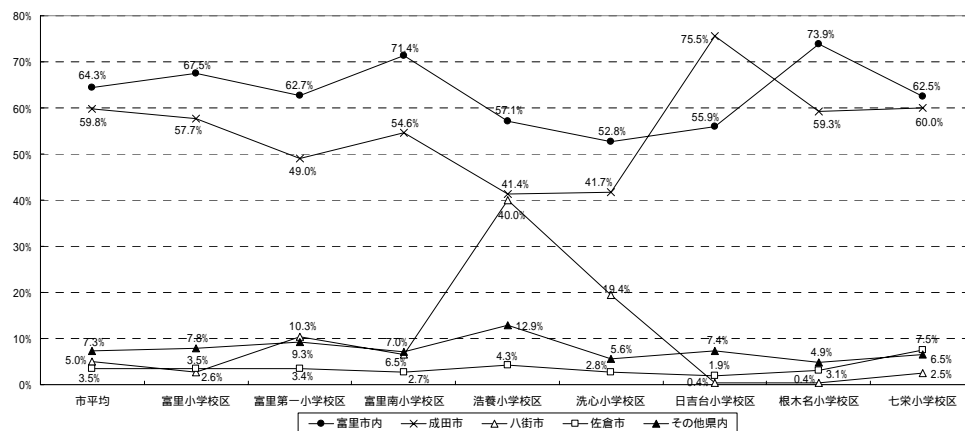
- ・「富里市内」が 64.3% (1,279 人) で最も多く、次いで「成田市」が 59.8% (1,189 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、各年代ともに「富里市内」「成田市」が多く、割合が拮抗している。
- ・地域別にみると、日吉台小学校区は「成田市」が最も多く、他地区は「富里市内」が最も多くなっている。



### 【年齢別】



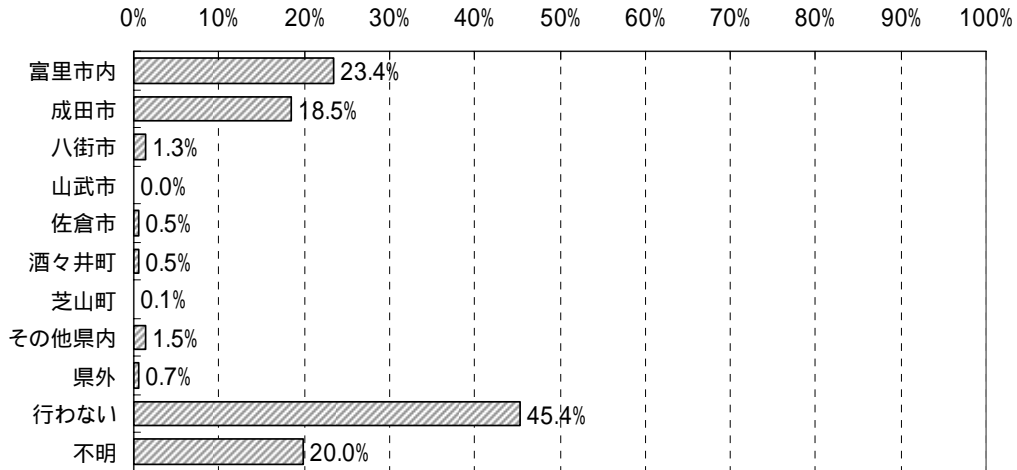
### 【小学校区別】



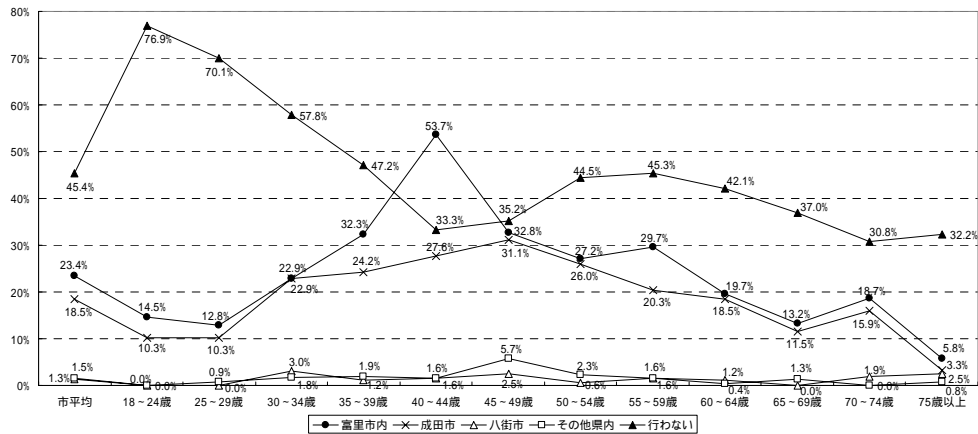
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

【子どもの塾や習い事など】

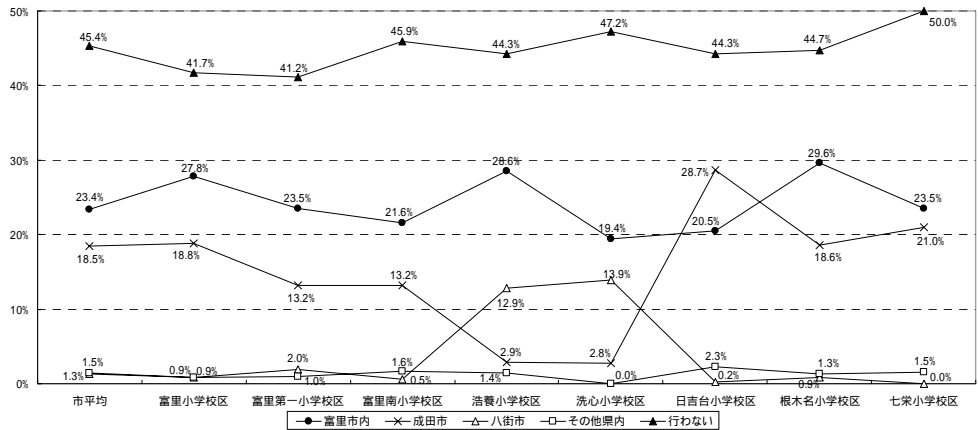
- ・「行わない」が 45.4%（902 人）で最も多く、次いで「富里市内」が 23.4%（465 人）、  
「成田市」が 18.5%（367 人）と多くなっている。
- ・年齢別にみると、活動場所としては、各年代ともに「富里市内」が最も多くなっている。
- ・地区別にみると、活動場所としては、日吉台小学校区は「成田市」が最も多く、他地区は  
「富里市内」が最も多くなっている。



【年齢別】



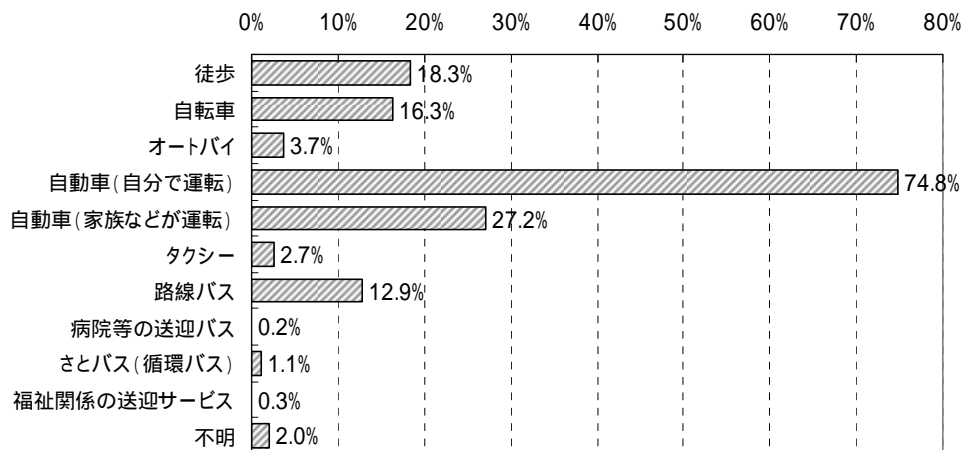
【小学校区別】



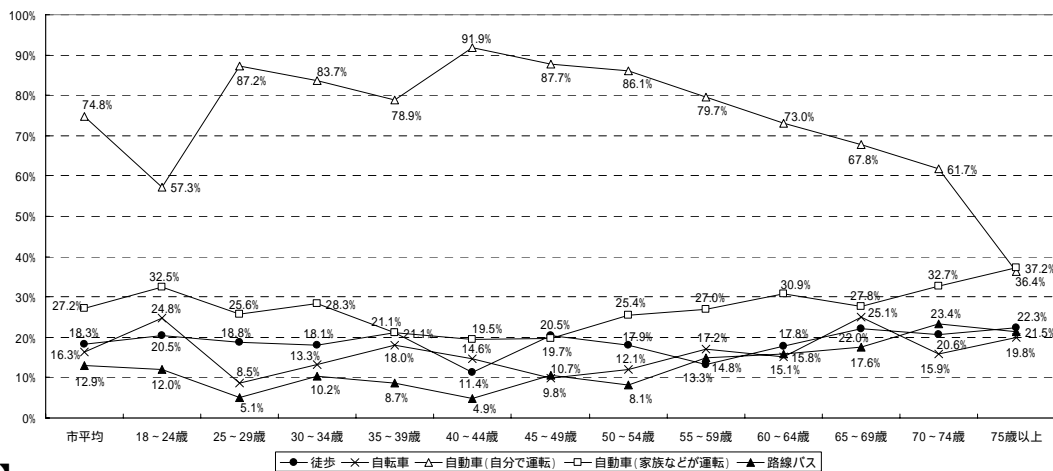
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

問 18 あなたの、市内での主な移動手段は何ですか。次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

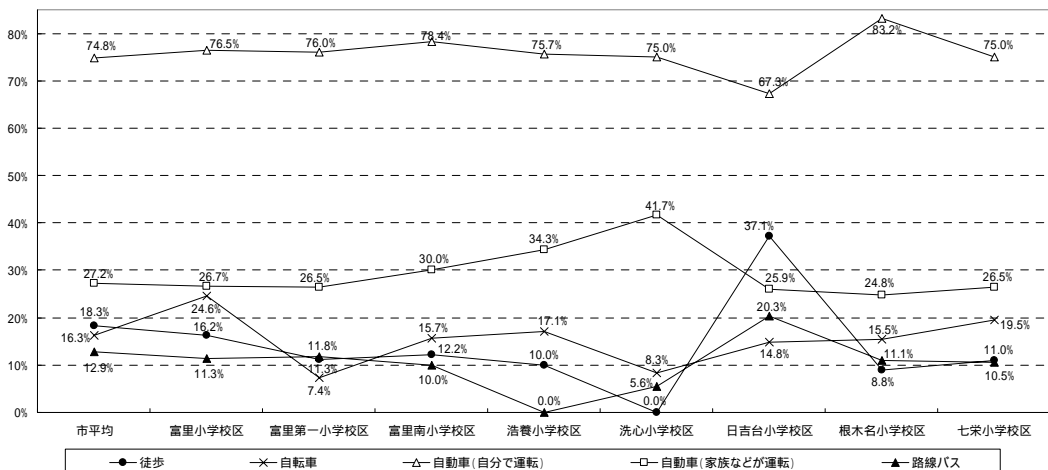
- ・「自動車(自分で運転)」が74.8%(1,487人)で最も多く、次いで「自動車(家族などが運転)」が27.2%(540人)、「徒歩」が18.3%(364人)と多くなっている。
- ・年齢別にみると、75歳以上を除く各年代ともに「自動車(自分で運転)」が突出している。70~74歳でも「自動車(自分で運転)」が6割を超えており、「路線バス」の利用は各年代ともに少ない。
- ・地区別にみると、各地区ともに「自動車(自分で運転)」が突出している。その割合をみると、多くの地区が70%を超えるなかで、日吉台小学校区は67.3%にとどまり、徒歩の割合をみても、他の地区が20%未満なのに対し、日吉台小学校区では37.1%となっている。



【年齢別】



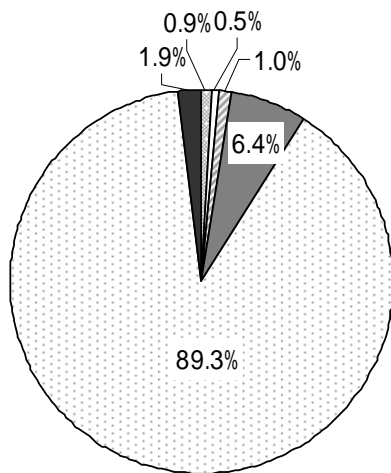
【小学校区別】



「市平均」の上位5位までの項目を表記。

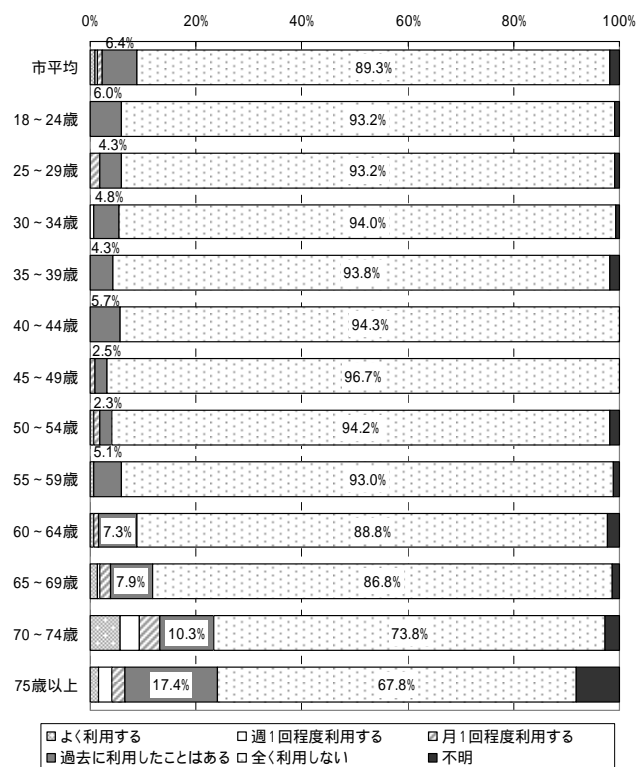
問 19 あなたは、市で運営している「さとバス（循環バス）」を利用したことはありますか。  
次の中から1つだけ で囲んでください。...(SA)

- ・「全く利用しない」が89.3%（1,776人）で最も多い。
- ・年齢別にみると、70歳以上で、やや利用実績があるものの、60歳以下の各年代では、「全く利用しない」が9割を超えている。
- ・地区別にみると、富里第一小、根木名小学校区では「過去に利用したことはある」が10%を超え、浩養小、洗心小学校区では7~8%程度、富里小、富里南小、日吉台小、七栄小学校区では5%未満となっている。

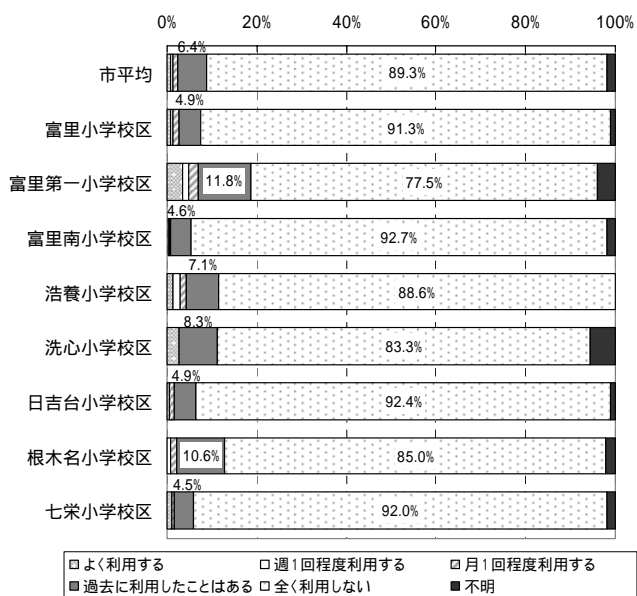


よく利用する                       週1回程度利用する  
 月1回程度利用する             過去に利用したことはある  
 全く利用しない                     不明

【年齢別】



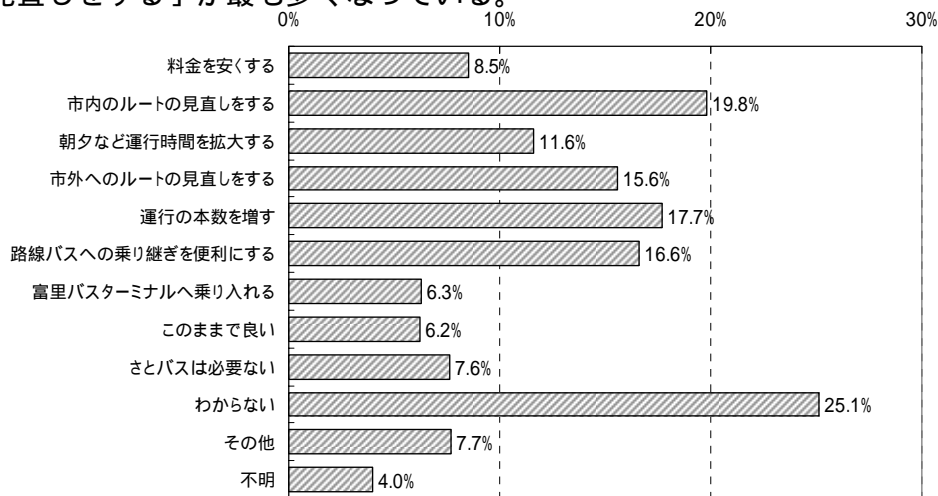
【小学校区別】



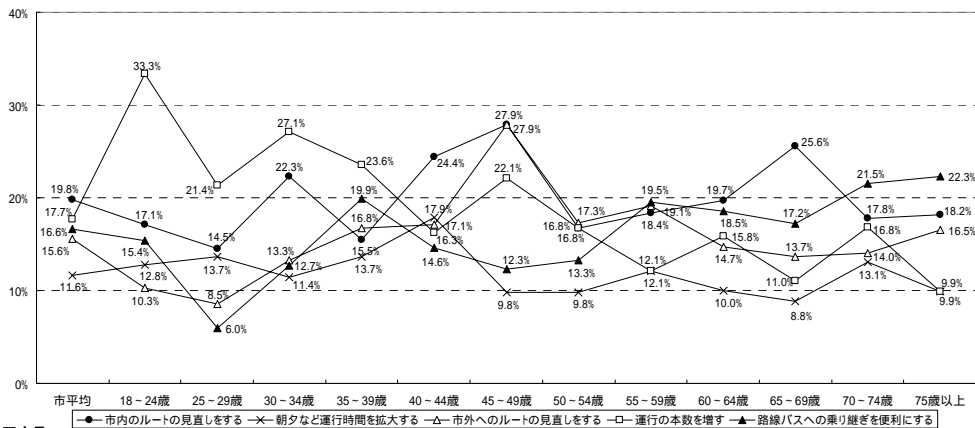
「市平均」の上位2位までの数値を表記。

問 20 あなたは、市で運営している「さとバス（循環バス）」についてどのような取り組みをしたらよいと思いますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

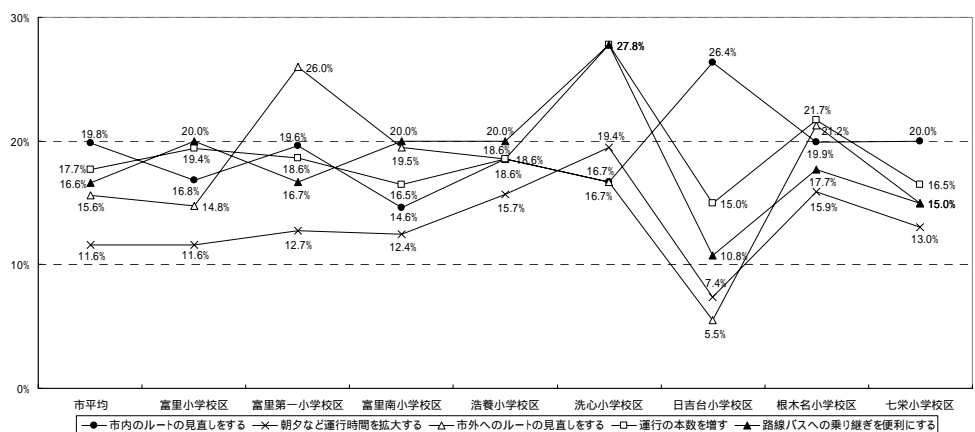
- ・「わからない」が 25.1% (499 人) で最も多く、次いで「市内のルートの見直しをする」が 19.8% (394 人)、「運行の本数を増す」が 17.7% (352 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、18～39 歳では「運行の本数を増やす」が最も多く、40～54 歳、60～69 歳では「市内のルートの見直しをする」、45～54 歳では「市外へのルートの見直しをする」、55～59 歳、70 歳以上では「路線バスへの乗り継ぎを便利にする」が最も多くなっている。
- ・地区別にみると、富里小、富里南小、浩養小、洗心小学校区では「路線バスへの乗り継ぎを便利にする」が最も多く、富里第一小学校区では「市外へのルートの見直しをする」、洗心小、根木名小学校区では「運行の本数を増す」、日吉台小、七栄小学校区では「市内のルートの見直しをする」が最も多くなっている。



【年齢別】



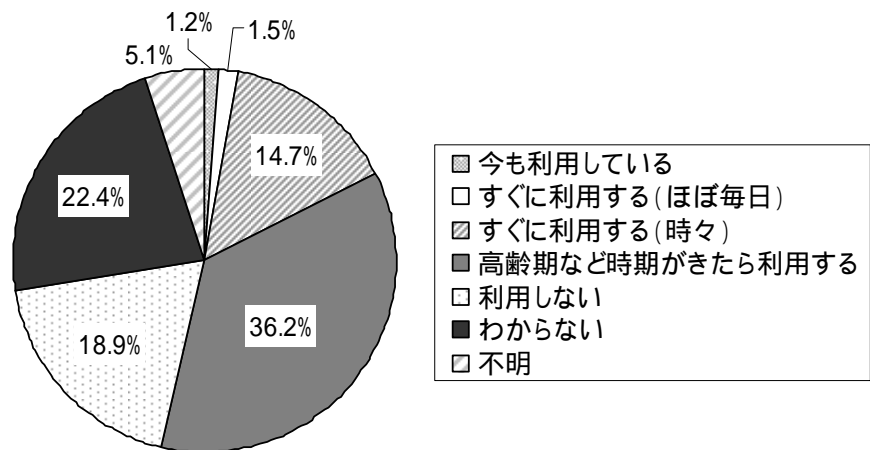
【小学校区別】



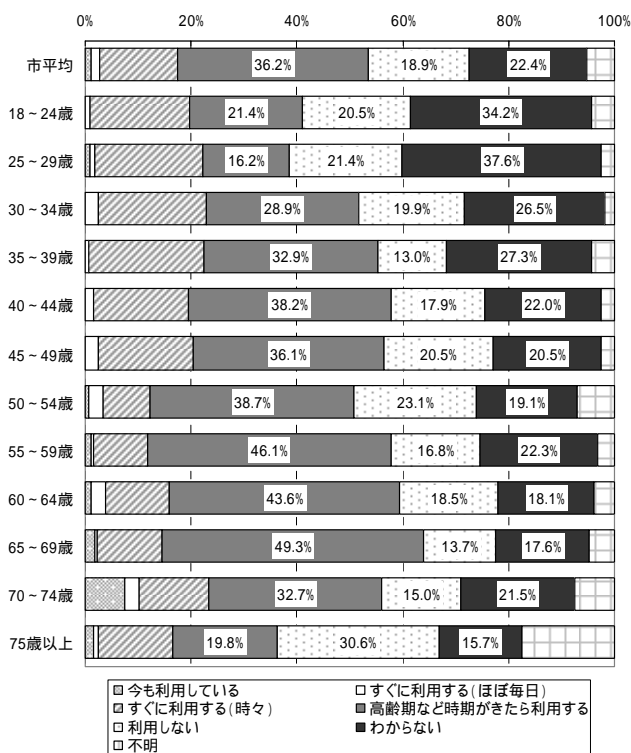
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

問 21 問 20 のような取り組みをした場合、あなた自身は「さとバス（循環バス）」を利用しますか。次の中から1つだけ で囲んでください。...(SA)

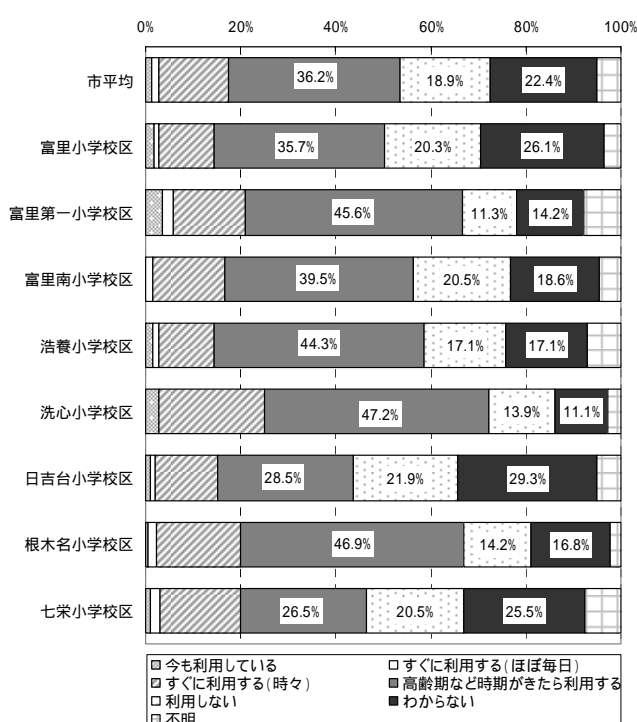
- ・「高齢期など時期がきたら利用する」が 36.2% (720 人) で最も多く、次いで「わからない」が 22.4% (445 人)、「利用しない」が 18.9% (375 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、30～74 歳で、「高齢期など時期がきたら利用する」が最も多くなっている。18～49 歳では「時々利用する」も 2 割前後で比較的が多くなっている。
- ・地区別にみると、日吉台小学校区を除き「高齢期など時期がきたら利用する」が最も多くなっている。日吉台小学校区では「わからない」が最も多くなっている。



【年齢別】



【小学校区別】

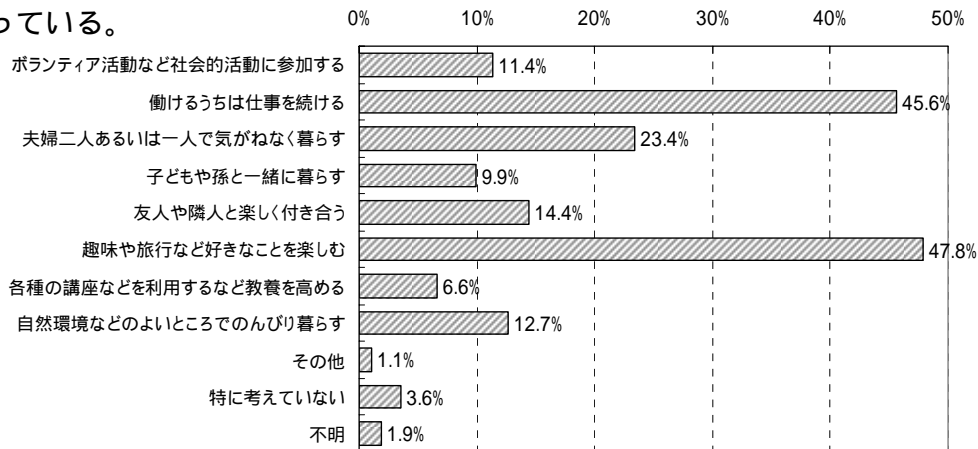


「市平均」の上位3位までの数値を表記。

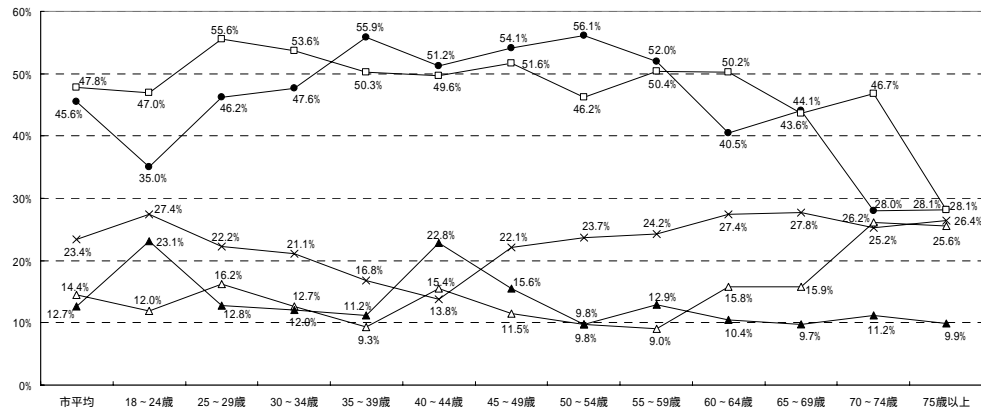
## 【高齢期の生活について】

問 22 あなたは、高齢期になったらどのような生活を送りたいと考えていますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

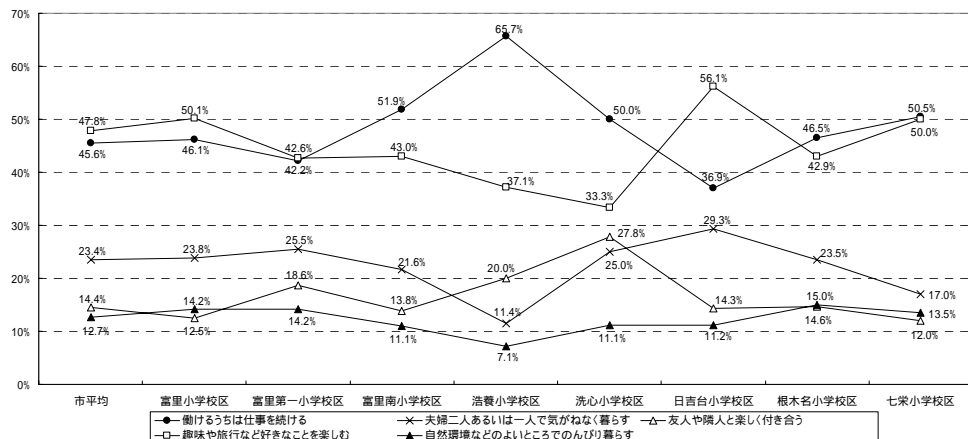
- ・「趣味や旅行など好きなことを楽しむ」が47.8%（951人）で最も多く、次いで「働けるうちは仕事を続ける」が45.6%（906人）、「夫婦二人あるいは一人で気がねなく暮らす」が23.4%（466人）と多くなっている。
- ・年齢別にみると、各年代ともに「趣味や旅行など好きなことを楽しむ」と「働けるうちは仕事を続ける」が多くなっている。
- ・地区別にみると、各地区ともに「趣味や旅行など好きなことを楽しむ」と「働けるうちは仕事を続ける」が多くなっている。そのなかで富里南小、浩養小、洗心小学校区では「働けるうちは仕事を続ける」が多く、日吉台小学校区では「趣味や旅行など好きなことを楽しむ」が多くなっている。



### 【年齢別】



### 【小学校区別】

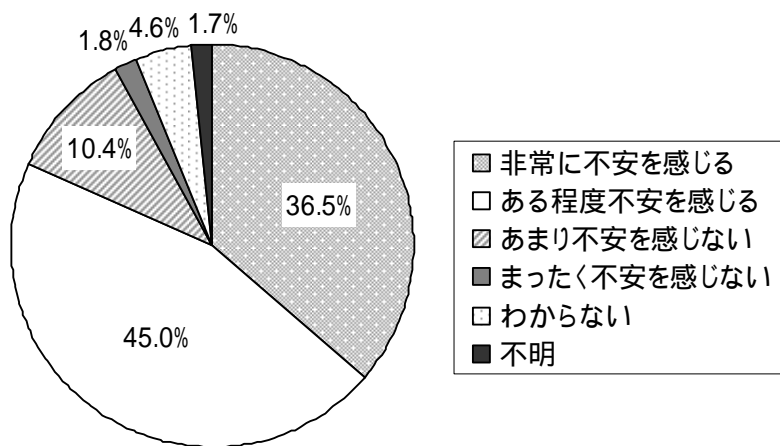


「市平均」の上位5位までの項目を表記。

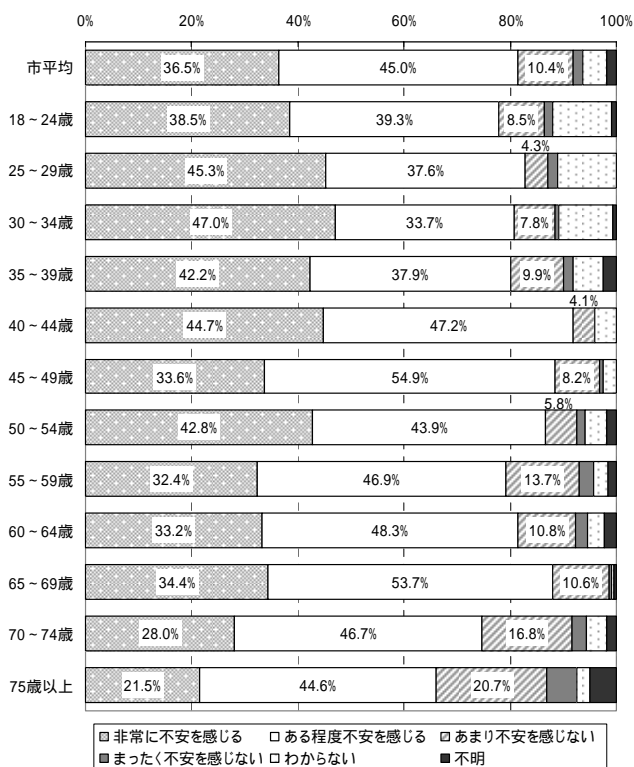


問 23 あなたは、高齢期の生活についてどのように感じますか。次の中から1つだけ で囲んでください。...(SA)

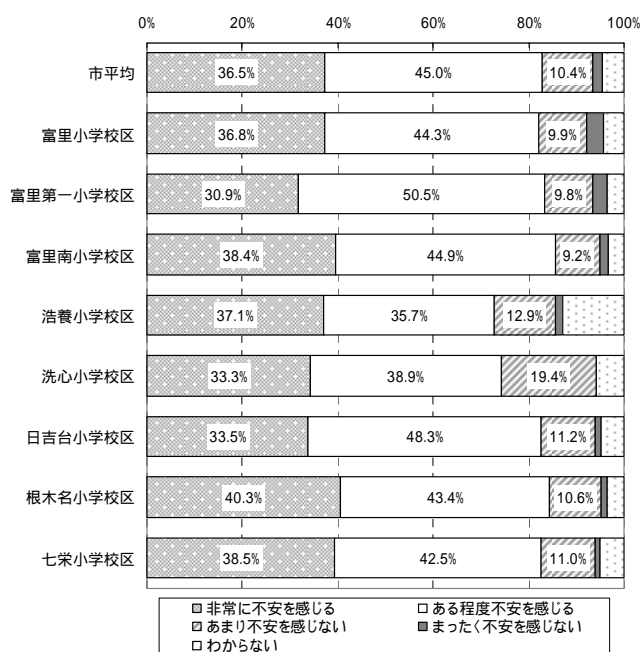
- ・「ある程度不安を感じる」が 45.0% (895 人)、「非常に不安を感じる」が 36.5% (726 人)で、不安を感じている人が 80%を超えている。
- ・年齢別にみると、40～44 歳で「非常に不安」「ある程度不安」が 9 割を超え、最も多くなっている。45 歳以上では、年齢が高くなるにつれ、不安を感じる市民は少なくなっている。
- ・学校区別にみると、洗心小学校区で「あまり不安を感じない」が 19.4%と比較的多く、浩養小、日吉台小、根木名小、七栄小学校区で 10～13%程度、富里小、富里第一小、富里南小学校区で 9～10%程度となっている。



【年齢別】



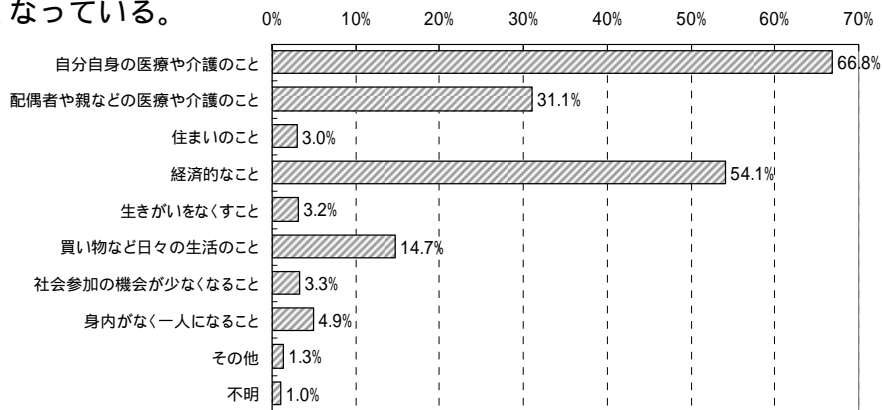
【小学校区別】



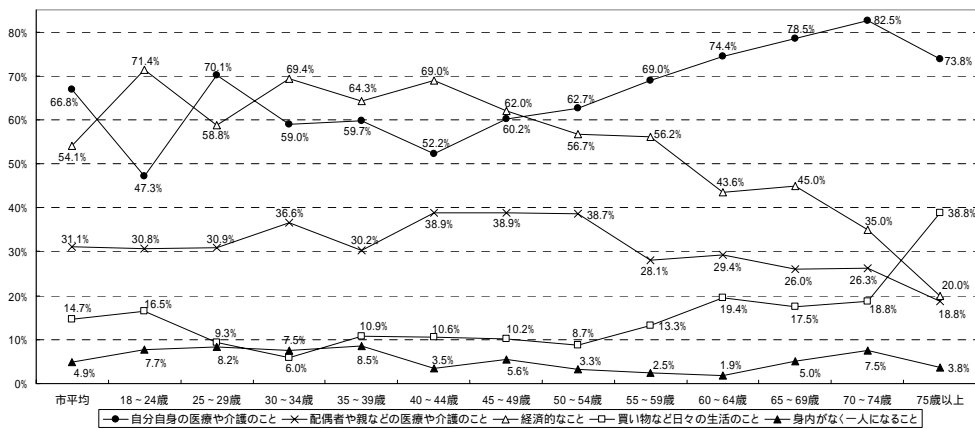
「市平均」の上位3位までの数値を表記。

問 24 問 23 で、「1 . 非常に不安を感じる」、「2 . ある程度不安を感じる」と答えた方のみうかがいます。主にどのようなことが不安ですか。次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

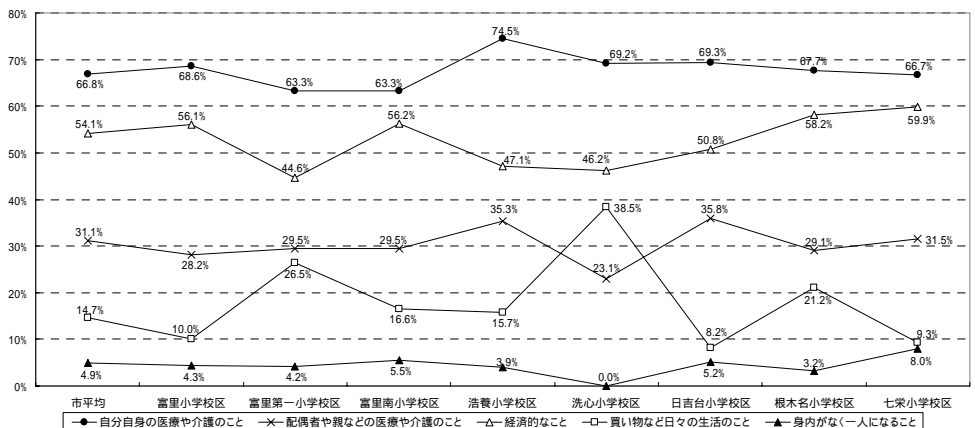
- ・「自分自身の医療や介護のこと」が 66.8% (1,083 人) で最も多く、次いで「経済的なこと」が 54.1% (877 人)、「配偶者や親などの医療や介護のこと」が 31.1% (504 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、年代が高くなるにつれて「自分自身の医療や介護のこと」が多くなり、70～74 歳では8割を超えている。「経済的なこと」は、18～59 歳で5～7割と多いものの、年齢が高くなるにつれて少なくなっている。
- ・地区別にみると、各地区とも「自分自身の医療や介護のこと」が最も多く、次いで「経済的なこと」が多くなっている。



【年齢別】



【小学校区別】

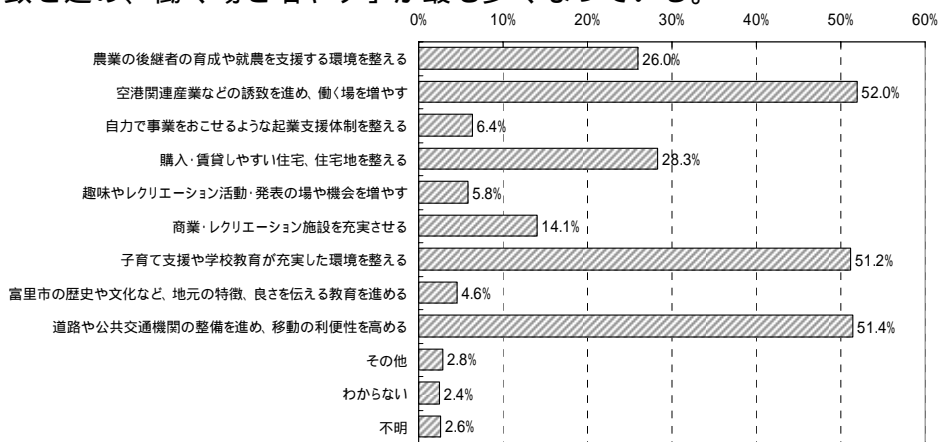


「市平均」の上位5位までの項目を表記。

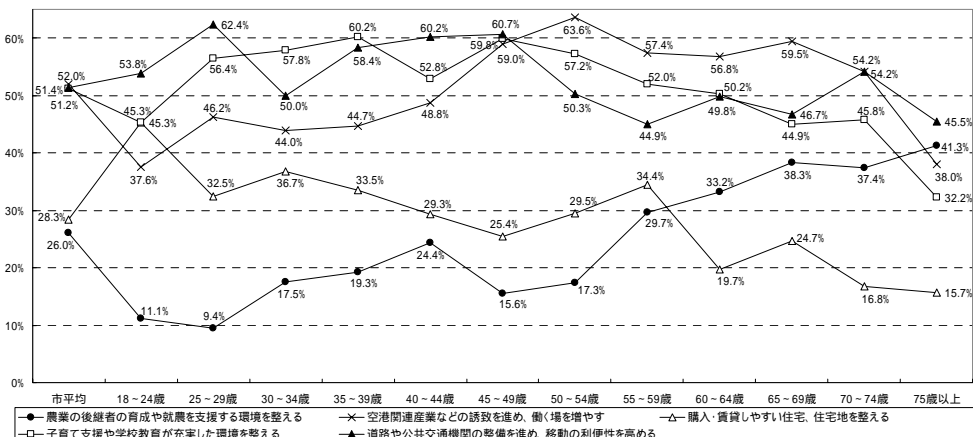
## 【若い世代の定住と子育てについて】

問 25 若い世代が市に定住していくためには、何が必要だと思いますか。次の中から3つ以内を で囲んでください。...(MA)

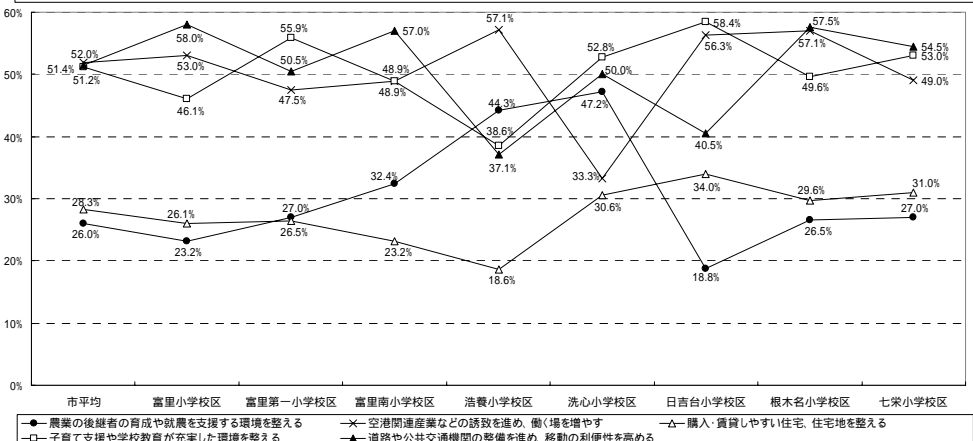
- ・「空港関連産業などの誘致を進め、働く場を増やす」が 52.0% (1,033 人) で最も多く、次いで「道路や公共交通機関の整備を進め、移動の利便性を高める」が 51.4% (1,022 人)、「子育て支援や学校教育が充実した環境を整える」が 51.2% (1,018 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、どの年代とも上記の3項目が多くなっている。18~24 歳では「購入・賃貸しやすい住宅、住宅地を整える」が 45.3% で比較的多くなっている。
- ・地区別にみると、富里小、富里南小、根木名小、七栄小学校区では「道路や公共交通機関の整備を進め、移動の利便性を高める」が最も多く、富里第一小、洗心小、日吉台小学校区では「子育て支援や学校教育が充実した環境を整える」、浩養小学校区では「空港関連産業などの誘致を進め、働く場を増やす」が最も多くなっている。



### 【年齢別】



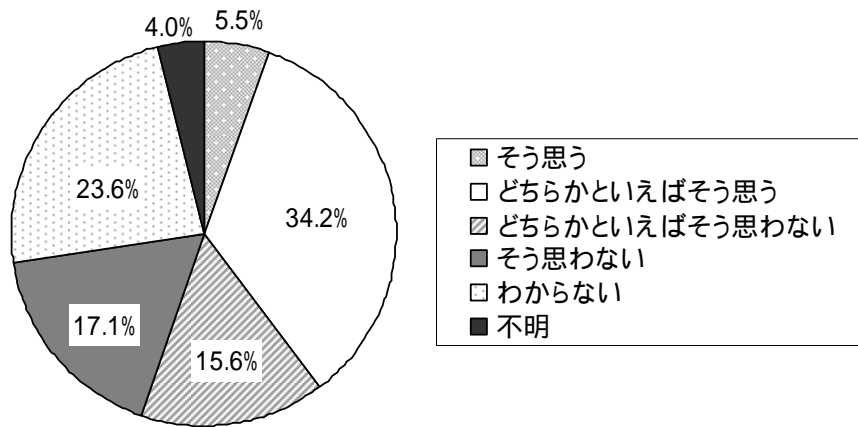
### 【小学校区別】



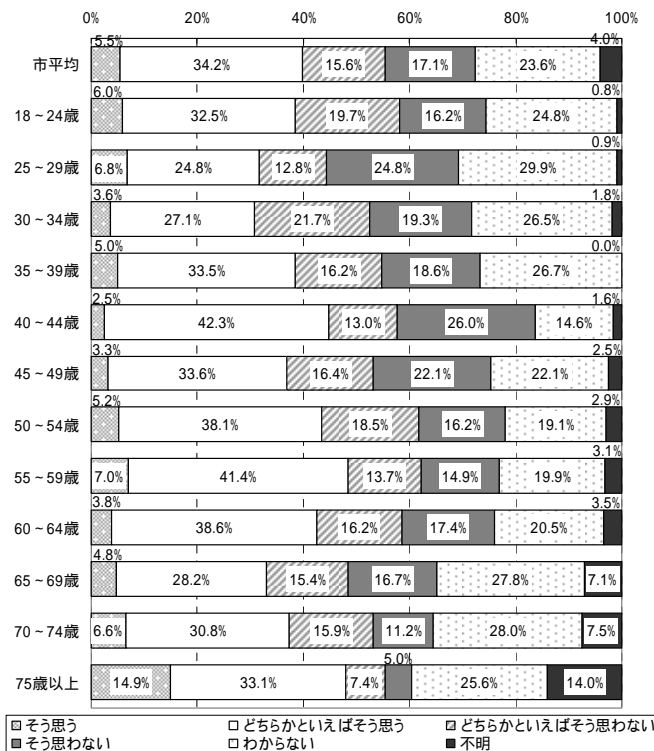
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

問 26 富里市は、子育てしやすいまちだと思いますか。次の中から1つだけで囲んでください。...(SA)

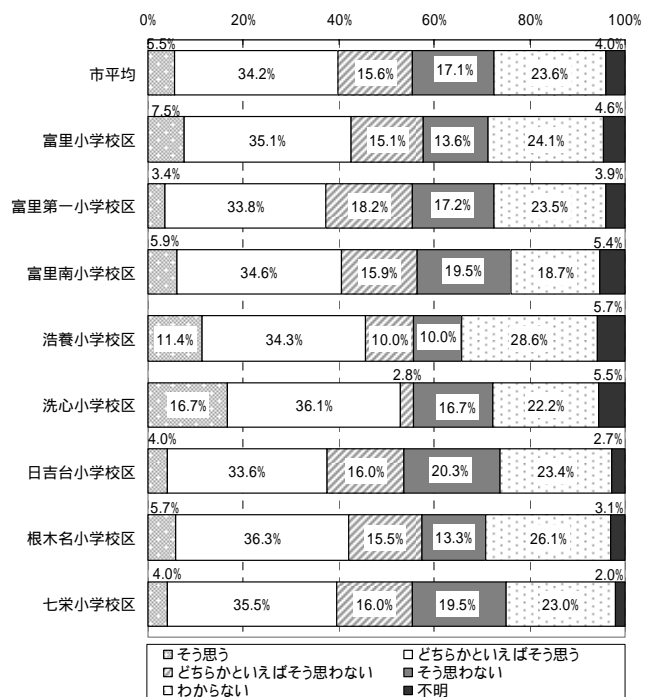
- ・「どちらかといえばそう思う」が 34.2% (680 人) で最も多く、次いで「わからない」が 23.6% (469 人)、「そう思わない」が 17.1% (340 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、小さな子どもを持つ夫婦世代が含まれるとみられる 25～34 歳で、「子育てしやすいと思わない(どちらか含む)」という回答が「思う」を上回っている。
- ・地区別にみると、全地区において「子育てしやすいと思う(どちらか含む)」という回答が「思わない」を上回っている。



【年齢別】

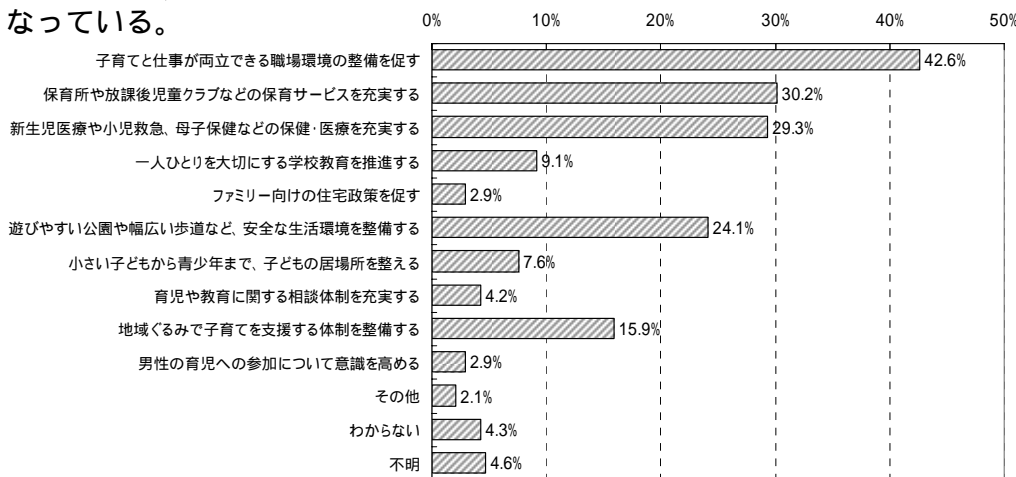


【小学校区別】

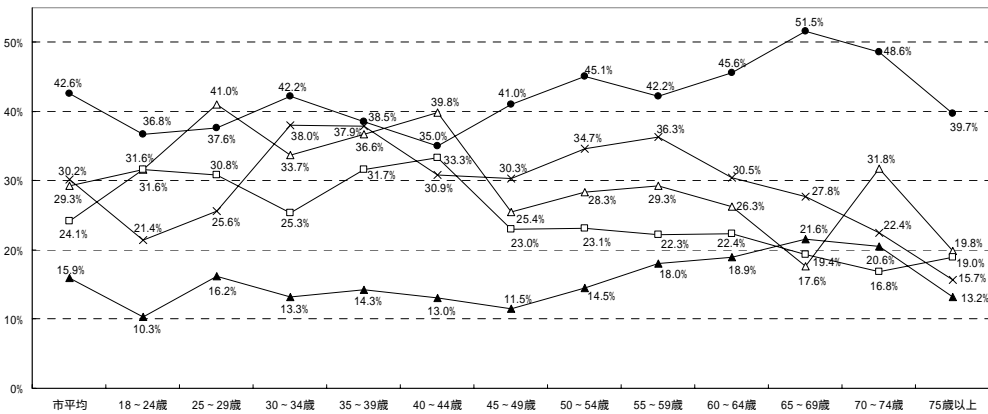


問 27 安心して子育てができる環境づくりのために、どのようなことに優先的に取り組むべきだと思いますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

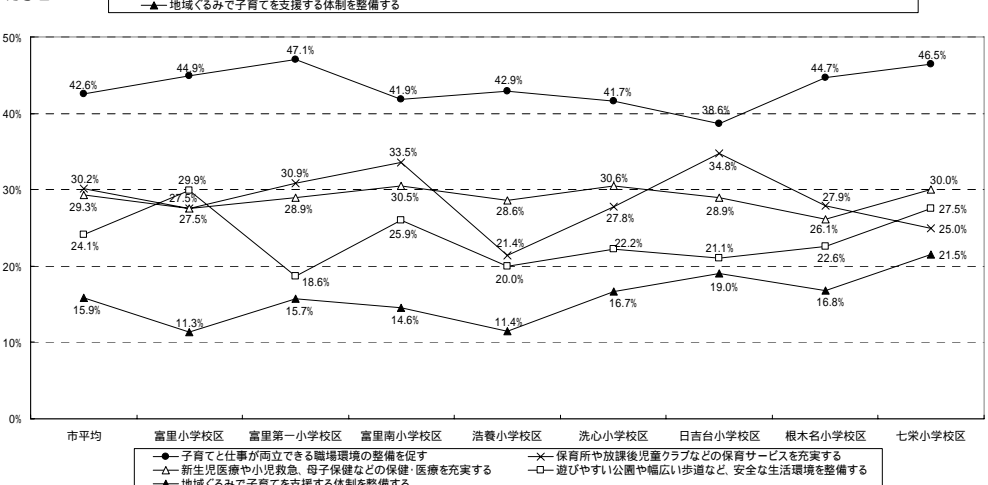
- ・「子育てと仕事が両立できる職場環境の整備を促す」が 42.6% (847 人) で最も多く、次いで「保育所や放課後児童クラブなどの保育サービスを充実する」が 30.2% (600 人)、「新生児医療や小児救急、母子保健などの保健・医療を充実する」が 29.3% (583 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、25～44 歳では「子育てと仕事が両立できる職場環境」「保育サービスの充実」「保健医療の充実」「遊びやすい公園等生活環境の整備」がどれも 25% を超えており、多様な子育て支援が求められている。45 歳以上では「子育てと仕事が両立できる職場環境」が多くなっている。
- ・地区別にみると、どの地区でも「子育てと仕事が両立できる職場環境の整備を促す」が最も多くなっている。



【年齢別】



【小学校区別】

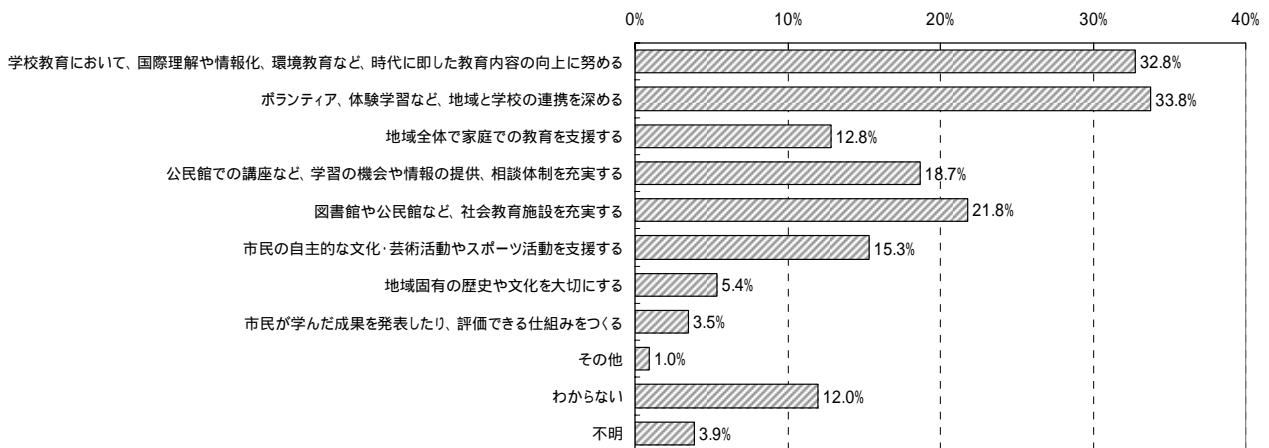


「市平均」の上位5位までの項目を表記。

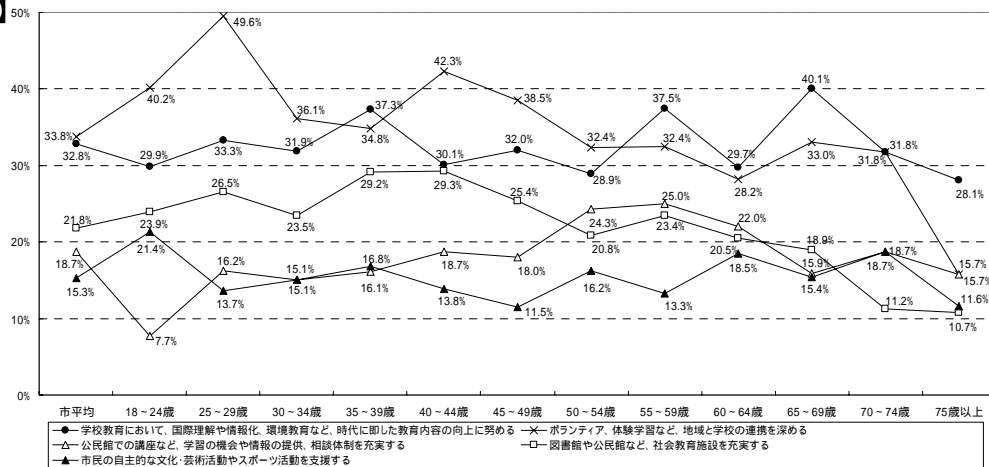
## 【生涯学習・国際化・男女共同参画について】

問 28 子どもからお年寄りまで、市民一人ひとりの学習活動を支援するために、どのようなことが重要だと思いますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

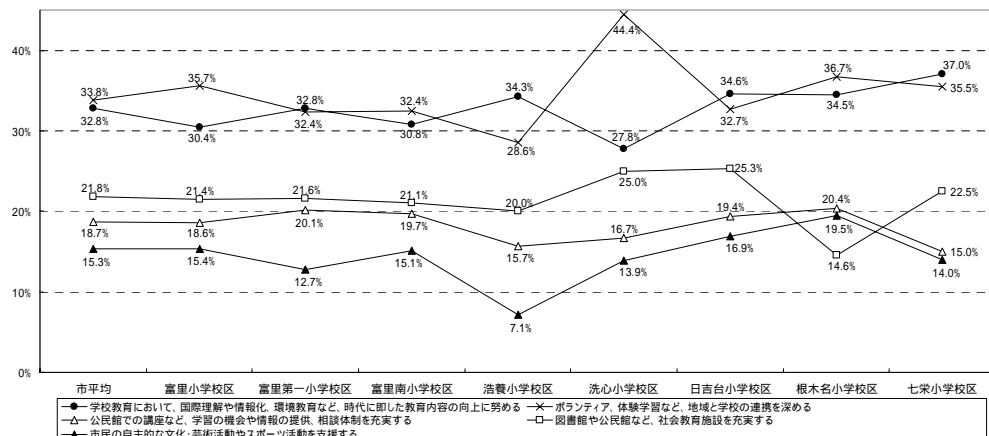
- ・「ボランティア、体験学習など、地域と学校の連携を深める」が 33.8% (672 人) で最も多く、次いで「学校教育において、国際理解や情報化、環境教育など、時代に即した教育内容の向上に努める」が 32.8% (652 人)、「図書館や公民館など、社会教育施設を充実する」が 21.8% (433 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、各年代ともに「ボランティア、体験学習など、地域と学校の連携を深める」「学校教育において、国際理解や情報化、環境教育など、時代に即した教育内容の向上に努める」が多くなっている。
- ・地区別にみると、各地区ともに上記2項目が多くなっている。



### 【年齢別】



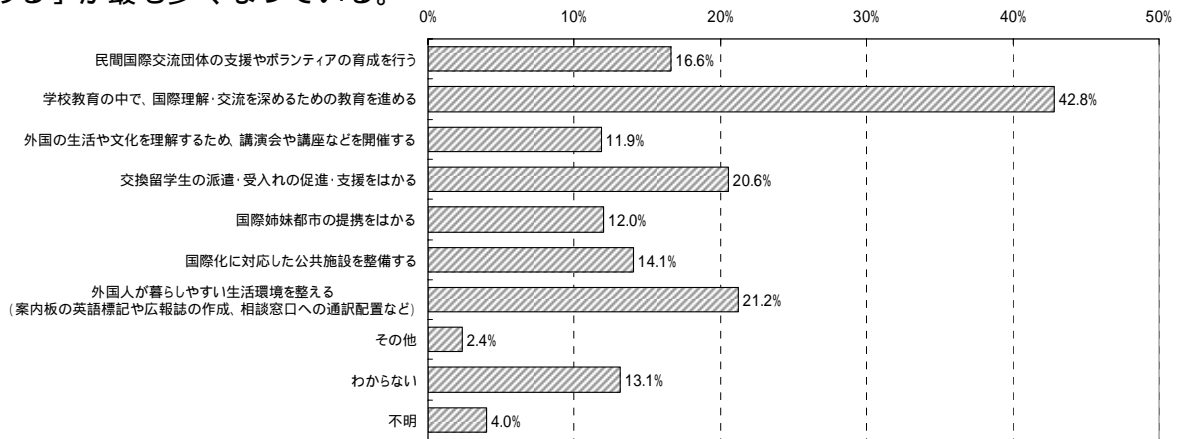
### 【小学校区別】



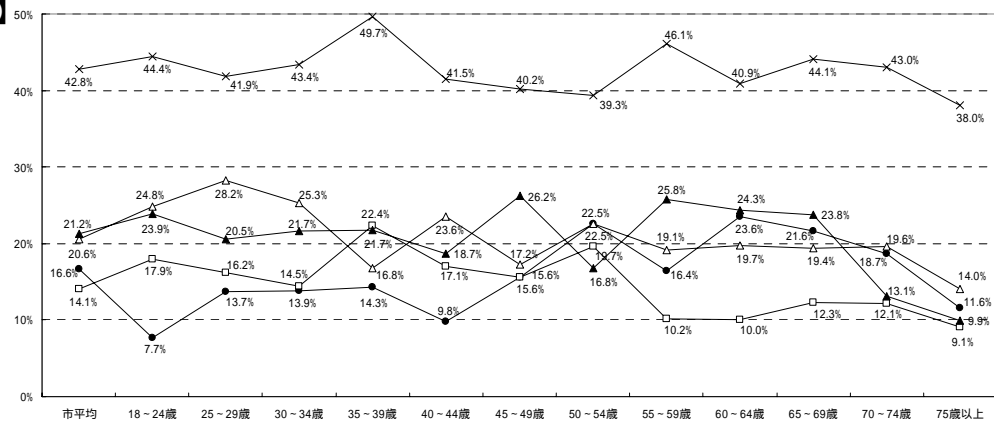
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

問 29 国際化に対応するためには、どのようなことが重要だと思いますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

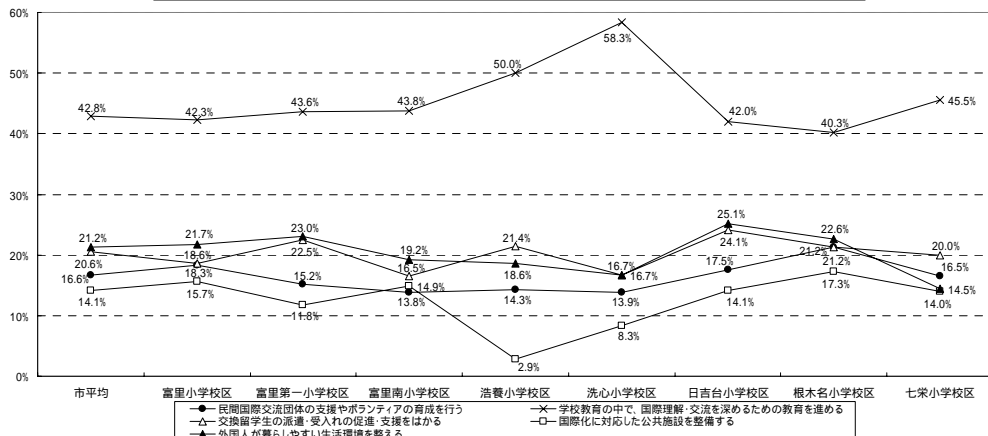
- ・「学校教育の中で、国際理解・交流を深めるための教育を進める」が42.8%（851人）で最も多く、次いで「外国人が暮らしやすい生活環境を整える（案内板の英語標記や広報誌の作成、相談窓口への通訳配置など）」が21.2%（422人）、「交換留学生の派遣・受入れの促進・支援をはかる」が20.6%（409人）と多くなっている。
- ・年齢別にみると、各年代ともに「学校教育の中で、国際理解・交流を深めるための教育を進める」が最も多くなっている。次いで18～34歳、40～44歳、50～54歳、70歳以上で「交換留学生の派遣・受入れの促進・支援をはかる」が多く、35～39歳で「国際化に対応した公共施設の整備」、45～49歳、55～69歳では「外国人が暮らしやすい生活環境を整える」が多くなっている。
- ・地区別にみると、各地区ともに「学校教育の中で、国際理解・交流を深めるための教育を進める」が最も多くなっている。



【年齢別】



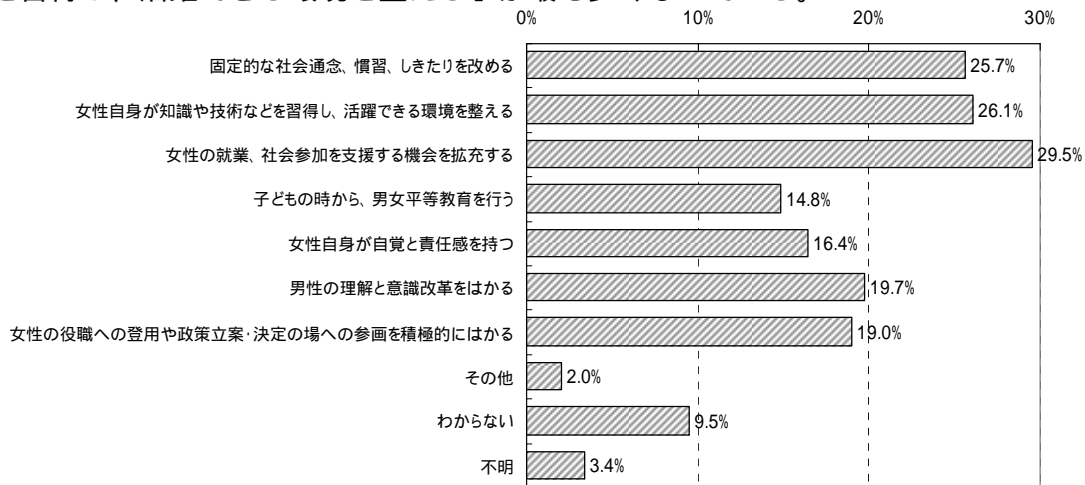
【小学校区別】



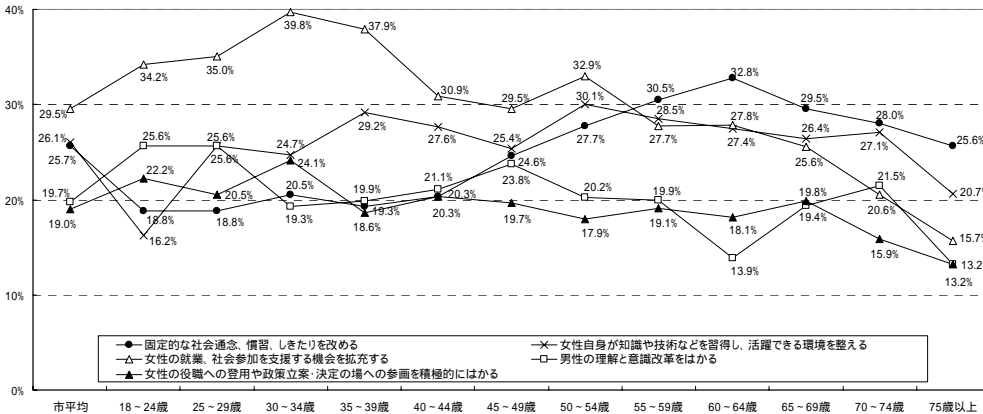
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

問 30 「男女共同参画社会」を築いていくために、どのようなことが重要だと思いますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

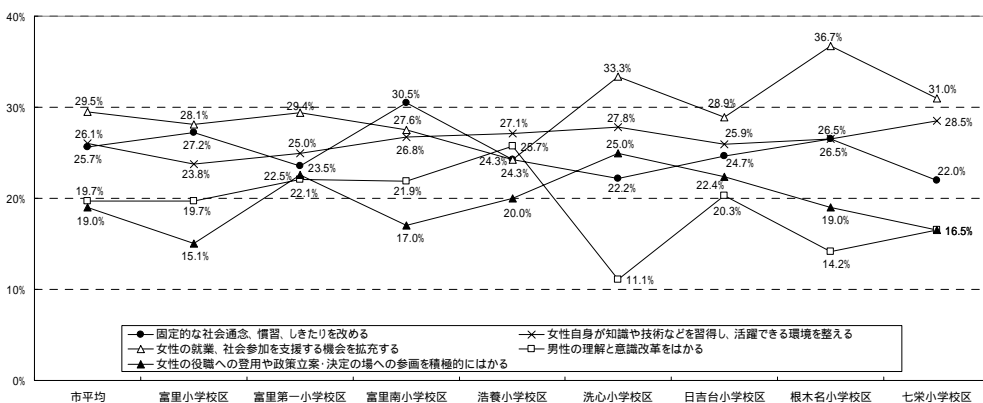
- ・「女性の就業、社会参加を支援する機会を拡充する」が 29.5% (587 人) で最も多く、次いで「女性自身が知識や技術などを習得し、活躍できる環境を整える」が 26.1% (518 人)、「固定的な社会通念、慣習、しきたりを改める」が 25.7% (510 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、18～54 歳では「女性の就業、社会参加を支援する機会を拡充する」が最も多く、55 歳以上では「固定的な社会通念、慣習、しきたりを改める」が最も多くなっている。
- ・地区別にみると、富里小、富里第一小、洗心小、日吉台小、根木名小、七栄小学校区では「女性の就業、社会参加を支援する機会を拡充する」が最も多く、富里南小学校区では「固定的な社会通念、慣習、しきたりを改める」、浩養小学校区では「女性自身が知識や技術などを習得し、活躍できる環境を整える」が最も多くなっている。



【年齢別】



【小学校区別】



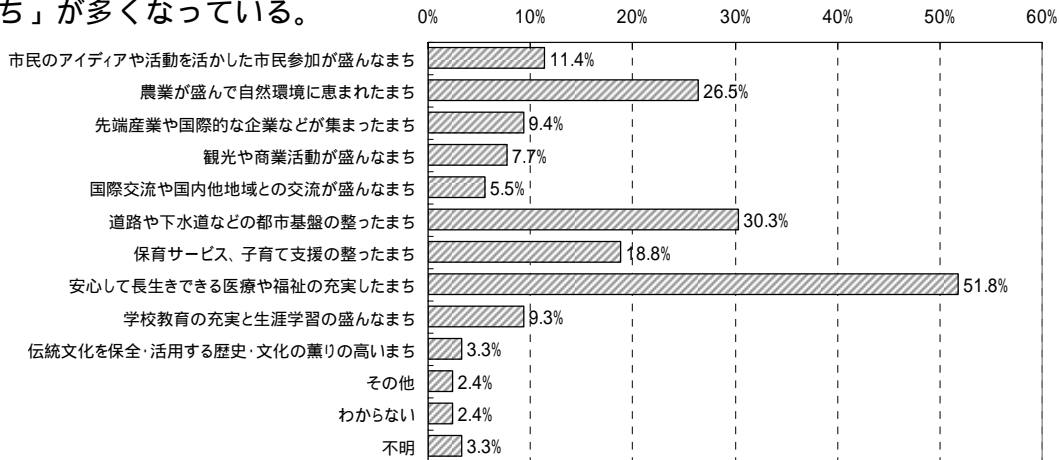
「市平均」の上位5位までの項目を表記。



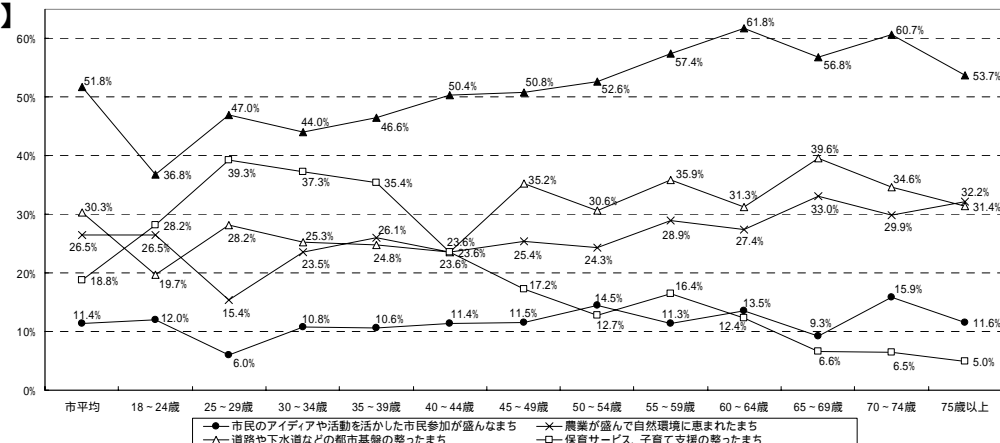
## 【富里市の発展の方向について】

問 31 富里市全体の発展方向について、どのような方向が望ましいとお考えですか。特に望ましいと考えるものを次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

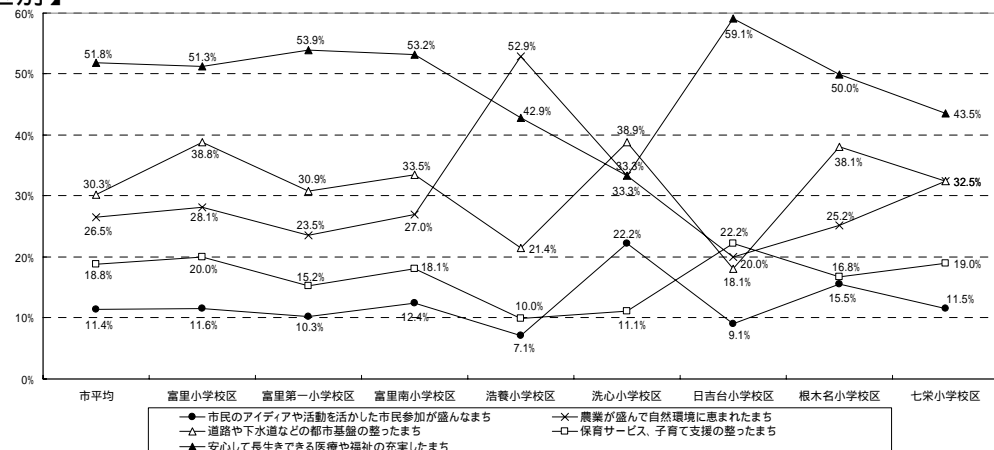
- ・「安心して長生きできる医療や福祉の充実したまち」が 51.8% (1,030 人) で最も多く、次いで「道路や下水道などの都市基盤の整ったまち」が 30.3% (602 人)、「農業が盛んで自然環境に恵まれたまち」が 26.5% (526 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、各年代ともに「安心して長生きできる医療や福祉の充実したまち」が最も多く、次いで 18～24 歳では「保育サービス、子育て支援の整ったまち」、45 歳以上では「道路や下水道などの都市基盤の整ったまち」が多くなっている。
- ・地区別にみると、富里小、富里第一小、富里南小、日吉台小、根木名小、七栄小学校区では「安心して長生きできる医療や福祉の充実したまち」が最も多く、浩養小学校区では「農業が盛んで自然環境に恵まれたまち」、洗心小学校区では「道路や下水道などの都市基盤の整ったまち」が多くなっている。



### 【年齢別】



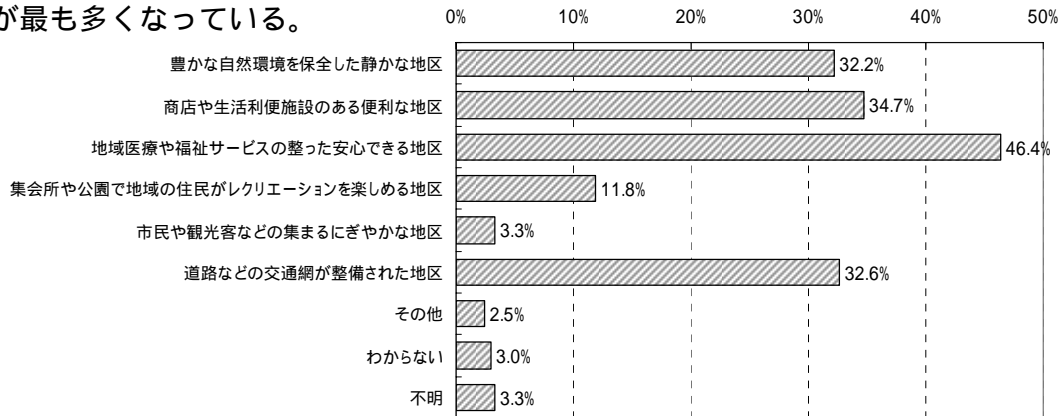
### 【小学校区別】



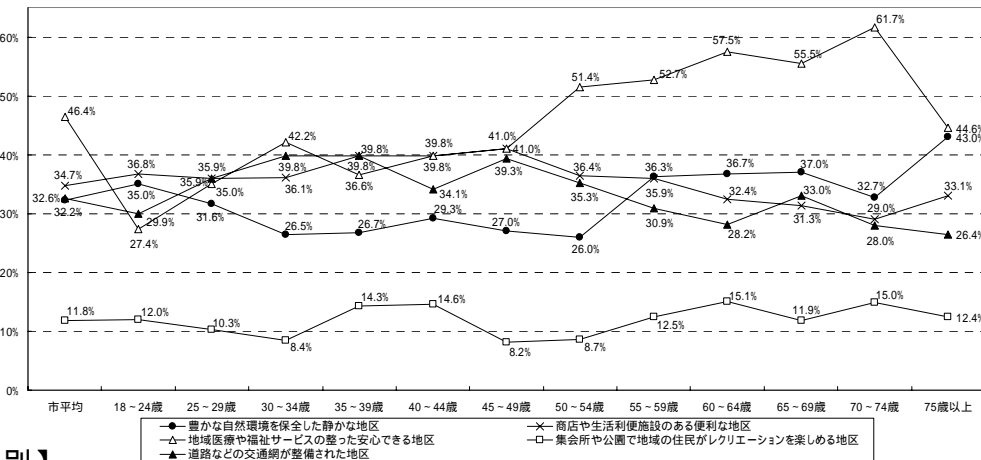
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

問 32 現在お住まいの地区の発展方向について、どのような方向が望ましいとお考えですか。  
特に望ましいと考えるものを次の中から2つ以内を で囲んでください。...(MA)

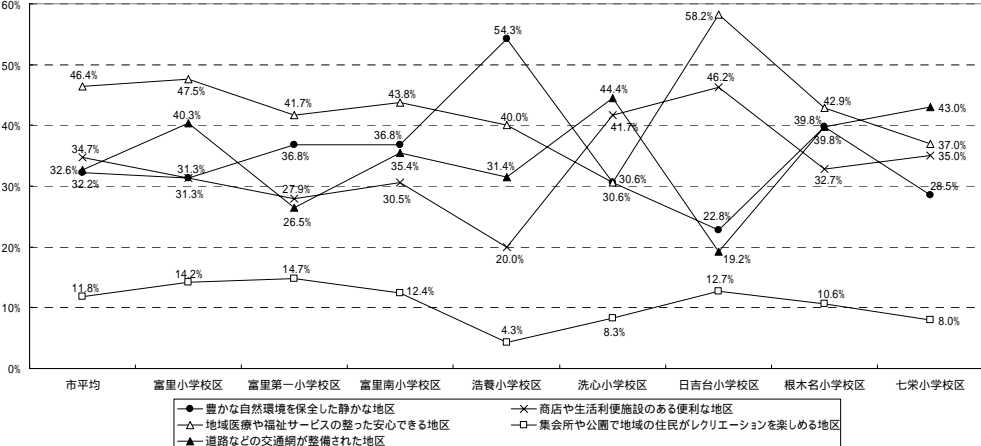
- ・「地域医療や福祉サービスの整った安心できる地区」が 46.4% (922 人) で最も多く、次いで「商店や生活利便施設のある便利な地区」が 34.7% (690 人)、「道路などの交通網が整備された地区」が 32.6% (648 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、18～54 歳では「地域医療や福祉サービスの整った安心できる地区」「商店や生活利便施設のある便利な地区」「道路などの交通網が整備された地区」が多く、55 歳以上では「地域医療や福祉サービスの整った安心できる地区」「豊かな自然環境を保全した静かな地区」が多くなっている。
- ・地区別にみると、富里小、富里第一小、富里南小、日吉台小、根木名小学校区では「地域医療や福祉サービスの整った安心できる地区」が最も多く、浩養小学校区では「豊かな自然環境を保全した静かな地区」、洗心小、七栄小学校区では「道路などの交通網が整備された地区」が最も多くなっている。



【年齢別】



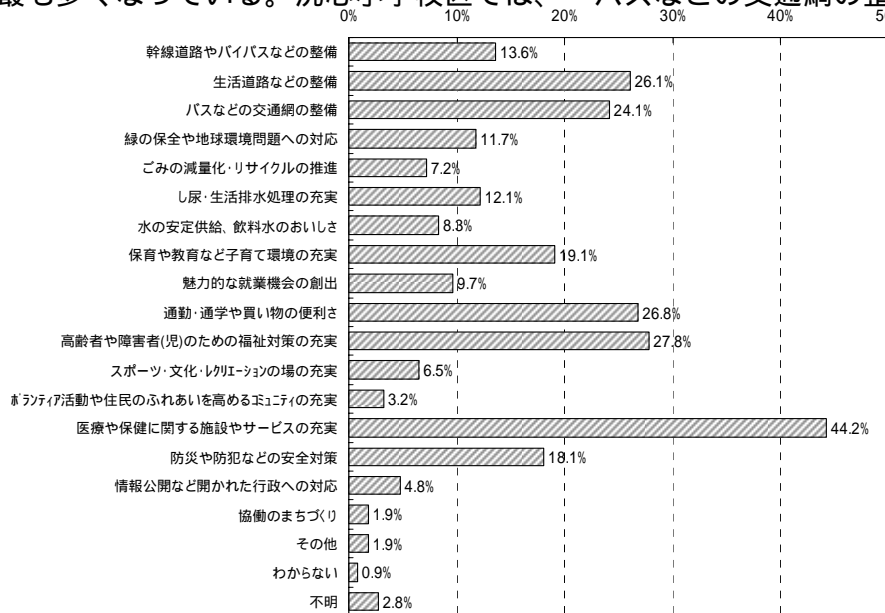
【小学校区別】



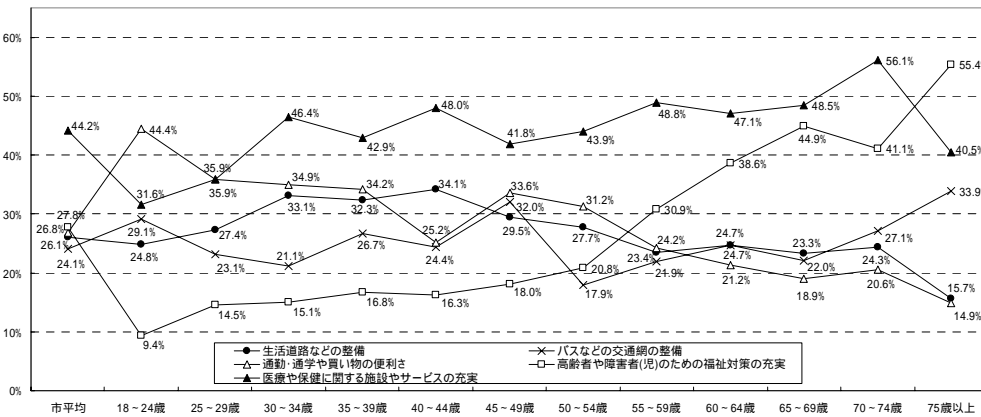
「市平均」の上位5位までの項目を表記。

問 33 富里市をより住みやすくするために、あなたは、今後どのようなところに特に力を入れてほしいと期待していますか。次の中から3つ以内を で囲んでください。...(MA)

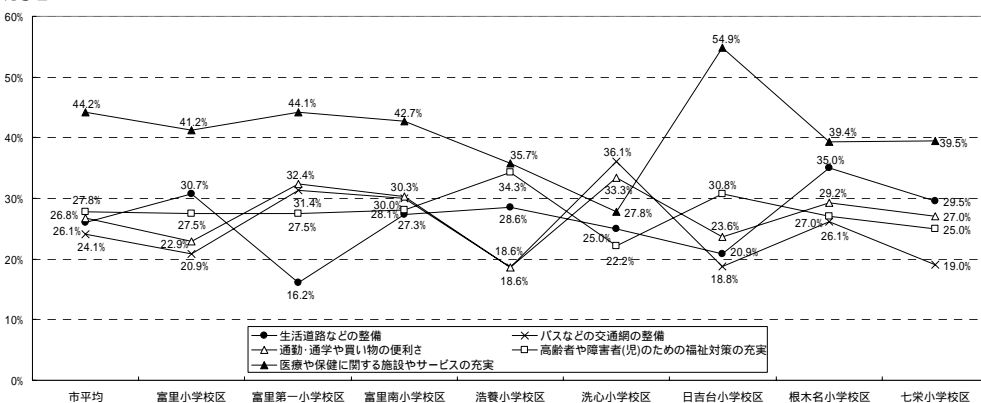
- ・「医療や保健に関する施設やサービスの充実」が 44.2% (879 人) で最も多く、次いで「高齢者や障害者(児)のための福祉対策の充実」が 27.8% (553 人)、「通勤・通学や買い物の便利さ」が 26.8% (533 人) と多くなっている。
- ・年齢別にみると、18～24 歳、75 歳以上を除く各年代ともに「医療や保健に関する施設やサービスの充実」が最も多くなっている。18～24 歳は「通勤通学や買物の便利さ」、75 歳以上は「高齢者や障害者(児)のための福祉対策の充実」が最も多くなっている。
- ・地区別にみると、洗心小学校区を除く地区では「医療や保健に関する施設やサービスの充実」が最も多くなっている。洗心小学校区では、「バスなどの交通網の整備」最も多くなっている。



【年齢別】



【小学校区別】



「市平均」の上位5位までの項目を表記。

【あなたご自身のことについて】

問 34 あなたの性別について、次のいずれかを で囲んでください。...(S A)

区分	回答数(人)	構成比(%)
男	845	42.5
女	1,081	54.4
不明	62	3.1
全体	1,988	100.0

問 35 あなたの年齢について、次の中から 1 つだけ で囲んでください。...(S A)

区分	回答数(人)	構成比(%)
18～24 歳	117	5.9
25～29 歳	117	5.9
30～34 歳	166	8.3
35～39 歳	161	8.1
40～44 歳	123	6.2
45～49 歳	122	6.1
50～54 歳	173	8.7
55～59 歳	256	12.9
60～64 歳	259	13.0
65～69 歳	227	11.4
70～74 歳	107	5.4
75 歳以上	121	6.1
不明	39	2.0
全体	1,988	100.0

問 36 あなたは、富里市に住んでどれくらいになりますか。次の中から 1 つだけ で囲んでください。...(S A)

区分	回答数(人)	構成比(%)
2 年未満	99	5.0
2～5 年	121	6.1
6～10 年	187	9.4
11～20 年	469	23.6
21～30 年	621	31.2
30 年以上	451	22.7
不明	40	2.0
全体	1,988	100.0

問 37 あなたの職業について、次の中から1つだけ で囲んでください。(兼業の方は本業のみについてお答えください。)...(SA)

区分	回答数(人)	構成比(%)
農業	103	5.2
商店・工場・サービス業などの自営業	95	4.8
会社または団体の役員	68	3.4
医師・弁護士などの自由業	5	0.3
会社・商店・工場・サービス業などの勤め人	567	28.5
官公庁・学校などの公務員	68	3.4
パート・内職などの臨時的な仕事	278	14.0
主婦	406	20.4
学生	40	2.0
無職	265	13.3
その他	48	2.4
不明	45	2.3
全体	1,988	100.0

問 38 あなたご自身からみた続柄で同居している方について、次の中からすべて で囲んでください。...(MA)

区分	回答数(人)	回答率(%)
単身	140	7.0
配偶者	1,362	68.5
小学校未就学の子	209	10.5
小・中学校の子	260	13.1
高校・大学・短大などの子	191	9.6
上記の3・4・5以外の子	433	21.8
子の配偶者	126	6.3
孫やひ孫	97	4.9
65歳未満の親や祖父母	205	10.3
65歳以上の親や祖父母	301	15.1
その他	92	4.6
不明	63	3.2
全体	1,988	-

問 39 あなたのお住まいについて、次の中から 1 つだけ で囲んでください。...(S A)

区分	回答数(人)	構成比(%)
持ち家・分譲マンション	1,738	87.4
借家・アパート・賃貸マンション	182	9.2
社宅・寮	25	1.3
その他	11	0.5
不明	32	1.6
全体	1,988	100.0

問 40 あなたの住んでいる小学校区について、次の中から 1 つだけ で囲んでください。...(S A)

区分	回答数(人)	構成比(%)
富里小学校区	345	17.3
富里第一小学校区	204	10.3
富里南小学校区	370	18.6
浩養小学校区	70	3.5
洗心小学校区	36	1.8
日吉台小学校区	474	23.8
根木名小学校区	226	11.4
七栄小学校区	200	10.1
不明	63	3.2
全体	1,988	100.0

問 41 あなたの住んでいる区域について、次のいずれかを で囲んでください。...(S A)

区分	回答数(人)	構成比(%)
市街化区域	786	39.5
市街化調整区域	862	43.4
不明	340	17.1
全体	1,988	100.0

問 42 問 41 で「 2 . 市街化調整区域」と答えた方にうかがいます。あなたが住んでいる市街化調整区域はどのような地域ですか。次の中から 1 つだけ で囲んでください。...(S A)

区分	回答数(人)	構成比(%)
市街化調整区域の住宅開発地、分譲地	270	31.3
市街化調整区域の既存集落地	241	28.0
市街化調整区域のその他の地域	75	8.7
不明	276	32.0
全体	862	100.0

## 4. 主要項目に関する地区別傾向の分析

### 4-1 富里小学校区

比較的定住意識が高く、医療サービスや生活道路の改善が求められている。

- ・「住みやすさ」は、市全体と比べ「住みやすい」と感じている市民の割合がやや高く、「定住意識」も「永住したい」と感じている市民の割合がやや高い。
- ・現状の生活環境については、「公共交通」「生活道路」に対する満足度が低い。
- ・今後は、「医療サービス」「ごみ処理」「健康づくり」などに対する施策が重要と考える市民の割合が高い。
- ・今後の地区の発展方向として、「地域医療・福祉サービスの充実」「道路などの交通網の整備」が求められている。
- ・より住みやすくするために、「医療・保健などの施設やサービスの充実」「生活道路整備」が求められている。



図 住みよさ意識

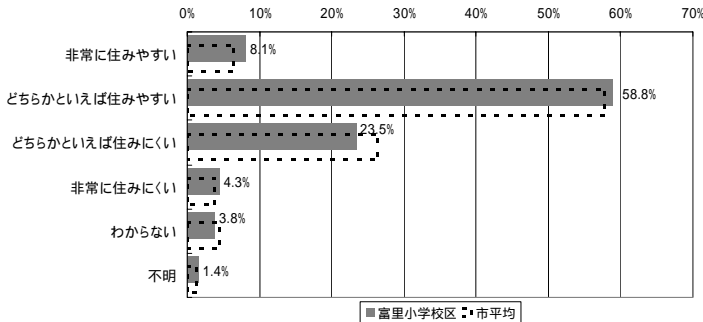


図 定住意識

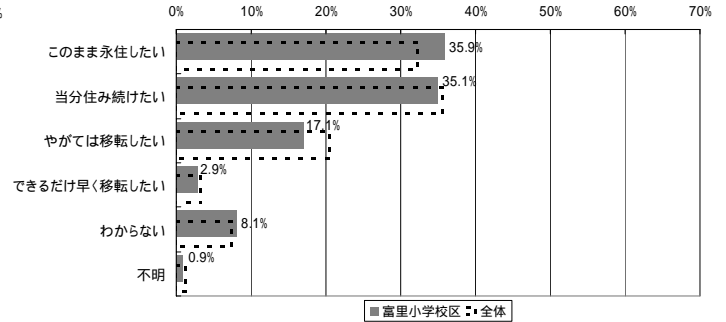


表 不満度の高い生活環境

ランク	項目	満足-不満
1	バスなどの公共交通機関の便利さ	-43.2%
2	身近な生活道路の整備	-34.5%
3	計画的な市街地の整備	-33.6%
4	市民の雇用や就業環境の充実	-31.0%
5	医療サービスや救急医療体制の充実	-24.1%

図 重要度の高い生活環境

ランク	項目	重要-非重要
1	医療サービスや救急医療体制の充実	79.1%
2	ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進	73.0%
3	各種検診や健康づくり活動の充実	71.9%
4	犯罪・風紀などの防犯対策の充実	70.4%
5	国民健康保険や年金などの社会保障の充実	70.1%

図 地区の発展方向について

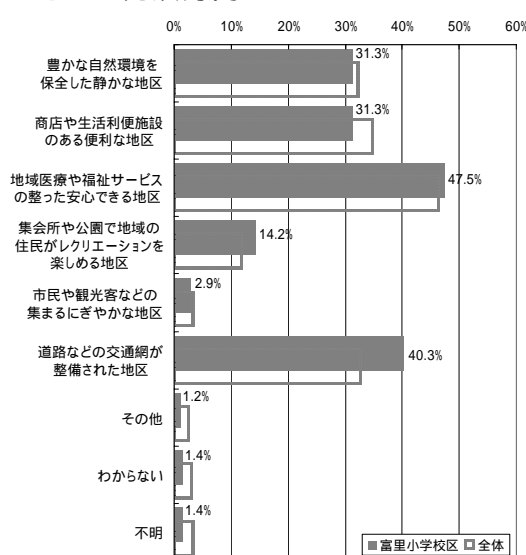
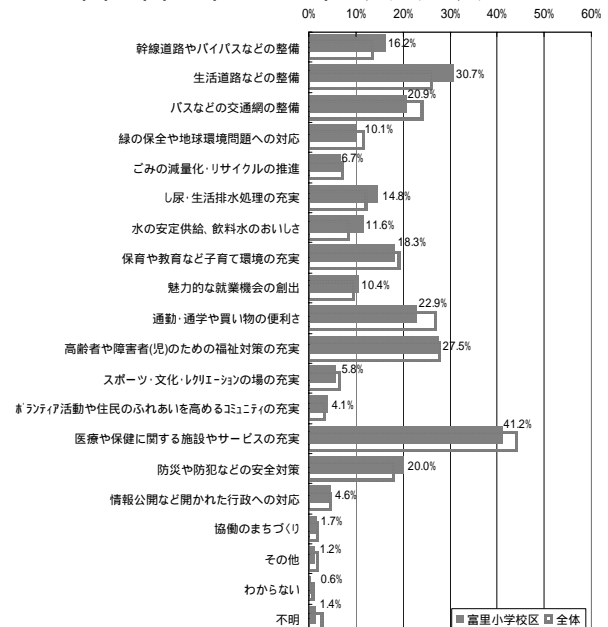


図 富里市をより住みやすくするために





## 4-2 富里第一小学校区

比較的定住意識が高く、医療サービスや通勤・買物のための交通網の拡充が求められている。

- ・「住みやすさ」は、市全体と同程度で、「定住意識」は「永住したい」と感じている市民の割合がやや高い。
- ・現状の生活環境については、「公共交通」に対する満足度が突出して低い。
- ・今後は、「医療サービス」「社会保障」「ごみ処理」などに対する施策が重要と考える市民の割合が高い。
- ・今後の地区の発展方向として、「地域医療・福祉サービスの充実」「豊かな自然環境の保全」が求められている。
- ・より住みやすくするために、「医療・保健などの施設やサービスの充実」「通勤・買物の便利さ」「バスなどの交通網整備」が求められている。



図 住みよさ意識

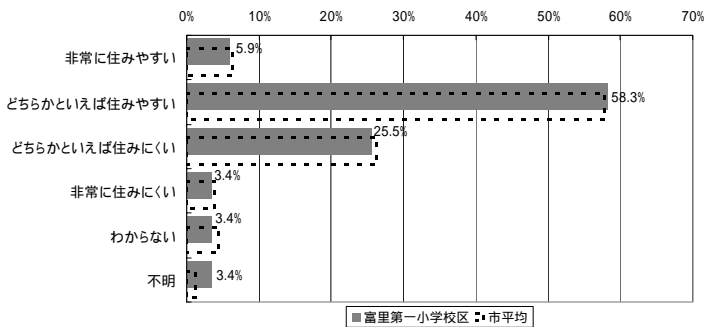


図 定住意識

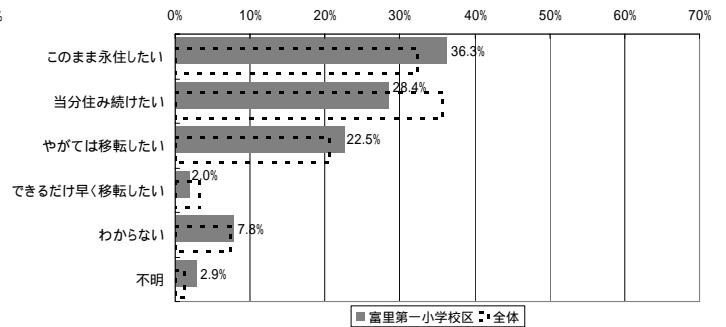


表 不満度の高い生活環境

ランク	項目	満足-不満
1	バスなどの公共交通機関の便利さ	-65.2%
2	市民の雇用や就業環境の充実	-30.4%
3	観光客の誘致や観光資源の育成	-25.0%
4	身近な生活道路の整備	-24.0%
5	計画的な市街地の整備	-21.6%

図 重要度の高い生活環境

ランク	項目	重要-非重要
1	医療サービスや救急医療体制の充実	78.4%
2	国民健康保険や年金などの社会保障の充実	76.0%
3	ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進	75.0%
4	犯罪・風紀などの防犯対策の充実	74.0%
5	高齢者の生きがいづくりや介護の充実	72.5%

図 地区の発展方向について

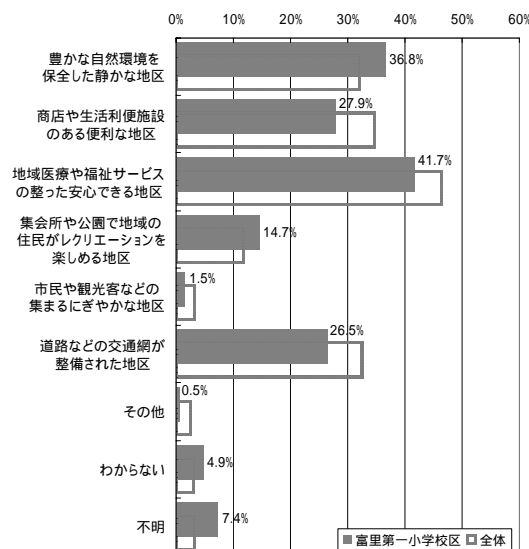
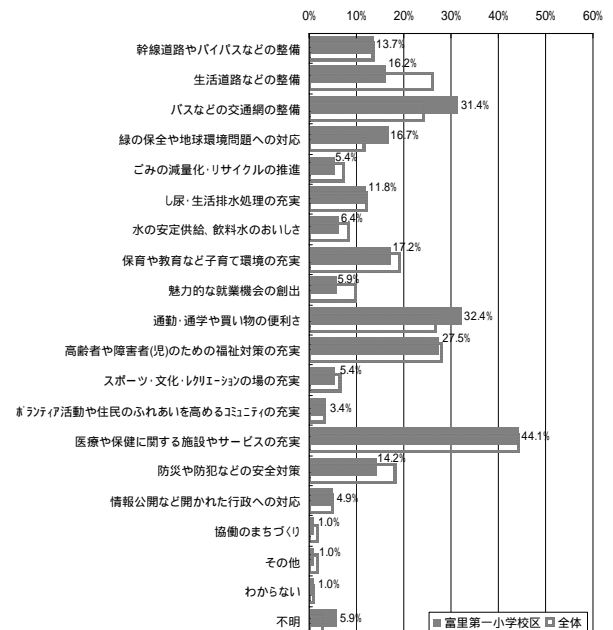


図 富里市をより住みやすくするために



### 4-3 富里南小学校区

比較的定住意識が高く、医療サービスや通勤・買物のための交通網の拡充が求められている。

- ・「住みやすさ」は、市全体と同程度で、「定住意識」は「永住したい」と感じている市民の割合がやや高い。
- ・現状の生活環境については、「公共交通」に対する満足度が突出して低い。
- ・今後は、「医療サービス」「高齢者福祉」「社会保障」などに対する施策が重要と考える市民の割合が高い。
- ・今後の地区の発展方向として、「地域医療・福祉サービスの充実」「豊かな自然環境の保全」「道路などの交通網の整備」が求められている。
- ・より住みやすくするために、「医療・保健などの施設やサービスの充実」「通勤・買物の便利さ」「バスなどの交通網整備」が求められている。

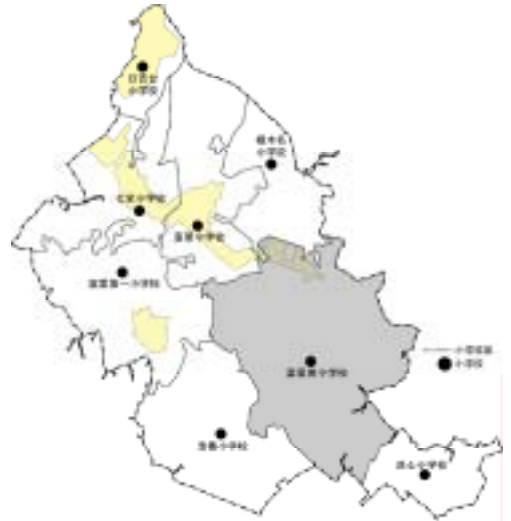


図 住みよさ意識

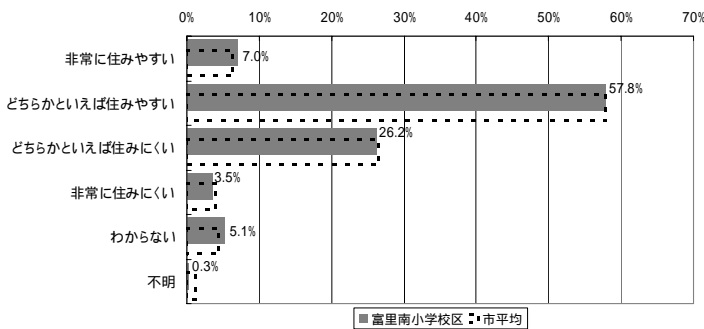


図 定住意識

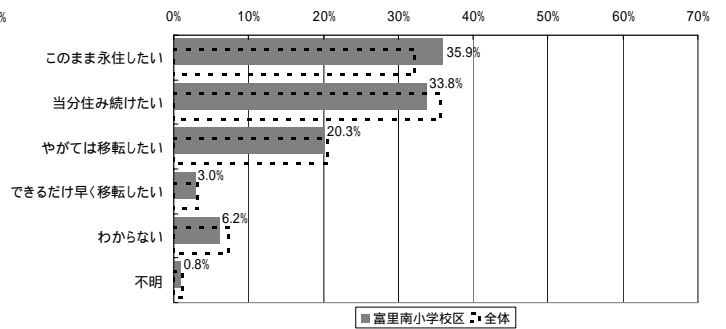


表 不満度の高い生活環境

ランク	項目	満足-不満
1	バスなどの公共交通機関の便利さ	-65.1%
2	身近な生活道路の整備	-35.1%
3	雨水の排水対策の推進	-32.4%
4	計画的な市街地の整備	-31.1%
5	市民の雇用や就業環境の充実	-30.8%

図 重要度の高い生活環境

ランク	項目	重要-非重要
1	医療サービスや救急医療体制の充実	79.5%
2	高齢者の生きがいづくりや介護の充実	75.4%
3	国民健康保険や年金などの社会保障の充実	74.3%
4	犯罪・風紀などの防犯対策の充実	73.5%
5	バスなどの公共交通機関の便利さ	72.7%

図 地区の発展方向について

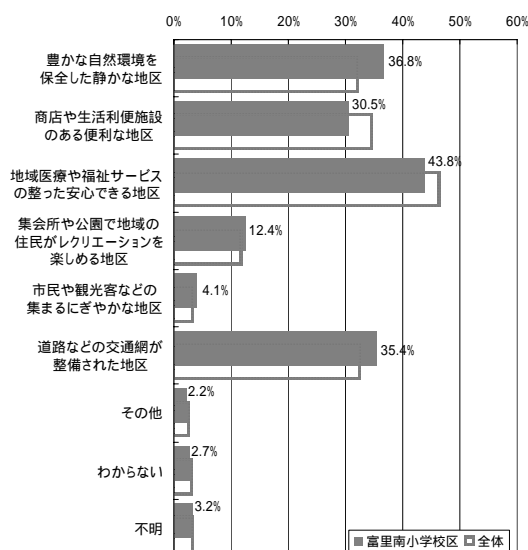
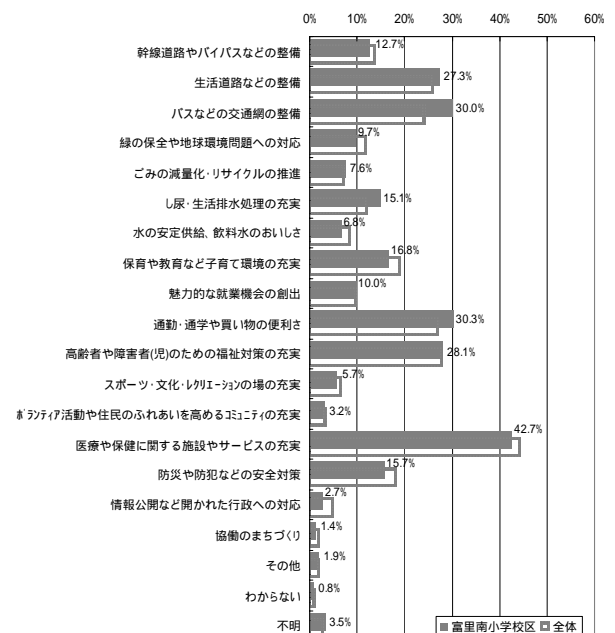


図 富里市をより住みやすくするために



#### 4-4 浩養小学校区

定住意識が特に高く、自然環境保全と医療や高齢者福祉、都市基盤の充実が求められている。

- ・「住みやすさ」は、市全体と比べ「住みやすい」と感じている市民の割合が高く、「定住意識」は「永住したい」と感じている市民の割合が半数を超えている。
- ・現状の生活環境については、「公共交通」に対する満足度が突出して低い。
- ・今後は、「医療サービス」「高齢者福祉」「社会保障」などに対する施策が重要と考える市民の割合が高い。
- ・今後の地区の発展方向として、「豊かな自然環境の保全」が特に求められ、「地域医療・福祉サービスの充実」も求められている。
- ・より住みやすくするために、「医療・保健などの施設やサービスの充実」「高齢者福祉」「生活排水処理」「生活道路整備」が求められている。



図 住みよさ意識

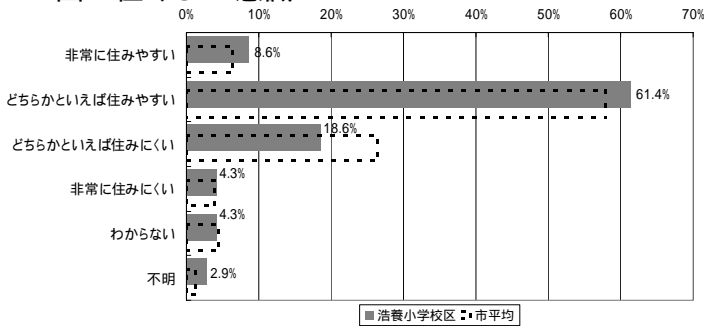


図 定住意識

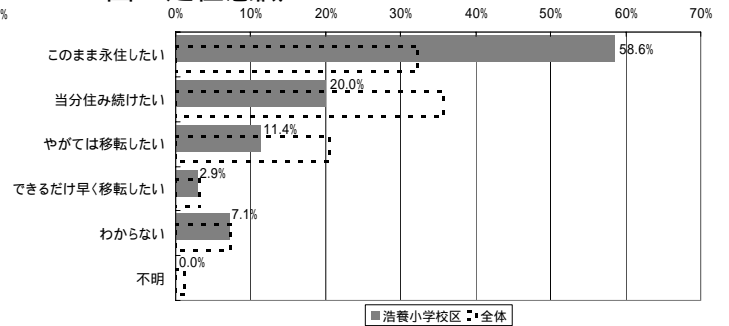


表 不満度の高い生活環境

ランク	項目	満足-不満
1	バスなどの公共交通機関の便利さ	-58.6%
2	雨水の排水対策の推進	-34.3%
3	身近な生活道路の整備	-27.1%
4	上水道の整備	-22.9%
5	し尿・生活排水処理の充実	-20.0%

図 重要度の高い生活環境

ランク	項目	重要-非重要
1	医療サービスや救急医療体制の充実	81.4%
2	高齢者の生きがいづくりや介護の充実	74.3%
3	国民健康保険や年金などの社会保障の充実	72.9%
3	犯罪・風紀などの防犯対策の充実	72.9%
5	バスなどの公共交通機関の便利さ	68.6%

図 地区の発展方向について

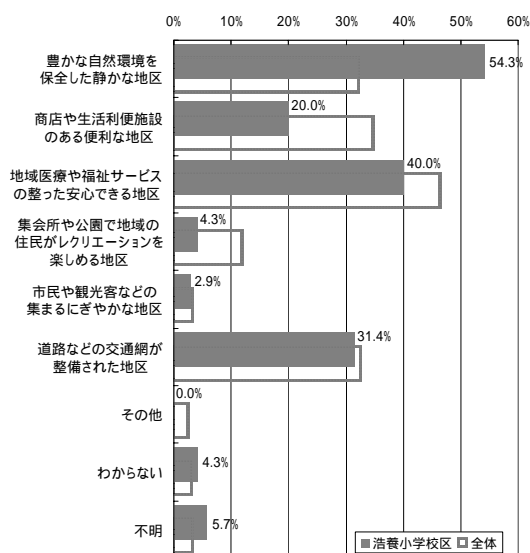
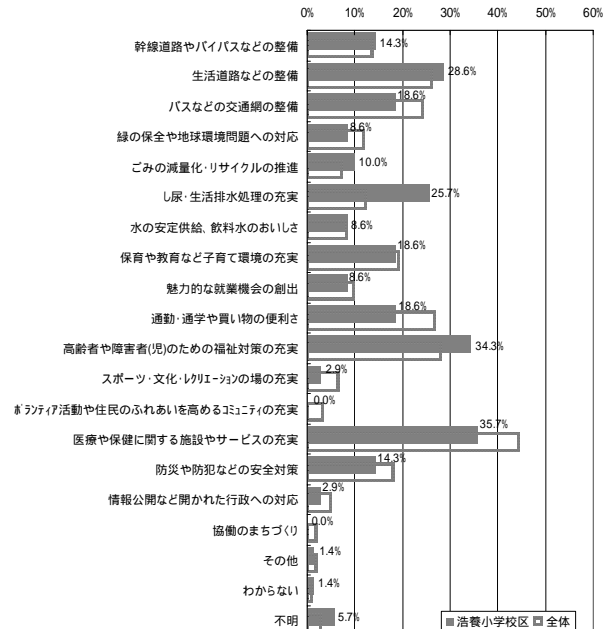


図 富里市をより住みやすくするために



#### 4-5 洗心小学校区

定住意識が特に高く、交通網の整備や生活利便、都市基盤の整備が求められている。

- ・「住みやすさ」は、市全体と比べ「住みやすい」と感じている市民の割合が高く、「定住意識」は「永住したい」と感じている市民の割合が6割を超えている。
- ・現状の生活環境については、「公共交通」に対する満足度が突出して低く、「上下水道」などの満足度も低い。
- ・今後は、「医療サービス」「社会保障」「学校教育」などに対する施策が重要と考える市民の割合が高い。
- ・今後の地区の発展方向として、「道路などの交通網の整備」「商店や生活利便施設の充実」が求められている。
- ・より住みやすくするために、「交通網の整備」「通勤や買物の便利さ」「生活排水処理」が求められている。

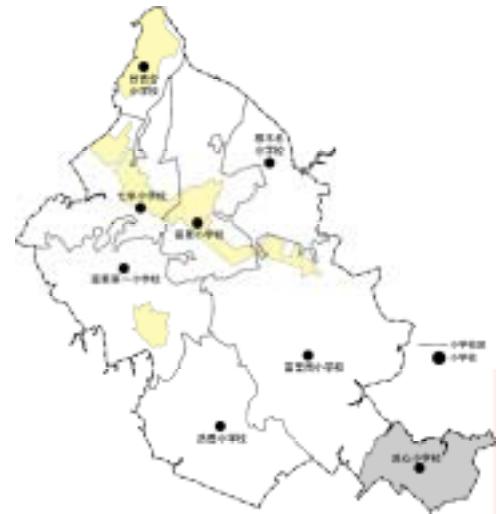


図 住みよさ意識

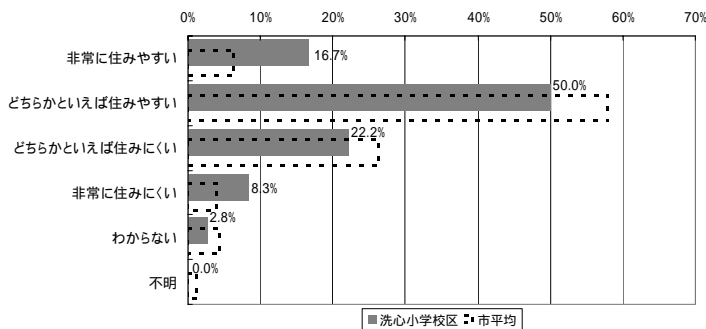


図 定住意識

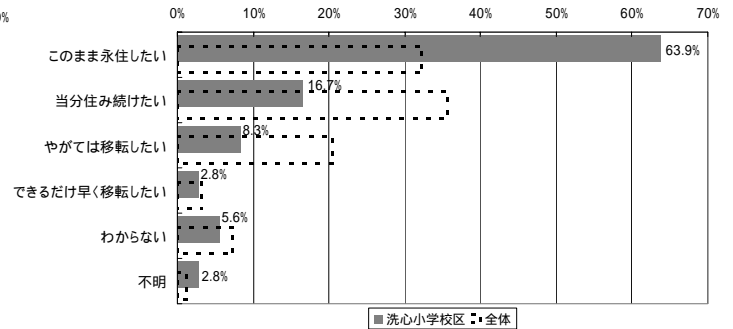


表 不満度の高い生活環境

ランク	項目	満足-不満
1	バスなどの公共交通機関の便利さ	-72.2%
2	雨水の排水対策の推進	-58.3%
3	上水道の整備	-55.6%
4	市内での買物の便利さや商業施設の充実	-52.8%
5	身近な生活道路の整備	-50.0%

図 重要度の高い生活環境

ランク	項目	重要-非重要
1	医療サービスや救急医療体制の充実	72.2%
1	国民健康保険や年金などの社会保障の充実	72.2%
3	小中学校教育の内容や環境の充実	69.4%
4	高齢者の生きがいづくりや介護の充実	66.7%
4	緑など自然環境の保全・育成	66.7%

図 地区の発展方向について

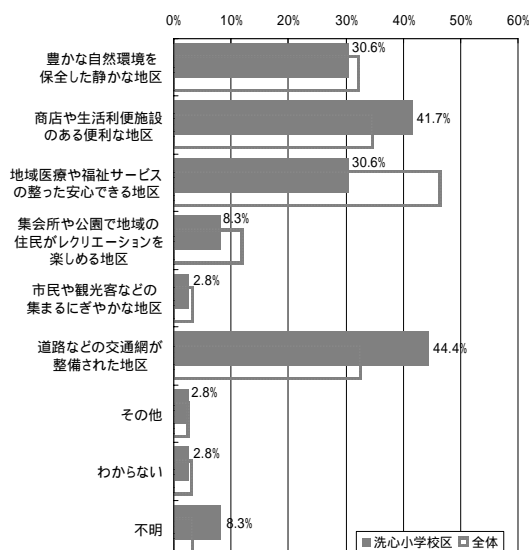
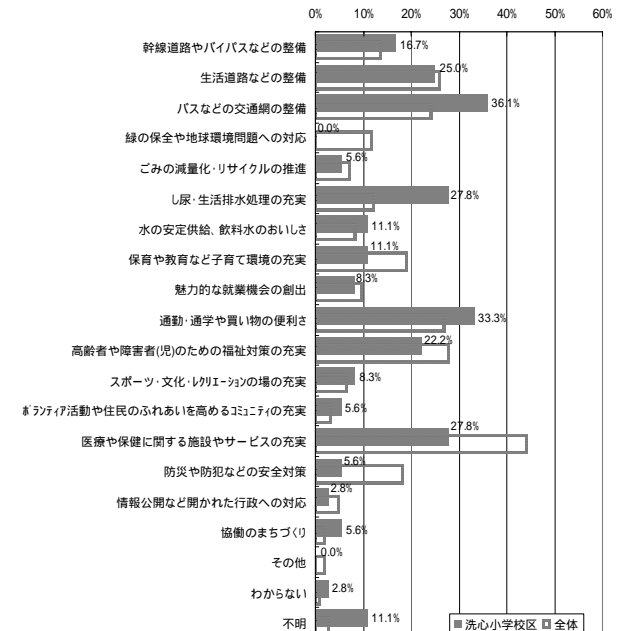


図 富里市をより住みやすくするために



#### 4-6 日吉台小学校区

定住意識が低く、医療、高齢者福祉、子育て支援の拡充や防犯対策が求められている。

- ・「住みやすさ」は、市全体と比べ「住みにくい」と感じている市民の割合がやや高く、「定住意識」も「永住したい」と感じている市民の割合が低い。
- ・現状の生活環境については、大きく満足度が低い項目はなく、「医療サービス」「市街地整備」に対する満足度がやや低い。
- ・今後は、「防犯対策」「医療サービス」「高齢者福祉」などに対する施策が重要と考える市民の割合が高い。
- ・今後の地区の発展方向として、「地域医療・福祉サービス」「商店や生活利便施設の充実」が求められている。
- ・より住みやすくするために、「医療・保健などの施設やサービスの充実」「高齢者福祉」「子育て環境充実」「防災・防犯対策」が求められている。

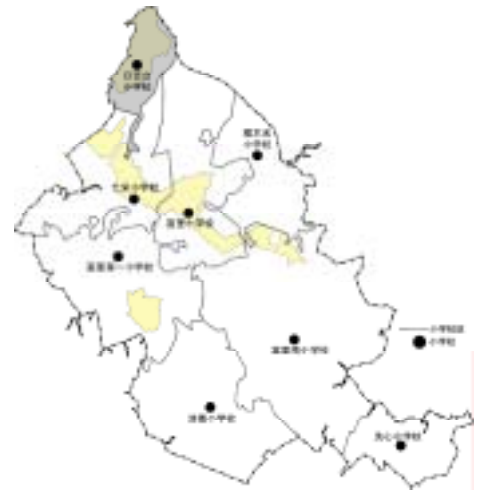


図 住みよさ意識

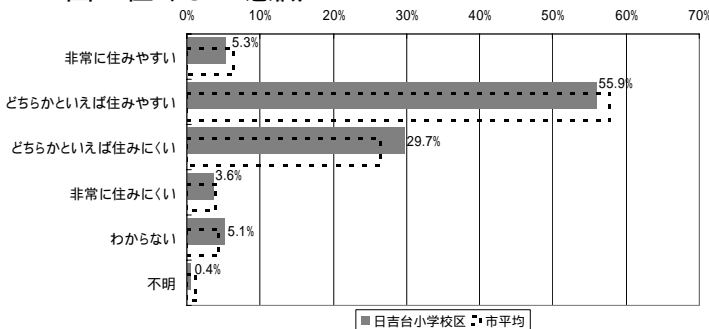


図 定住意識

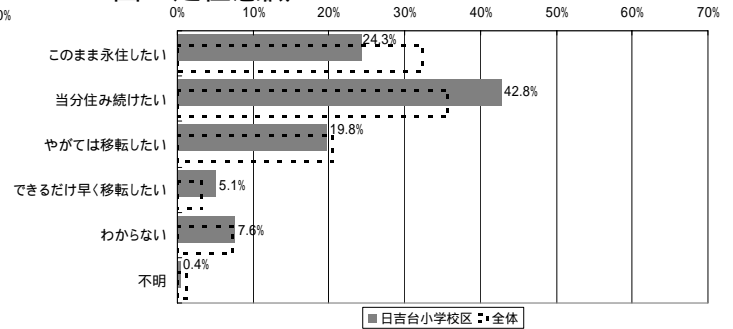


表 不満度の高い生活環境

ランク	項目	満足-不満
1	医療サービスや救急医療体制の充実	-32.9%
2	計画的な市街地の整備	-31.2%
3	近隣市町村との広域連携の推進	-29.7%
3	市民の雇用や就業環境の充実	-29.7%
5	高齢者の生きがいづくりや介護の充実	-29.3%

図 重要度の高い生活環境

ランク	項目	重要-非重要
1	犯罪・風紀などの防犯対策の充実	79.3%
2	医療サービスや救急医療体制の充実	79.1%
3	高齢者の生きがいづくりや介護の充実	75.1%
4	ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進	71.9%
5	国民健康保険や年金などの社会保障の充実	70.7%

図 地区の発展方向について

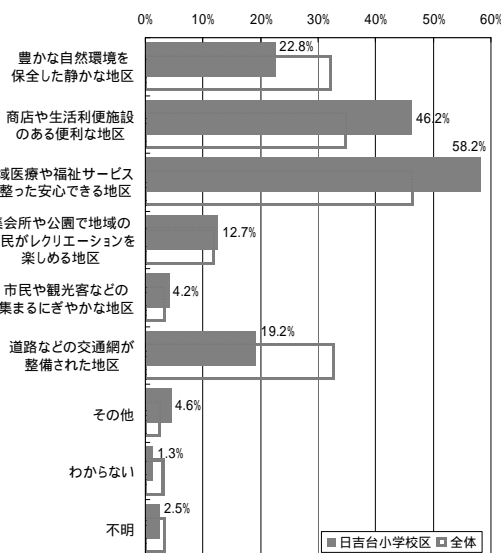
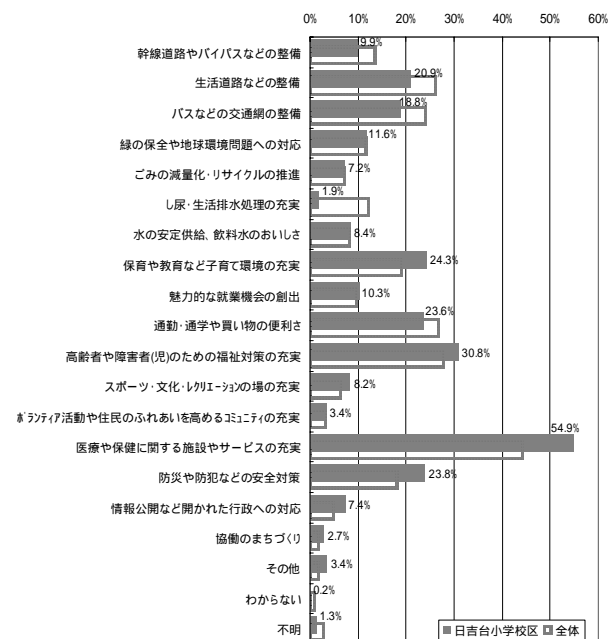


図 富里市をより住みやすくするために





#### 4-7 根木名小学校区

定住意識が低く、医療サービス、公共交通の拡充や生活道路の改善が求められている。

- ・「住みやすさ」は、市全体と比べ「住みにくい」と感じている市民の割合がやや高く、「定住意識」も「永住したい」と感じている市民の割合が低い。
- ・現状の生活環境については、「公共交通」「雇用や就業環境」「生活道路」などの満足度が低い。
- ・今後は、「医療サービス」「社会保障」「高齢者福祉」などに対する施策が重要と考える市民の割合が高い。
- ・今後の地区の発展方向として、「地域医療・福祉サービス」「自然環境の保全」「交通網の整備」が求められている。
- ・より住みやすくするために、「医療・保健などの施設やサービスの充実」「生活道路の整備」が求められている。

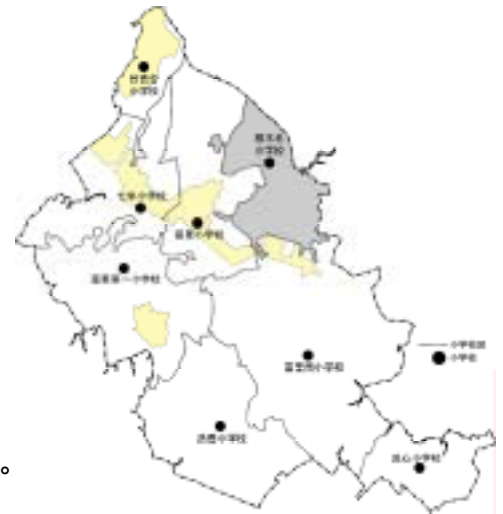


図 住みよさ意識

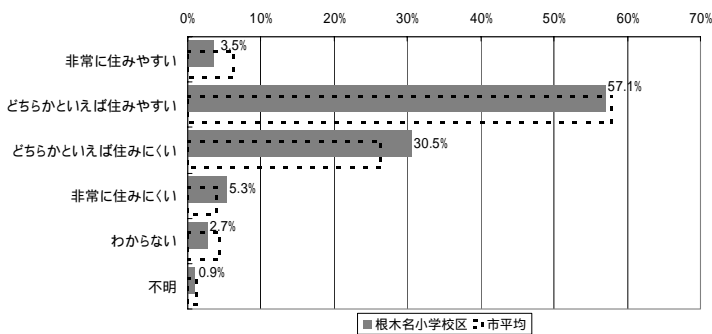


図 定住意識

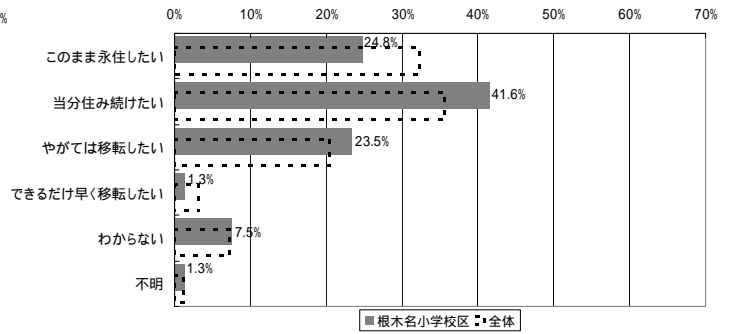


表 不満度の高い生活環境

ランク	項目	満足-不満
1	バスなどの公共交通機関の便利さ	-56.2%
2	市民の雇用や就業環境の充実	-37.2%
3	身近な生活道路の整備	-36.3%
4	国民健康保険や年金などの社会保障の充実	-33.6%
5	計画的な市街地の整備	-32.3%

図 重要度の高い生活環境

ランク	項目	重要-非重要
1	医療サービスや救急医療体制の充実	84.5%
2	国民健康保険や年金などの社会保障の充実	76.5%
3	高齢者の生きがいづくりや介護の充実	75.7%
4	各種検診や健康づくり活動の充実	72.1%
4	ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進	72.1%

図 地区の発展方向について

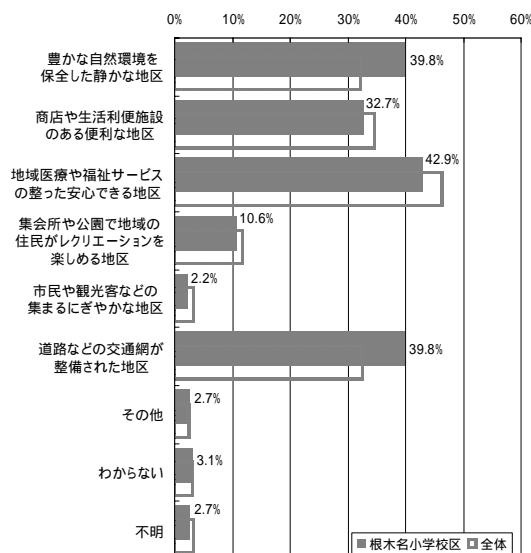
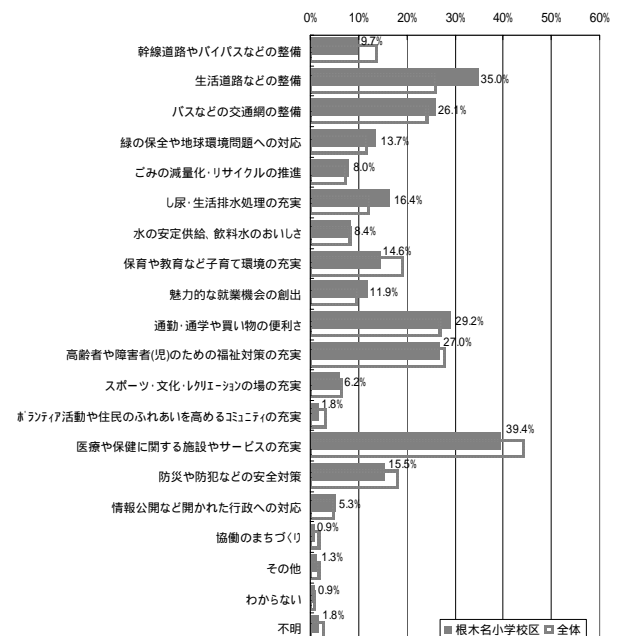


図 富里市をより住みやすくするために



#### 4-8 七栄小学校区

定住意識が低く、医療サービス、公共交通の拡充や生活道路の改善が求められている。

- ・「住みやすさ」は、市全体と比べ「住みやすい」と感じている市民の割合がやや高いものの、「定住意識」では市全体と比べ「移転したい」と感じている市民の割合が高い。
- ・現状の生活環境については、「生活道路」「公共交通」「市街地整備」などの満足度が低い。
- ・今後は、「医療サービス」「社会保障」「公害防止」「ごみ処理」などに対する施策が重要と考える市民の割合が高い。
- ・今後の地区の発展方向として、「交通網の整備」「地域医療・福祉サービス」が求められている。
- ・より住みやすくするために、「医療・保健などの施設やサービスの充実」「生活道路の整備」が求められている。

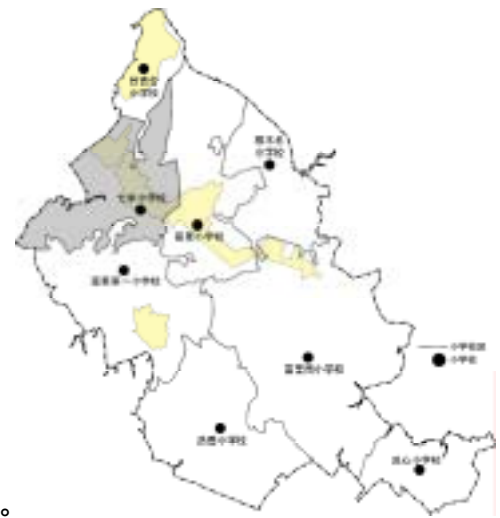


図 住みよさ意識

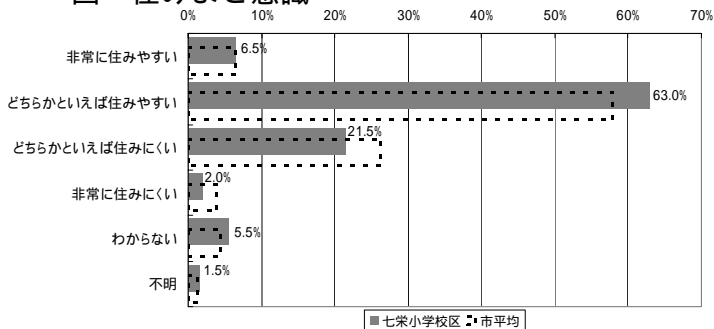


図 定住意識

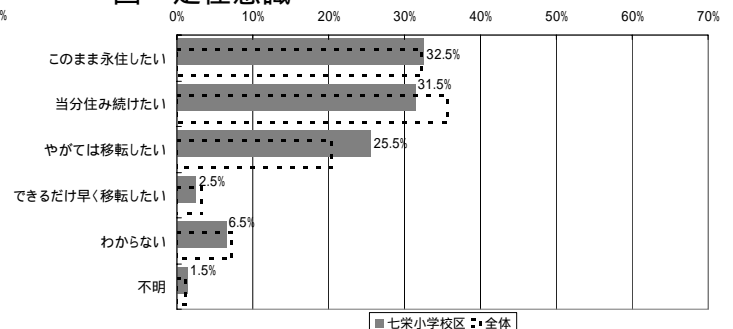


表 不満度の高い生活環境

ランク	項目	満足-不満
1	身近な生活道路の整備	-48.0%
2	バスなどの公共交通機関の便利さ	-44.0%
3	計画的な市街地の整備	-35.5%
4	市民の雇用や就業環境の充実	-29.0%
5	国道など幹線道路の整備	-28.5%

図 重要度の高い生活環境

ランク	項目	重要-非重要
1	医療サービスや救急医療体制の充実	81.0%
2	国民健康保険や年金などの社会保障の充実	74.5%
3	騒音・大気汚染・悪臭などの公害防止	74.0%
3	ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進	74.0%
5	障害者に対する福祉の充実	73.0%

図 地区の発展方向について

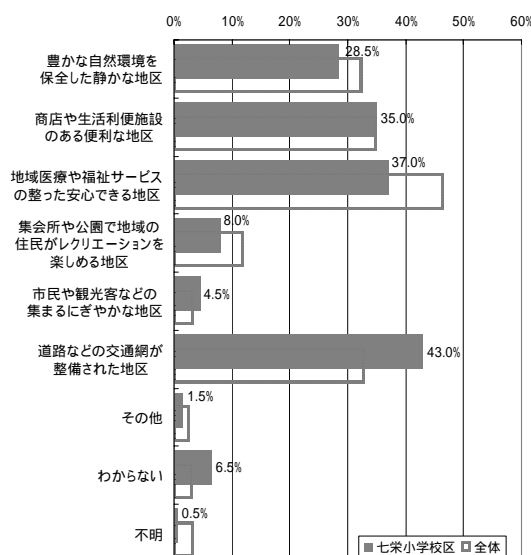
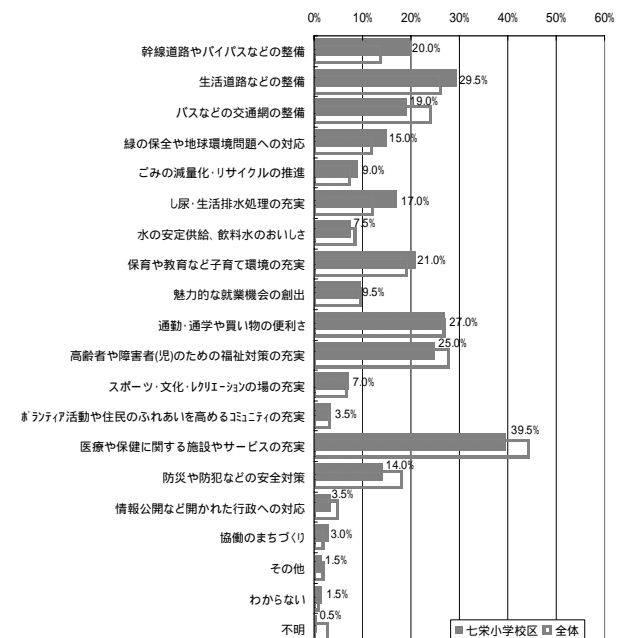


図 富里市をより住みやすくするために



## 5. 主要項目に関する年齢階層別傾向の分析

### 5-1 住みやすさと定住意識

#### 住みやすさ

- ・各年代とも、「どちらかといえば住みやすい」が50～60%程度で、大きな違いはない。
- ・70歳以上で、「住みやすい」「どちらかかといえば住みやすい」と回答する割合がやや高い。

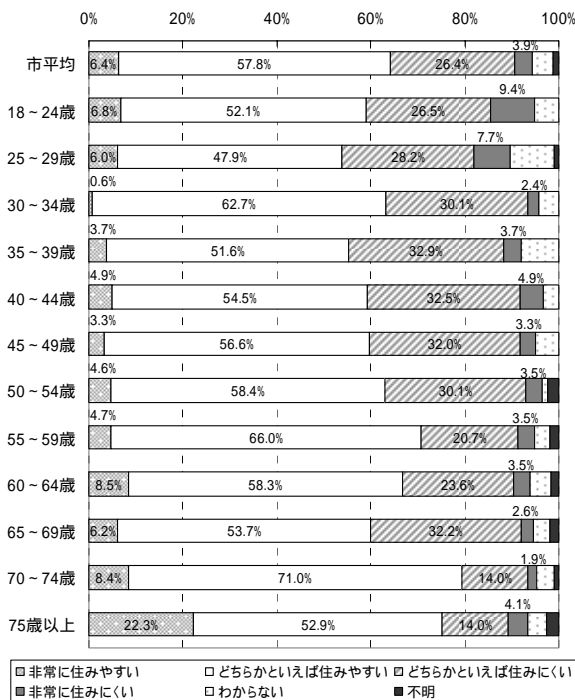
#### 定住意識

- ・年齢が高くなるにつれて、「このまま永住したい」と回答する割合が高い。
- ・10～20歳代で、「やがては移転したい」と回答する割合が3割を超えている。

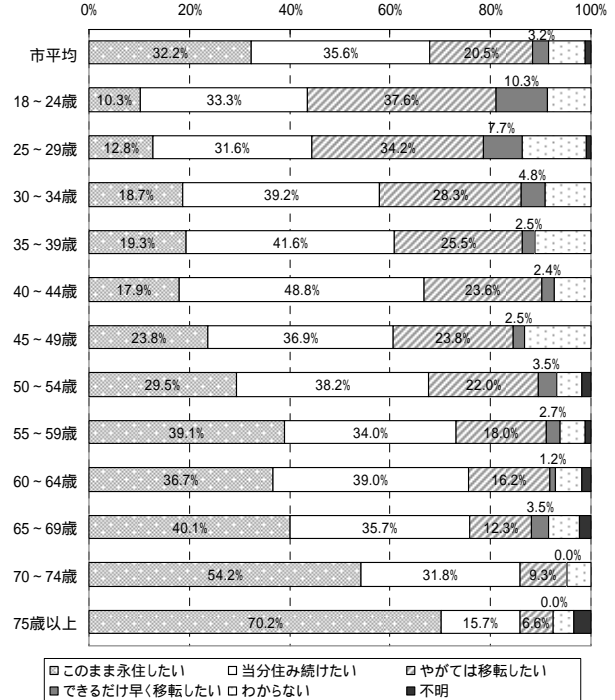
#### 移転したい理由

- ・10～20歳代の移転したい理由は、「通勤通学不便」「余暇を楽しむ場所がない」が多い。
- ・30～50歳代は、「通勤通学不便」「医療福祉が不十分」「買物不便」が多い。「子育てに不便」も多い。
- ・60歳代以上は、「医療福祉が不十分」「買物不便」が多い。

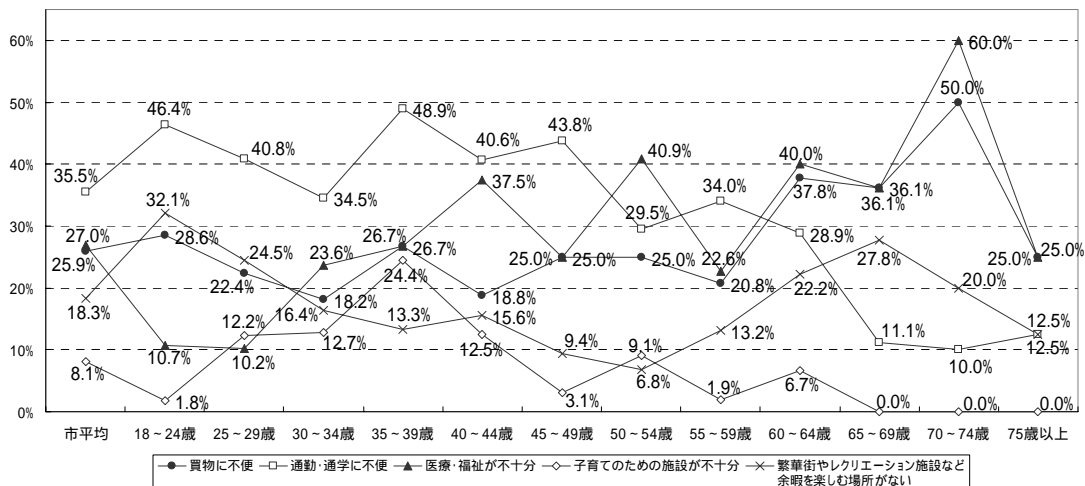
問1 住みやすさ



問2 定住意識



問4 移転したい理由





## 5-2 市内での移動手段とさとバスの利用状況

### 市内での移動手段

- ・75歳以上を除く各年代とも、「自動車（自分で運転）」が突出している。
- ・70～74歳でも「自動車（自分で運転）」が6割を超えており、「路線バス」の利用は各年代とも少ない。

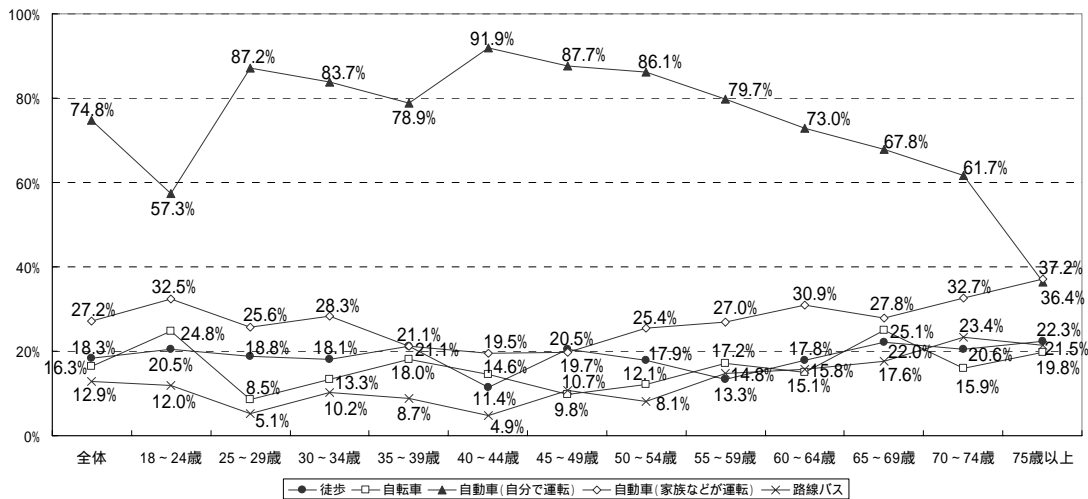
### さとバスの利用状況

- ・70歳以上で、やや利用実績があるものの、60歳以下の各年代では、「全く利用しない」が9割を超えている。

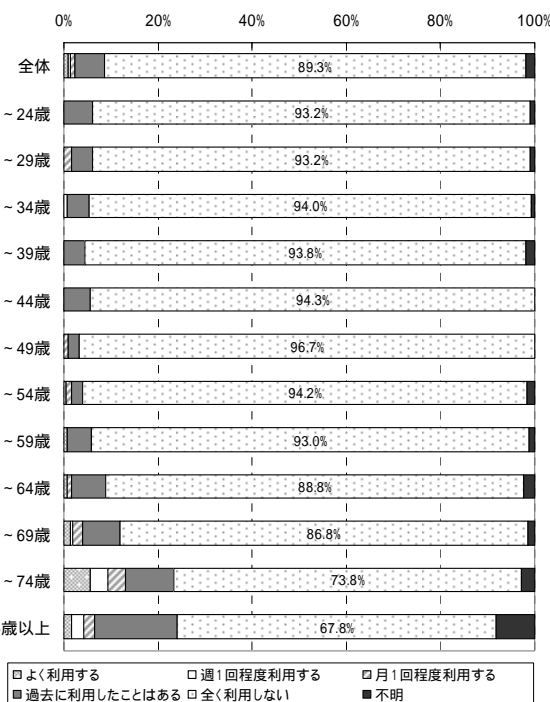
### （サービス改善された場合の）さとバスの今後の利用意向

- ・多くの年代で、「高齢期など時期がきたら利用する」が多い。
- ・10～40代で、「時々利用する」が2割前後で比較的多い。

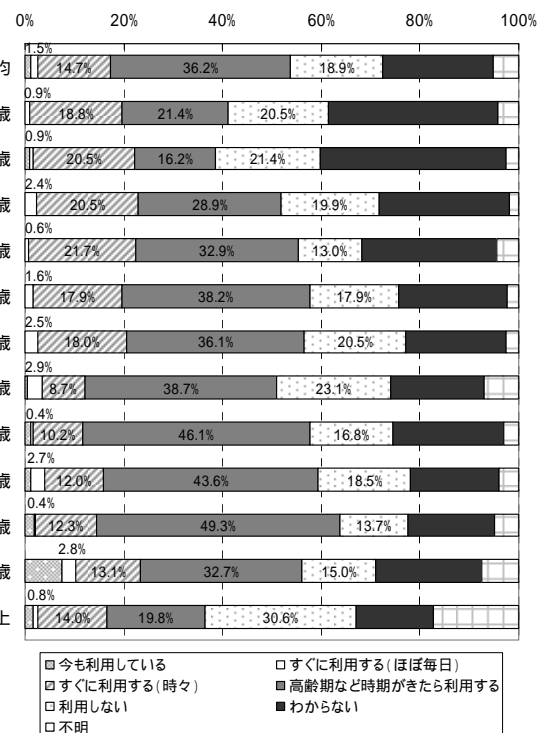
## 問 18 市内での移動手段



## 問 19 さとバスの利用状況



## 問 21 今後の利用意向



### 5-3 高齢期の生活について

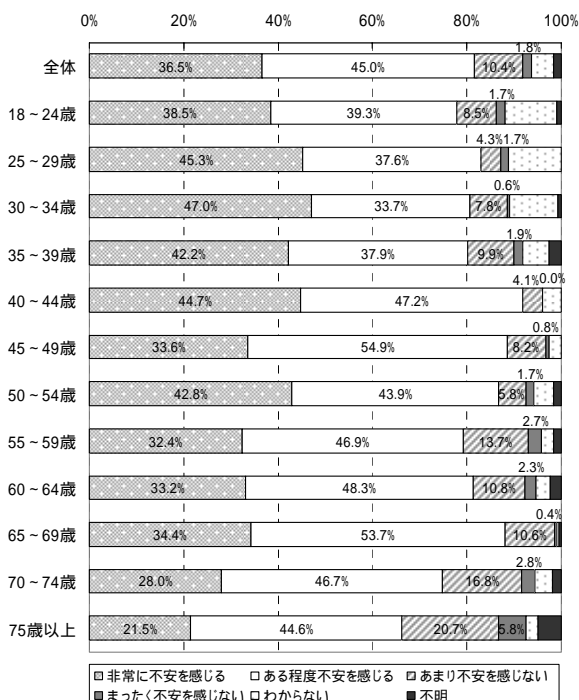
高齢期の生活をどのように感じるか

- ・40～44歳で、「非常に不安」「ある程度不安」が9割を超え、最も高くなっている。
- ・45歳以上での上記割合は、年齢が高くなるにつれ、不安を感じる市民の割合は低くなっている。

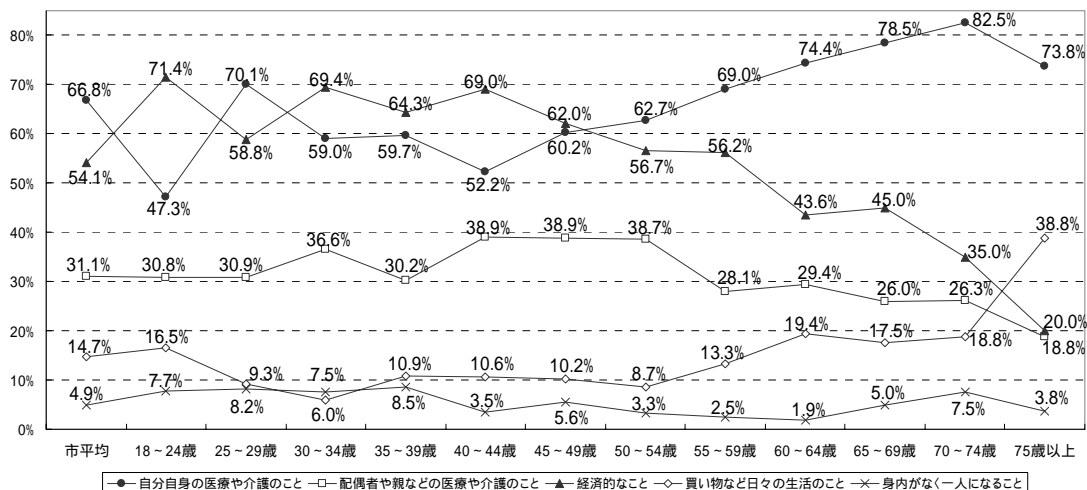
どのようなことが不安か

- ・年齢が高くなるにつれ、「自分自身の医療や介護のこと」と回答する市民の割合が高くなり、70～74歳では8割を超える。
- ・「経済的なこと」と回答する市民の割合は、10～40歳代で5～7割と高いものの、年齢が高くなるにつれて低くなっている。

#### 問 23 高齢期の生活をどのように感じるか



#### 問 24 どのようなことが不安か



## 5-4 若い世代の定住と子育てについて

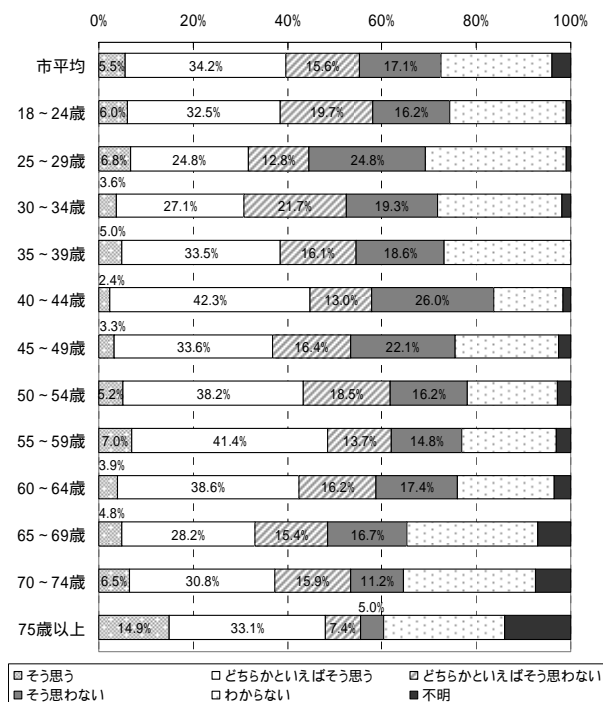
### 子育てしやすいまちか

- ・小さな子どもを持つ夫婦世代が含まれるとみられる 25～34 歳で、「子育てしやすいと思わない(どちらか含む)」という回答が「思う」を上回っている。

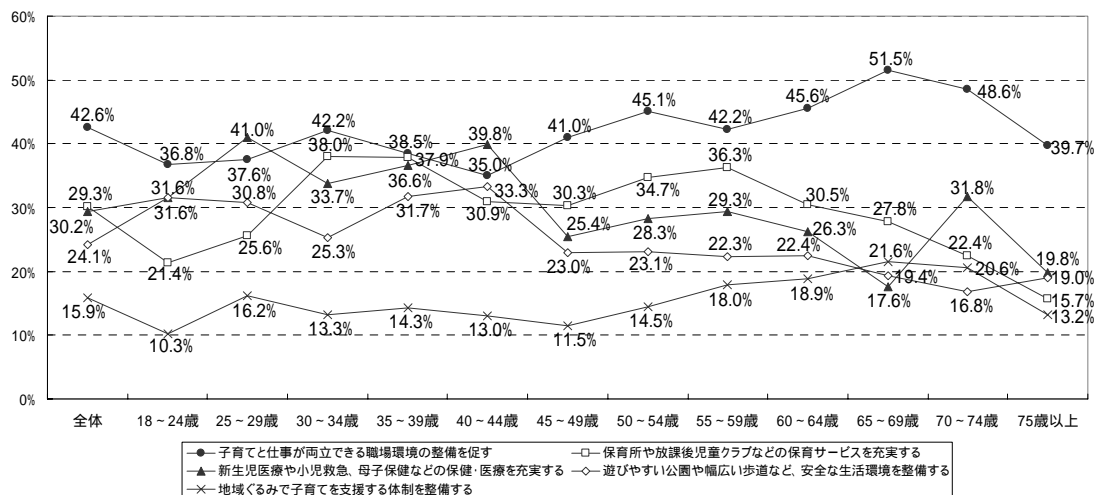
### 子育てしやすい環境づくりの取組み

- ・25～44 歳では、「子育てと仕事が両立できる職場環境」「保育サービスの充実」「保健医療の充実」「遊びやすい公園等生活環境の整備」と回答した市民の割合がどれも 25%を超えており、多様な子育て支援が求められている。
- ・45 歳以上では、「子育てと仕事が両立できる職場環境」と回答した市民の割合が高くなっている。

## 問 26 子育てしやすいまちか



## 問 27 子育てしやすい環境づくりの取組み



## 5-5 富里市の発展方向について

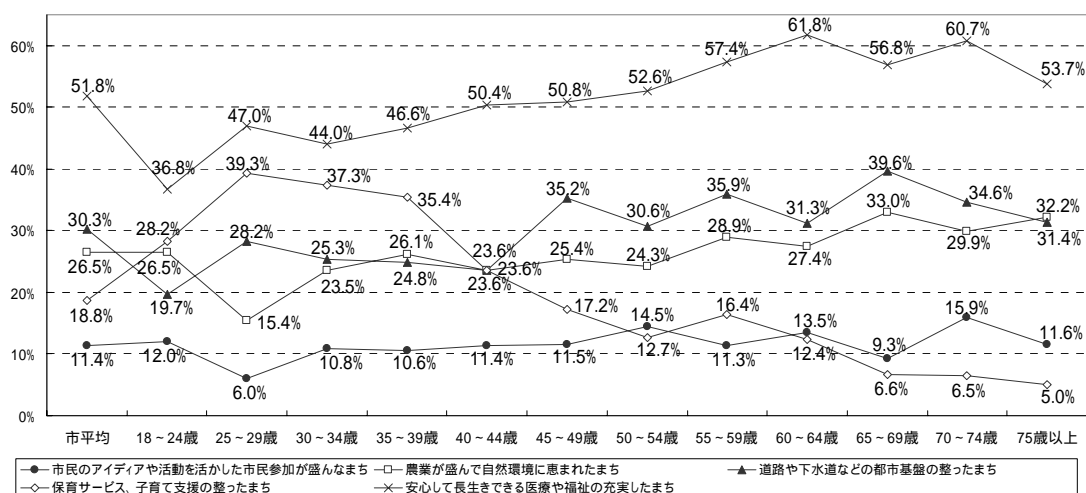
### 市全体の発展方向

- ・各年代ともに、「安心して長生きできる医療や福祉の充実したまち」と回答した市民の割合が最も高くなっている。
- ・18～39歳では、次いで「保育サービス、子育て支援の整ったまち」と回答した市民の割合が高く、45歳以上では、「道路や下水道などの都市基盤の整ったまち」の割合が高い。

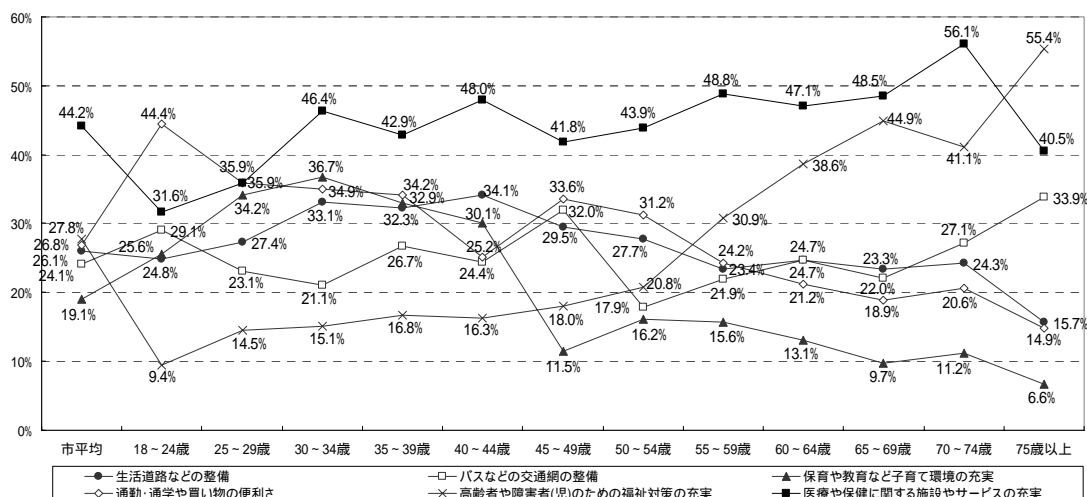
### 富里市を住みやすくするために

- ・18～24歳、75歳以上を除く各年代ともに、「医療や保健に関する施設やサービスの充実」と回答した市民の割合が最も高くなっている。
- ・18～24歳は「通勤通学や買物の便利さ」、75歳以上は「高齢者や障害者（児）のための福祉対策の充実」が最も高くなっている。

## 問 31 市全体の発展方向



## 問 33 富里市を住みやすくするために



## 6. 富里市のまちづくりに対する意見（自由記入欄）

- ・調査票の自由記入欄には、富里市のまちづくりに対する意見として、有効回収票 1,988 票のうち、のべ 1,128 件の意見が寄せられた。
- ・意見を分野毎に整理すると、「教育・文化」に関する意見が 88 件、「健康・福祉」153 件、「産業」98 件、「生活環境」167 件、「都市基盤」389 件、「行政や市民との協働」233 件であった。
- ・分野別の意見の傾向は、以下のとおりである。

### 【教育・文化】

中央公民館や図書館などの生涯学習環境の充実（25 件）

「図書館」についての意見が最も多く、なかでは「蔵書の充実」を希望する声が目立った。

地域の歴史や文化の保全、継承（4 件）

「富里おんどの浸透」「馬についての理解、誇り」「すいかが富里の産物であるということの周知徹底」について。

幼稚園など幼児教育環境の充実（3 件）

「公立の幼稚園希望(日吉台小学校区内)」「浩養幼稚園の充実」「延長保育希望(富里幼稚園)」について。

小中学校教育の内容や環境の充実（19 件）

「教室や廃校跡地の有効活用」「子供たちのコミュニケーション能力、道徳性の向上」等の意見が多い。

スポーツ・レクリエーション活動の充実（24 件）

「スイカロードレース」に対する好感な意見が多い。また、スポーツ施設やプールを作ってほしいとの意見も多い。

青少年健全育成活動の推進（6 件）

青少年のマナーの悪さに対する意見が多い。

男女平等の意識づくり、女性の社会参加促進（2 件）

「男女平等を次世代に伝えていく」「男性の意識改革の重要性」について。

市民の国際交流や国内他地域との交流活動の推進（5 件）

国際交流についての意見が多い。

### 【健康・福祉】

地域における相互扶助の意識や福祉活動の充実（4 件）

「福祉の充実」を希望する意見が多い。

保育園などの保育サービスや子育て支援の充実（61 件）

「子育て環境の充実」に対する意見が多い。とくに「幼稚園、保育園の増設」「仕事と子育ての両立」等、小さな子供を預けて働きたいのに、保育園等に空きがなく働けないという意見が目立つ。

高齢者の生きがいづくりや介護の充実（24 件）

高齢者にとって、福祉が充実し、安心して暮らしやすいまちになってほしいという意見が多い。

障害者に対する福祉の充実（3 件）

「雇用問題」「身障者用トイレの増設」「障害者が住みやすいまち」を希望する意見。

医療サービスや救急医療体制の充実（56 件）

「病院、診療所の新設」を希望する意見が多い。また、「医療費補助制度」を成田市のように小学校卒業まで延ばしてほしいとの意見も目立つ。

各種検診や健康づくり活動の充実（5 件）

保健センターに対する好感の意見。健診の充実を希望する意見。

国民健康保険や年金などの社会保障の充実（0 件）

## 【産業】

### 農業の振興（31件）

「農業の充実、発展」「後継者の育成」に対する意見が多い。また、富里の農産物に対する好感の意見も目立つ。

### 企業誘致や中小企業への支援（15件）

「積極的な企業誘致」に対する意見が多い。

### 市内での買物の便利さや商業施設の充実（35件）

スーパーやデパートなど大型商業施設等を新設し、買い物がしやすい環境を希望する意見が圧倒的。

### 観光客の誘致や観光資源の育成（13件）

「馬やスイカをもっとアピールする」「道の駅をつくる」等、観光に力を入れてほしいとの意見が目立つ。

### 市民の雇用や就業環境の充実（4件）

「雇用の充実」「高齢者も働けるまちづくり」「雇用のための企業誘致」等。

## 【生活環境】

### 騒音・大気汚染・悪臭などの公害防止（15件）

「悪臭」「砂埃」「野焼き」等への意見が多い。

### 緑など自然環境の保全・育成（20件）

「自然環境を大切に」「緑のあるまち」等の意見が圧倒的。

### ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進（25件）

「ごみ処理の方法の改善」に対する意見が多い。

### し尿・生活排水処理の充実（32件）

「下水道整備」に対する意見が圧倒的。

### 地震・火災などの防災対策の充実（3件）

「災害に対する備えの充実」「野外放送の改良(聞こえづらい)」「災害、防災の安全対策」等。

### 犯罪・風紀などの防犯対策の充実（50件）

「街灯の設置」を希望する意見が最も多い。また、日吉台の風俗系店舗の規制に対する意見も目立つ。

### 交通安全等日常生活の安全対策の充実（22件）

「路上駐車を取り締まり」「駅周辺への駐輪場の設置、拡充」「道路の安全性」に対する意見が目立つ。

## 【都市基盤】

### 計画的な市街地の整備（25件）

「市街化区域への移行」「人の集まる楽しいまち」「安心して暮らせるまちづくり」「きれいな街並み」を希望する意見が多い。

### 身近な生活道路の整備（80件）

「道路が狭い＝道路の拡張（歩道、自転車専用道路の設置）」「危険な道路（凸凹、草・木等の侵食）」「路上駐車」等、道路の整備を希望する意見が圧倒的。

### 国県道など幹線道路の整備（96件）

「渋滞の緩和」を希望する意見が多い。また「歩道の整備」に対する意見も目立つ。

### バスなどの公共交通機関の便利さ（142件）

「バス停の増設」「バスの増便」「バスの料金」等バスの充実、「駅の設置」等交通の便をよくしてほしいという意見が圧倒的。

### 上水道の整備（13件）

「水道料金が安い」「飲料水がおいしくない」等。

### 雨水の排水対策の推進（12件）

雨が降ると「冠水がひどい」「池になる」等、排水整備を希望する意見が多い。

### 公園などの整備（21件）

「子供が安心して遊べる公園がない」「公園の増設、整備を希望」等の意見が多い。

## 【行政や市民との協働】

市からの情報提供や協働のまちづくりの促進（26件）

「もっと市民の意見を聞いてほしい」「市が何をどうしていこうとしているのかわからない」等の意見が多い。

情報の公開（8件）

「情報がない」「広報での説明や情報開示が必要」「アパート住まいなので広報や回覧板が届かない」「情報公開に消極的過ぎる」等。

各種行政サービスの充実や職員の対応（12件）

市役所の職員に対する厳しい意見が多い。

近所付き合いなどのコミュニティの形成（15件）

「市民間交流の場をつくってほしい」「一人ひとりが思いやりを持つ」「近隣では挨拶を」「住民のモラルを高める」等。

計画的で健全な行財政の運営（64件）

「無駄のない財政、行政」「税金を安く」「議員、市職員の削減」等の意見が多い。

近隣市町村との広域連携の推進（108件）

「成田市との合併」を希望する意見が圧倒的。

あなたの声をお聞かせください

## 市民意識調査

～ 富里市総合計画策定に向けて～

市民の皆さまには、日ごろより富里市の市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、富里市では、平成23年度からの次期総合計画の策定に着手いたしました。総合計画とは、長期的な視点から、市の目指すべき将来像とその実現に必要な諸施策の方向性などを定めるもので、市政の最も基本となる最上位計画です。

つきましては、市民の皆さまのお考えをこの計画に反映するため、今回、市民意識調査を実施することにしました。

なお、このアンケートは、18歳以上の市民の皆さまの中から無作為に選んだ5,000名の方々をお願いしております。調査は無記名でありご迷惑をおかけすることはありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成20年11月

富里市長 相川 堅治

### ご記入にあたってのお願い

- 1.必ずあて名のご本人がお答えください。
- 2.お答えは最初から1問ずつ、特にことわりのない限り全部の質問にお答えください。
- 3.お答えは、あてはまる回答の番号を で囲んでください。
- 4.お答えの中で「その他」を選んだ場合は、その内容を具体的に記入してください。

この調査票をご記入いただきましたら、恐縮ですが同封の返信用封筒で

12月12日(金)まで にご投函ください。

なお、住所・氏名はお書きにならないで結構です。また、この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

富里市役所 総務部企画課(担当:甲田、藤田)

T E L 0476 - 93 - 1111(代表)



## 富里市の住みやすさについて

問1 あなたは、富里市を住みやすいところだと思いますか。次の中から1つだけで囲んでください。

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1. 非常に住みやすい      | 4. 非常に住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. わからない    |
| 3. どちらかといえば住みにくい |             |

問2 あなたは、これからも富里市に住んでいたいと思いますか。次の中から1つだけで囲んでください。

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1. このまま永住したい | 4. できるだけ早く移転したい |
| 2. 当分住み続けたい  | 5. わからない        |
| 3. やがては移転したい |                 |

問3 問2で、「1.このまま永住したい」、「2.当分住み続けたい」と答えた方にうかがいます。住み続けたいと思う理由を、次の中から2つ以内を で囲んでください。

- |                        |                                     |
|------------------------|-------------------------------------|
| 1. 緑や自然が多い             | 10. 保育所・遊び場など子育てがしやすい               |
| 2. 家の間取り・デザインが気に入っている  | 11. 繁華街やレクリエーション施設など<br>余暇を楽しむ場所がある |
| 3. 親・兄弟が近くににいるから       | 12. 物価が安い                           |
| 4. 買物に便利               | 13. ふるさとだから                         |
| 5. 住みなれているから           | 14. 店や事業がうまくいっている                   |
| 6. 地域の人と親しく付き合いがあるので   | 15. 持ち家だから                          |
| 7. 通勤・通学に便利            | 16. ローン返済・家賃が手ごろ                    |
| 8. 日当たり・風通しなど周りの住環境が良い | 17. その他( )                          |
| 9. 医療・福祉が充実している        |                                     |

問4 問2で、「3.やがては移転したい」、「4.できるだけ早く移転したい」と答えた方にうかがいます。移転したいと思う理由を、次の中から2つ以内を で囲んでください。

- |                        |                                     |
|------------------------|-------------------------------------|
| 1. 緑や自然が少ない            | 10. 子育てのための施設が不十分                   |
| 2. 部屋が狭く、間取りが悪い        | 11. 繁華街やレクリエーション施設など<br>余暇を楽しむ場所がない |
| 3. 親・兄弟と同居したり近くに住みたい   | 12. 物価が高い                           |
| 4. 買物に不便               | 13. ふるさとに住みたい                       |
| 5. 周りの環境や地域になじめない      | 14. 店や事業の場所を変えたい                    |
| 6. 近所付き合いがわずらわしい       | 15. 自分の家を持ちたい                       |
| 7. 通勤・通学に不便            | 16. ローン返済・家賃の負担が重い                  |
| 8. 日当たり・風通しなど周りの住環境が悪い | 17. その他( )                          |
| 9. 医療・福祉が不十分           |                                     |

## 富里市への愛着や誇り，将来イメージについて

問5 あなたは、富里市に「自分のまち」としての愛着、魅力を感じていますか。次の中から **1つだけ** で囲んでください。

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1. 強く感じている       | 4. まったく感じていない |
| 2. どちらかといえば感じている | 5. わからない      |
| 3. あまり感じていない     |               |

問6 富里市らしいもの、富里市で誇れるものはなんですか。次の中から **3つ以内** を で囲んでください。

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 緑が多い、自然が豊か         | 14. 高速道路など車での移動に便利  |
| 2. 豊かな農地              | 15. 都市と田園が共存している    |
| 3. スイカが有名             | 16. 祭りやイベントが盛ん      |
| 4. スイカロードレースが有名       | 17. 新しい店舗が立地し利便性が高い |
| 5. 農産物がおいしい、新鮮、安い     | 18. 物価が安い           |
| 6. 成田空港に近い            | 19. 水がおいしい          |
| 7. 買い物や通勤・通学に便利       | 20. 国際色豊かで国際交流が盛ん   |
| 8. 災害や犯罪が少なく安全        | 21. 図書館や公園など公共施設が充実 |
| 9. 空気がきれい             | 22. 介護や医療施設などが充実    |
| 10. 周りの環境が静か          | 23. 教育環境が優れている      |
| 11. 人情が豊かでやさしい        | 24. 生涯学習などの施設や事業が充実 |
| 12. 街がのんびり、のどかで、やすらげる | 25. その他( )          |
| 13. 子育て環境が優れている       |                     |

問7 将来の富里市のイメージとして次のどの言葉がふさわしいと思いますか。次の中から **3つ以内** を で囲んでください。

- |            |            |             |
|------------|------------|-------------|
| 1. いきいきとした | 11. 開放的な   | 21. にぎやかな   |
| 2. 落ち着いた   | 12. 安全な    | 22. 健康的な    |
| 3. 整然とした   | 13. あたたかい  | 23. やすらぎのある |
| 4. 親しみのある  | 14. 個性的な   | 24. 緑豊かな    |
| 5. 力強い     | 15. さわやかな  | 25. 国際的な    |
| 6. やさしい    | 16. 充実した   | 26. 都会的な    |
| 7. 伝統的な    | 17. 静かな    | 27. 夢のある    |
| 8. 近代的な    | 18. 素朴な    | 28. その他     |
| 9. のんびりした  | 19. 美しい    | ( )         |
| 10. 楽しい    | 20. 人情味のある |             |

# 生活環境に対する満足度と期待度について

問 8 地域の生活環境に対する満足度と今後の期待について、どのように感じていますか。満足度と今後の期待のそれぞれについて各項目毎に、1から5の数字を1つずつ で囲んでください。

		満足度					今後の期待（重要度）				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要である (優先すべき)	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない (縮小すべき)
《回答例1》 などの施策の充実			2	3	4	5	1		3	4	5
《回答例2》 や の施設や環境の充実		1	2		4	5	1	2		4	5
1 教育・文化	中央公民館や図書館などの生涯学習環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	地域の歴史や文化の保全、継承	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	幼稚園など幼児教育環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	小中学校教育の内容や環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	スポーツ・レクリエーション活動の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	青少年健全育成活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	男女平等の意識づくり、女性の社会参加促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	市民の国際交流や国内他地域との交流活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 健康・福祉	地域における相互扶助の意識や福祉活動の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	保育園などの保育サービスや子育て支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	高齢者の生きがいづくりや介護の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	障害者に対する福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	医療サービスや救急医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	各種検診や健康づくり活動の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	国民健康保険や年金などの社会保障の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 産業	農業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	企業誘致や中小企業への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	市内での買物の便利さや商業施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	観光客の誘致や観光資源の育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	市民の雇用や就業環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

		満足度					今後の期待（重要度）				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	（優先すべき）重要である	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	（縮小すべき）重要でない
《回答例1》 などの施策の充実			2	3	4	5	1		3	4	5
《回答例2》 や の施設や環境の充実		1	2		4	5	1	2		4	5
4 生活環境	騒音・大気汚染・悪臭などの公害防止	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	緑など自然環境の保全・育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	ごみ処理の適正化、リサイクル活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	し尿・生活排水処理の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	地震・火災などの防災対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	犯罪・風紀などの防犯対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	交通安全等日常生活の安全対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 都市基盤	計画的な市街地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	身近な生活道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	国県道など幹線道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	バスなどの公共交通機関の利便さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	上水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	雨水の排水対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	公園などの整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 行政・協働	市からの情報提供や協働のまちづくりの促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	情報の公開	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	各種行政サービスの充実や職員の対応	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	近所付き合いなどのコミュニティの形成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	計画的で健全な行財政の運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	近隣市町村との広域連携の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

## 協働のまちづくりについて

問 9 「市民協働」や「協働」という言葉を聞いたことがありますか。次の中から 1つだけ で囲んでください。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. よく見聞きする  | 3. ほとんど見聞きしない |
| 2. たまに見聞きする | 4. 知らない       |

問 10 あなたがまちづくりに参加するとしたら何に期待しますか。次の中から 2つ以内 を で囲んでください。

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 市民主体のまちづくりができること  | 5. 交流の場や人の輪が広がること |
| 2. まちづくりに意見が反映されること  | 6. 特に期待していない      |
| 3. 行政との意見交換の場が得られること | 7. その他( )         |
| 4. まちづくりの情報が得られること   |                   |

問 11 富里市では、市民と行政が共に考え行動する協働のまちづくりを推進したいと考えています。協働のまちづくりを推進すべき分野は、どの分野が望ましいと思いますか。次の中から 2つ以内 を で囲んでください。

1. 子育て支援や高齢者の生きがいづくりといった福祉・保健・健康づくり分野
2. 授業・クラブ活動への地元人材の講師の参加や生涯学習といった教育分野
3. 限りある資源を大切にするためのリサイクル活動などの環境分野
4. 農産物や加工品などの特産品開発といった農業分野
5. 商業振興や観光振興など、にぎわいのあるまちづくりの分野
6. 地域の緑化や美化を進めるための活動などの分野
7. 緑などの自然環境を守り、育む自然環境の分野
8. 災害時のボランティアや防犯巡回パトロールといった防災・防犯分野
9. 国際理解教育や国際交流などの分野
10. その他( )
11. わからない

問 12 協働のまちづくりの推進にあたって、どのような取り組みが必要だと思いますか。次の中から 2つ以内 を で囲んでください。

1. 協働の前提となる行政の方針など情報公開の推進
2. 市民や団体におけるまちづくりの取組みなどの情報提供
3. まちづくりの取組みに関する学習機会の確保
4. 政策決定過程において、市民の意見を募ったり話し合ったりする機会の充実
5. 各種委員会、審議会などへの公募市民の参加
6. 行政が提案するまちづくりを、市民と行政で協働する仕組みづくり(ワ-クショップ など)
7. 市民や団体が提案するまちづくりを、行政が支援する仕組みづくり(人、場所、費用などの支援)
8. その他( )
9. わからない

問 13 あなたは、地域などのまちづくり活動に参加されていますか。それぞれ、あてはまる番号を1つだけ で囲んでください。

	積極的に参加している	加入しているが活動はしていない	現在、加入してはいないが参加したい	加入していても参加するつもりもない
ア．区・自治会などの活動	1	2	3	4
イ．清掃奉仕や福祉ボランティア活動	1	2	3	4
ウ．子ども会・老人クラブなどの地域活動	1	2	3	4
エ．音楽・読書などの趣味の活動	1	2	3	4
オ．スポーツ・レクリエーションサークルなどの活動	1	2	3	4
カ．祭りや大会など地域の行事	1	2	3	4
キ．その他の活動	1	2	3	4

## 行政情報や要望について

問 14 あなたは、富里市の行政に関する情報を主に何によって知りますか。次の中から1つだけ で囲んでください。

- |           |                |           |
|-----------|----------------|-----------|
| 1．広報とみさと  | 4．回覧板          | 7．新聞・タウン誌 |
| 2．議会だより   | 5．知人や友人を通じて    | 8．市に直接聞いて |
| 3．市ホームページ | 6．区・自治会などの集まりで | 9．その他( )  |

問 15 あなたは、市政に対する意見や要望をどのように伝えていきますか。次の中から1つだけ で囲んでください。

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1．市役所の窓口に行く     | 6．区・自治会などの役員を通じて  |
| 2．市役所に電話を入れる    | 7．PTAなどの所属団体を通じて  |
| 3．市長への手紙を利用する   | 8．知り合いを通じて        |
| 4．電子メールやホームページで | 9．意見や要望はあるが特に伝えない |
| 5．市議会議員を通じて     | 10．その他( )         |

問 16 あなたは、市からどんな情報が欲しいと考えていますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1．市の事業や予算に関する情報     | 7．地域のまちづくり活動などに関する情報 |
| 2．各種の届出など行政手続に関する情報 | 8．ボランティアに関する情報       |
| 3．文化・スポーツ活動に関する情報   | 9．イベントや祭典などに関する情報    |
| 4．医療・健康や福祉に関する情報    | 10．税金や年金に関する情報       |
| 5．子育てや教育に関する情報      | 11．その他( )            |
| 6．地域の防災に関する情報       |                      |

## 生活圏と移動手段について

問 17 あなたは、日常生活における以下の活動について、主にどの市町村を利用していますか。  
次の各項目で、最もよく行く市町村を選び各項目毎に、2 つ以内を で囲んでください。

項 目	富里市内	富 里 市 外								行 わ な い
		成 田 市	八 街 市	山 武 市	佐 倉 市	酒 々 井 町	芝 山 町	そ の 他 県 内	県 外	
《例》 の買い物		2		4	5	6	7	8	9	10
食料品など日用品の買い物	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
外食などの飲食	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
衣料品などの買い物	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
家電製品、家具などの買い物	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
娯楽など	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
スポーツ、サークル活動	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
病院・診療所など	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
子どもの塾や習い事など	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問 18 あなたの、市内での主な移動手段は何ですか。次の中から2 つ以内を で囲んでください。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 徒歩           | 6. タクシー         |
| 2. 自転車          | 7. 路線バス         |
| 3. オートバイ        | 8. 病院等の送迎バス     |
| 4. 自動車（自分で運転）   | 9. さとバス（循環バス）   |
| 5. 自動車（家族などが運転） | 10. 福祉関係の送迎サービス |

問 19 あなたは、市で運営している「さとバス（循環バス）」を利用したことはありますか。  
次の中から1 つだけ で囲んでください。

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1. よく利用する    | 4. 過去に利用したことはある |
| 2. 週1回程度利用する | 5. 全く利用しない      |
| 3. 月1回程度利用する |                 |

問 20 あなたは、市で運営している「さとバス（循環バス）」についてどのような取り組みをしたらよいと思いますか。次の中から2 つ以内を で囲んでください。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 料金を安くする          | 7. 富里バスターミナルへ乗り入れる |
| 2. 市内のルートの見直しをする    | 8. このままで良い         |
| 3. 朝夕など運行時間を拡大する    | 9. さとバスは必要ない       |
| 4. 市外へのルートの見直しをする   | 10. わからない          |
| 5. 運行の本数を増す         | 11. その他( )         |
| 6. 路線バスへの乗り継ぎを便利にする |                    |

問 21 問 20 のような取り組みをした場合、あなた自身は「さとバス（循環バス）」を利用しますか。次の中から **1つだけ** で囲んでください。

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 1. 今も利用している      | 4. 高齢期など時期がきたら利用する |
| 2. すぐに利用する（ほぼ毎日） | 5. 利用しない           |
| 3. すぐに利用する（時々）   | 6. わからない           |

## 高齢期の生活について

問 22 あなたは、高齢期になったらどのような生活を送りたいと考えていますか。次の中から **2つ以内** を で囲んでください。

- |                         |
|-------------------------|
| 1. ボランティア活動など社会的活動に参加する |
| 2. 働けるうちは仕事を続ける         |
| 3. 夫婦二人あるいは一人で気がねなく暮らす  |
| 4. 子どもや孫と一緒に暮らす         |
| 5. 友人や隣人と楽しく付き合う        |
| 6. 趣味や旅行など好きなことを楽しむ     |
| 7. 各種の講座などを利用するなど教養を高める |
| 8. 自然環境などのよいところでのんびり暮らす |
| 9. その他( )               |
| 10. 特に考えていない            |

問 23 あなたは、高齢期の生活についてどのように感じますか。次の中から **1つだけ** で囲んでください。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 非常に不安を感じる  | 4. まったく不安を感じない |
| 2. ある程度不安を感じる | 5. わからない       |
| 3. あまり不安を感じない |                |

問 24 問 23 で、「1. 非常に不安を感じる」、「2. ある程度不安を感じる」と答えた方にのみうかがいます。主にどのようなことが不安ですか。次の中から **2つ以内** を で囲んでください。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 自分自身の医療や介護のこと    | 6. 買い物など日々の生活のこと   |
| 2. 配偶者や親などの医療や介護のこと | 7. 社会参加の機会が少なくなること |
| 3. 住まいのこと           | 8. 身内がなく一人になること    |
| 4. 経済的なこと           | 9. その他( )          |
| 5. 生きがいをなくすこと       |                    |



## 若い世代の定住と子育てについて

問 25 若い世代が市に定住していくためには、何が重要だと思いますか。次の中から3つ以内を で囲んでください。

1. 農業の後継者の育成や就農を支援する環境を整える
2. 空港関連産業などの誘致を進め、働く場を増やす
3. 自力で事業をおこせるような起業支援体制を整える
4. 購入・賃貸しやすい住宅、住宅地を整える
5. 趣味やレクリエーション活動・発表の場や機会を増やす
6. 商業・レクリエーション施設を充実させる
7. 子育て支援や学校教育が充実した環境を整える
8. 富里市の歴史や文化など、地元の特徴、良さを伝える教育を進める
9. 道路や公共交通機関の整備を進め、移動の利便性を高める
10. その他 ( )
11. わからない

問 26 富里市は、子育てしやすいまちだと思いますか。次の中から1つだけ で囲んでください。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 27 安心して子育てができる環境づくりのために、どのようなことに優先的に取り組むべきだと思いますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。

1. 子育てと仕事が両立できる職場環境の整備を促す
2. 保育所や放課後児童クラブなどの保育サービスを充実する
3. 新生児医療や小児救急、母子保健などの保健・医療を充実する
4. 一人ひとりを大切にする学校教育を推進する
5. ファミリー向けの住宅政策を促す
6. 遊びやすい公園や幅広い歩道など、安全な生活環境を整備する
7. 小さい子どもから青少年まで、子どもの居場所を整える
8. 育児や教育に関する相談体制を充実する
9. 地域ぐるみで子育てを支援する体制を整備する
10. 男性の育児への参加について意識を高める
11. その他 ( )
12. わからない

## 生涯学習・国際化・男女共同参画について

問 28 子どもからお年寄りまで、市民一人ひとりの学習活動を支援するために、どのようなことが重要だと思いますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。

1. 学校教育において、国際理解や情報化、環境教育など、時代に即した教育内容の向上に努める
2. ボランティア、体験学習など、地域と学校の連携を深める
3. 地域全体で家庭での教育を支援する
4. 公民館での講座など、学習の機会や情報の提供、相談体制を充実する
5. 図書館や公民館など、社会教育施設を充実する
6. 市民の自主的な文化・芸術活動やスポーツ活動を支援する
7. 地域固有の歴史や文化を大切にする
8. 市民が学んだ成果を発表したり、評価できる仕組みをつくる
9. その他 ( )
10. わからない

問 29 国際化に対応するためには、どのようなことが重要だと思いますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。

1. 民間国際交流団体の支援やボランティアの育成を行う
2. 学校教育の中で、国際理解・交流を深めるための教育を進める
3. 外国の生活や文化を理解するため、講演会や講座などを開催する
4. 交換留学生の派遣・受入れの促進・支援をはかる
5. 国際姉妹都市の提携をはかる
6. 国際化に対応した公共施設を整備する
7. 外国人が暮らしやすい生活環境を整える（案内板の英語標記や広報誌の作成、相談窓口への通訳配置など）
8. その他 ( )
9. わからない

問 30 「男女共同参画社会」を築いていくために、どのようなことが重要だと思いますか。次の中から2つ以内を で囲んでください。

1. 固定的な社会通念、慣習、しきたりを改める
2. 女性自身が知識や技術などを習得し、活躍できる環境を整える
3. 女性の就業、社会参加を支援する機会を拡充する
4. 子どもの時から、男女平等教育を行う
5. 女性自身が自覚と責任感を持つ
6. 男性の理解と意識改革をはかる
7. 女性の役職への登用や政策立案・決定の場への参画を積極的にはかる
8. その他 ( )
9. わからない

## 富里市の発展の方向について

問 31 富里市全体の発展方向について、どのような方向が望ましいとお考えですか。特に望ましいと考えるものを次の中から2つ以内を で囲んでください。

1. 市民のアイデアや活動を活かした市民参加が盛んなまち
2. 農業が盛んで自然環境に恵まれたまち
3. 先端産業や国際的な企業などが集まったまち
4. 観光や商業活動が盛んなまち
5. 国際交流や国内他地域との交流が盛んなまち
6. 道路や下水道などの都市基盤の整ったまち
7. 保育サービス、子育て支援の整ったまち
8. 安心して長生きできる医療や福祉の充実したまち
9. 学校教育の充実と生涯学習の盛んなまち
10. 伝統文化を保全・活用する歴史・文化の薫りの高いまち
11. その他 ( )
12. わからない

問 32 現在お住まいの地区の発展方向について、どのような方向が望ましいとお考えですか。特に望ましいと考えるものを次の中から2つ以内を で囲んでください。

1. 豊かな自然環境を保全した静かな地区
2. 商店や生活利便施設のある便利な地区
3. 地域医療や福祉サービスの整った安心できる地区
4. 集会所や公園で地域の住民がレクリエーションを楽しめる地区
5. 市民や観光客などの集まるにぎやかな地区
6. 道路などの交通網が整備された地区
7. その他 ( )
8. わからない

問 33 富里市をより住みやすくするために、あなたは、今後どのようなところに特に力を入れてほしいと期待していますか。次の中から3つ以内を で囲んでください。

- |                    |                                   |
|--------------------|-----------------------------------|
| 1. 幹線道路やバイパスなどの整備  | 11. 高齢者や障害者(児)のための福祉対策の充実         |
| 2. 生活道路などの整備       | 12. スポーツ・文化・レクリエーションの場の充実         |
| 3. バスなどの交通網の整備     | 13. ボランティア活動や住民のふれあいを高めるコミュニティの充実 |
| 4. 緑の保全や地球環境問題への対応 | 14. 医療や保健に関する施設やサービスの充実           |
| 5. ごみの減量化・リサイクルの推進 | 15. 防災や防犯などの安全対策                  |
| 6. し尿・生活排水処理の充実    | 16. 情報公開など開かれた行政への対応              |
| 7. 水の安定供給、飲料水のおいしさ | 17. 協働のまちづくり                      |
| 8. 保育や教育など子育て環境の充実 | 18. その他 ( )                       |
| 9. 魅力的な就業機会の創出     | 19. わからない                         |
| 10. 通勤・通学や買い物の便利さ  |                                   |



